

第1章 求人情報において注目される点:アイトラッキングから

1. 背景と問題

事業所が人を募集しようとする際、求人情報、具体的には求人票は求職者との最初の接点となる。求人情報が応募者にアピールするものでなければ、必要な人材を集めることはできない。求人情報が適切でなければ、的確な採用が行えない。人材の採用において求人票は重要な役割を果たしている。求人票については、仕事の内容や事業所の情報、また、賃金の情報等が重要なのではないかと、様々なことが言われるが、実際にデータ等をとった検討はほとんど行われていない。

これまでの研究が少ない中で、松本(2011)は個人が求人情報のどこを見ているのか、そしてどの項目が応募に前向きにさせたり、躊躇させたりするかを、口頭での自己報告により検討している。その結果、多くの人が仕事の内容に注目しており、仕事の内容によって応募に前向きになったり躊躇したりするということが示された。しかしその一方で、求人情報を見ながら口頭での自己報告を行うという方法は、本人が意識していない視線の動きを捉えることはできず、また、データの客観性の面でも不十分である可能性があるとしている(松本, 2011)。

そのため、本研究では求人情報の閲覧行動についてアイトラッキング(視線追跡分析/視線滞留時間分析)を用いた実験を行う。アイトラッキングでデータ収集を行うことにより、個人がどこを何秒間見ているか等、無意識での視線の動きも含め客観的にデータを収集することができる。その際に、求職者と在職者、男性と女性、年代などにより、視線の動き方や見方が異なるかを併せて検討する。また、実験後、口頭でヒアリングも行い、主観的な見方についての検討も行うこととした。

本研究により、個人が実際に求人情報をどのように見ているのか、客観的なデータが得られる。そしてどのような求人情報が見ている人を応募へと結びつけるか、また、どのような点を改善すると良いか等を検討することができる。

2. アイトラッキングでの実験方法

(1) 実験への参加者

2011年9月に、首都圏に住む41名(男性20名・女性21名)に対し、調査への協力を求めた。平均年齢は40.88歳($SD=10.76$)であり、30代以下が18名、40代以上が23名であった。調査協力者の現在の状況は、求職者21名(うち女性11名)、在職者20名(うち女性10名)であった。ただし、1名(50代女性・求職者)においては、アイトラッキングデータに大幅な欠損があり、視線の計測に関する分析からは除くこととした。なお、調査協力者には、①この調査への協力は任意であること、②データは匿名的に処理されること、等を口頭で説明し同

意を求めた。

(2) 実験の手続き

実験は個室に近い環境で個別に行った。実験の概要は、①Web 求人情報（ハローワークインターネットサービスの求人情報）で興味のある求人を三件見てもらい、視線の計測を行う。②Web 求人情報について、口頭でのヒアリングを行う。③6 職種の PDF 求人票(PDF ファイル)を見てもらい、視線の計測を行う。④PDF 求人票について、口頭でのヒアリングを行う、という順序で行った。在職者には、「自分が今、何らかの事情で求職活動をするとしたら」ということを想定してもらった。なお、Web 求人情報・PDF 求人票ともに、フルタイムでの求人のみを対象に調査を行った。

調査実施の際には、調査協力者に対して手続きの概要を口頭で説明し、キャリブレーション(視線の計測較正)のため、画面に表示された丸い印を目で追ってもらった後に、調査を開始した。調査の所要時間は一人につき約 30 分程度であった。なお、視線の計測には「Tobii T60 アイトラッカー」（トビー・テクノロジー・ジャパン株式会社）を使用した。この計測機は、視線を測定するための専用の機器等を装着する必要がなく、実験参加者への負担は比較的少ないものである。また、本装置は実験参加者がメガネやコンタクトレンズ等を使用しているも、問題なく視線の動きをデータ化することができる。以下に実験の様子を写真で示した。左側のノート PC の画面と同じものが右側の画面にも表示され、実験参加者はその画面を見ながら、手前のキーボードとマウスで操作する。右側の画面上での実験参加者の視線の動きが、画面の下に内蔵された赤外線照射装置とカメラにより記録される。



ア Web 求人情報の閲覧における視線の計測

ハローワークインターネットサービス(<https://www.hellowork.go.jp/>)のサイトには、厚生労働省が提供する求人情報が掲載されている。実験ではこの実際の求人情報を見てもらうことにしたが、全国のハローワークにおいて受理された求人情報がほぼ毎日更新される。その

ため、調査協力者全員が同一の求職情報を見ていたのではなく、調査実施の際の最新の求人情報を見ていたことになる。

調査協力者には、初めに求人情報検索の画面において、①賃金：月給 10 万円以上、②都道府県：東京都と埼玉県、③年齢：調査協力者の実際の年齢を入力してもらった。そして「検索」のボタンをクリックし、求人情報一覧のページ(図表 1-1-1)を見てもらった。求人情報一覧には新着順に約 30,000～50,000 件の求人が表示され、新着情報・NO・求人番号・職種・雇用形態/賃金(税込)・就業時間/休日/週休二日・産業・沿線/就業場所・受理日といった項目が並んでいる。その中で興味のある求人については、「求人番号」をクリックしてもらい、求人情報詳細のページ(図表 1-1-2)に進んでもらった。調査協力者が①検索条件を入力し、②求人情報一覧から興味のある求人を選び、③求人情報詳細のページを三件見ている間、視線の計測を行った。

図表1-1-1 Web 求人情報の一覧ページの例

	NO	求人番号	職種	雇用形態/ 賃金(税込)	就業時間/ 休日/週休二日	産業	沿線/ 就業場所	受理日
NEW! ◎	1	○○○○○- ○○○○○○○○	システム開発[東 京都◇◇区]	正社員/ 240,000 円 ~ 450,000 円	1)09:00~18:00 /土日祝/毎週	サービス業(他に分 類されないものう ち他に分類されな い事業サービス業	東京都◇◇区	平成○ 年○月 ○日
NEW! ◎	2	○○○○○- ○○○○○○○○	システム開発[東 京都◇◇区]	正社員/ 240,000 円 ~ 450,000 円	1)09:00~18:00 /土日祝/毎週	サービス業(他に分 類されないものう ち他に分類されな い事業サービス業	東京都◇◇区	平成○ 年○月 ○日
NEW! ◎	3	○○○○○- ○○○○○○○○	システムエンジ ニア	正社員/ 239,000 円 ~ 290,000 円	1)09:00~18:00 /土日祝他/毎週	情報通信業のうち ソフトウェア業	東京都◇◇区	平成○ 年○月 ○日
NEW! ◎	4	○○○○○- ○○○○○○○○	営業(総合物流) /東京都◇◇区	正社員/ 300,000 円 ~ 350,000 円	1)08:15~17:00 /日祝他/その他	運輸業、郵便業のう ち一般貨物自動車 運送業	東京都◇◇区	平成○ 年○月 ○日
NEW! ◎	5	○○○○○- ○○○○○○○○	施行スタッフ	正社員/ 200,000 円 ~ 350,000 円	1)08:30~17:30 /土日祝/毎週	サービス業(他に分 類されないものう ち建物サービス業	東京都◇◇区	平成○ 年○月 ○日

(以下、続く)

図表1-1-2 Web 求人情報の詳細ページの例

求人番号	〇〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇
求人情報の種類	一般（フルタイム）
事業所名	株式会社 ハローワーク商事
所在地	〒999-9999 〇〇県◇◇市△△区☆☆町一丁目 23-4 ハロービル 3 階
電話番号	
FAX 番号	
事業内容	和食中心のお惣菜を販売するデリカショップ「△△△」を関東地区の百貨店、ショッピングセンターに出店しています。(30 店舗) また、〇〇県☆☆市に食品加工工場があります。
職種	一般事務
雇用形態	正社員
産業	食料・飲料卸売業
就業形態	フルタイム
雇用期間	雇用期間の定めなし
年齢	59 歳以下
年齢制限の理由	定年年齢が 60 歳のため（省令 1 号）
▶年齢制限禁止について	
就業時間	(1)09:00～18:00
休憩時間	60 分
時間外	あり 月平均 5 時間
賃金	月給
▶賃金形態	a 基本給（月額平均）又は時間額 170,000 円～210,000 円 b 定期的に支払われる手当 a+b 188,000 円～240,000 円
休日	土 日 祝
週休二日	毎週
年間休日数	124 日
育児休業取得実績	あり
就業場所	事業所所在地に同じ 転勤の可能性 なし
沿線	
従業員数	企業全体:450 人 就業場所:50 人（うち女性:25 人、うちパート:3 人）
加入保険	雇用 労災 健康 厚生 厚生年金基金
定年制	あり 一律 60 歳
再雇用	あり 65 歳まで
入居可能住宅	
マイカー通勤	可
通勤手当	実費支給 上限あり 月額:35,000 円まで
採用人数	1 人
仕事の内容	総務課にて、給与、社会保険関係を中心とした事務を担当していただきます。 （主な担当業務） ・給与計算・勤怠管理・社会保険関係の書類作成・事務用品の管理・データ入力・来客対応 パソコンはワード、エクセルの他、専用ソフトを使用します。専用ソフトの使用方法は指導します。
学歴	不問
必要な経験等	不問 パソコン操作（ワード、エクセルを使って定型フォームへの記入ができること）
必要な免許・資格	普通自動車免許（A T 限定可）
求人条件にかかる特記事項	・官庁等への書類提出などの手続のため、社用車（軽自動車 A T）を使います。 ・パソコン操作は入力効率を重視します。面接時、入力テストを行います。（パソコン検定 3 級程度） ・夏季休暇は有給休暇を充てています。（3 日間の計画的付与）
備考	総務課は課長含めて 5 人、様々な仕事を担当しています。課内だけでなく、本社及び各店舗とコミュニケーションをとりながらの仕事となります。
受理日	平成〇年〇月〇日
有効期限日	平成〇年〇月〇日
受理安定所	〇〇公共職業安定所

イ Web 求人情報閲覧後のヒアリング

視線の計測が終了した後、Web 求人情報についてヒアリングを行った。求人情報一覧のページに関しては、職種や賃金などといった項目の中で注目して見たものを三つまで挙げてもらった。興味があった三件の求人(求人情報詳細のページを見た求人)については、それぞれ応募したいと思うかどうかを五段階(とても応募したい・まあまあ応募したい・どちらでもない・あまり応募したくない・応募したくない)で評価してもらい、その理由を尋ねた。その後で、求人情報詳細のページにある項目において注目して見たものを三つまで挙げてもらった。そして全体を通して、応募に前向きになる要因・応募に躊躇する要因・もっと知りたい情報・改善した方がいい点などを尋ね、最後に意見・感想を述べてもらった。なお、ヒアリングの内容は実験参加者に了承を得て IC レコーダーに記録した(了承を得られなかった1名を除く)。

ウ PDF 求人票の閲覧における視線の計測

実際にハローワークで使用されている求人票を PDF ファイルにし、視線計測装置 (tobii T60 アイトラッカー) の画面上に表示した。PDF 求人票は、「自動設備機械組立配線」・「技術者(分析)」・「アートディレクター/デザイナー」・「店内販売スタッフ(宝飾品)」・「営業(リフォーム)」・「給与計算及び事務アシスタント」の6種類を用意した。これは Holland により職業的興味のタイプとして類型化された、現実的(Realistic)・研究的(Investigative)・芸術的(Artistic)・社会的(Social)・企業的(Enterprising)・慣習的(Conventional)に基づいて選定されたものであり(RIASEC)、この6種類を用意することによって実験参加者がいずれかの求人には興味を持つであろうことを想定した。なお、本調査における PDF 求人票は全て 2011 年 7 月から 9 月に東京都で実際に出された求人であった。6 職種の PDF 求人票はそれぞれ表裏の 2 ページから構成されている。表面(1 ページ目)に求人事業所名・仕事の内容等・労働条件等・会社の情報といった項目が記載されており(図表 1-1-3)、裏面(2 ページ目)に就業場所までの地図・選考場所までの地図といった情報が記載されていた(図表 1-1-4)。調査協力がキーボードの矢印キーを押すと、表から裏へ、そして次の求人へと進むものであったため、興味のある求人は長く見ることができ、興味のない求人は長く見ないこととなる。PDF 求人票の 1 ページから 12 ページを見ている間、視線の測定を行った。

図表1-1-3 PDF 求人票の例(表面)

求人番号 _____ 受付年月日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 紹介期限日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 事業所番号 _____

求人票 (フルタイム)

1 求人事業所名

事業所名 _____

〒 _____

所在地 _____

ホームページ _____

Eメール _____

就業場所 _____

事業所所在地に同じ 転勤の可能性 なし

2 仕事の内容等

職種 _____

仕事の内容 _____

雇用形態 _____ 雇用期間 _____

学歴 _____ 不問

必要経費 _____

必要資格 _____ 不問

年齢 _____ 不問

3 労働条件等

賃金 (税込) _____ 円～ _____ 円

a 基本給 (月額給算・月平均労働日数 _____ 日) _____ 円

b 定額的に支払われる手当 _____ 円

o 其他の手当等付記事項 登載 円

賞与形態 _____ 月給 _____ 円～ _____ 円

賞与締切日 _____ 賞与支払日 _____ 毎月 30日 (当月払い)

通勤手当 (上限あり) _____ マイカー通勤 _____

昇給 (実績) _____ あり (ベースアップ込みの前年度実績 月あたり) _____ 円～ _____ 円/月 又は _____ %～ _____ %

賞与 (実績) _____ あり (前年度実績) _____ 年 回 計 _____ 月分 又は _____ 万円～ _____ 万円

加入保険等 _____ 雇用 労災 _____ 健康 厚生 _____ 退職金制度 なし

就業時間に関する特記事項

就業時間 (1) _____ ～ _____

(2) _____ ～ _____

(3) _____ ～ _____

又は _____ の間の 時間 _____

時間外 なし 月平均 時間 _____ 休憩時間 60分

休日 日祝他 _____ その他の場合 _____

休日等 _____ 週休二日制 その他 _____ 第1・3土曜休 _____ 夏季・年末年始休 _____

求人条件特記事項 _____

4 会社の情報

就業地住所 _____ 種類分類 _____

従業員数 _____ 人 創業 _____ 年

就業場所 (うち女性 _____ 人) 資本金 _____ 万円

(うちパート _____ 人) 労働組合 _____ なし

事業内容 _____

会社の特色 _____

定年制 なし 勤続延長 なし 再雇用 なし

入居可能住宅 _____

利用可能 託児施設 _____

育児休業 取得実績 なし 介護休業 取得実績 なし 看護休暇 取得実績 なし

年間休日数 _____ 日 就業規則 あり

5 選考等

採用人数 _____ 選考方法 _____ 日 _____ 随時 _____

応募書類 _____ 履歴書 (写真貼付) _____ 時 _____

選考結果 _____ 7日後 通知方法 郵送 電話 _____

試用期間 _____

備考 _____

図表1-1-4 PDF 求人票の例(裏面)

求人番号 _____ 受付年月日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 紹介期限日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 事業所番号 _____

求人票 (フルタイム)

就業場所までの地図 (ちより駅・バス停からの距離)



担当者 _____

責任者/役職名 _____

TEL _____ 内線 _____

FAX _____

Eメール _____

選考場所までの地図 (ちより駅・バス停からの距離)



求人条件に関する注意事項 _____

エ PDF 求人票閲覧後のヒアリング

視線の計測が終了した後、PDF 求人票についてヒアリングを行った。まず、6 職種の中で「最も興味があった」求人を挙げてもらい、その理由を尋ねた。次に、6 職種の中で「最も興味なかった」求人を挙げてもらい、その理由を尋ねた。そして、PDF 求人票の中で注目した項目・応募に前向きになる要因・応募に躊躇する要因・もっと知りたい情報・改善した方がいい点などを尋ね、最後に意見・感想を述べてもらった。なお、Web 求人情報のヒアリングと同様に、内容は調査協力者に了承を得て IC レコーダーに記録した(了承を得られなかった 1 名を除く)。

3. アイトラッキングによる視線の動き

(1)注視時間について

ア PDF 求人票の閲覧

PDF 求人票に関して、調査協力者全員の合計注視時間が長い順に並べたものを図表 1-1-5 に示す。その結果、最も長く見られていた項目は仕事の内容(18.05%)であった。仕事の内容は、具体的な業務内容が記載されている項目である。二番目に長く見られていた項目は就業時間(8.99%)であった。就業時間には、9:00~18:00 といった勤務時間に関する規定の他に、時間外や休憩時間などの情報が記載されている。三番目に長く見られていた項目は就業場所(6.40%)であった。就業場所には、実際の勤務地の住所や最寄りの駅などの情報が記載されている。四番目に長く見られていた項目は休日等(5.38%)であった。休日等には、週休二日制・土日祝などといった情報が記載されている。五番目に長く見られていた項目は所在地(4.53%)であった。所在地には会社(基本的には本社)の所在地が記載されており、先述した就業場所と同じ場合もあり、異なる場合もある。六番目に長く見られていた項目は事業所名(4.07%)であった。事業所名には、求人を出した会社名が記載されている。七番目に長く見られていた項目は職種(3.86%)であった。職種には、営業・デザイナーなどといった情報が記載されている。八番目に長く見られていた項目は手当(3.61%)であった。手当とは、定額的に支払われる手当やその他の手当(例：皆勤手当)に関する情報が記載されている項目である。九番目に長く見られていた項目は雇用形態/雇用期間(2.63%)であった。雇用形態・雇用期間には、正社員/雇用期間の定めなしなどといった情報が記載されている。十番目に長く見られていた項目は試用期間(2.57%)であった。試用期間には、試用期間の有無や労働条件の変更の有無が記載されている。十一番目以降には、基本給・従業員数などといった項目が続いていた。なお、事業所名・就業場所・職種・仕事の内容・雇用形態・雇用期間・賃金・就業時間・休日等・試用期間という九項目は、あらかじめ太枠で囲まれている項目である。

図表1-1-5 PDF 求人票における注視時間(全体)

	全体(n=40)	合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	仕事の内容	724.02	18.05%
2	就業時間	360.80	8.99%
3	就業場所	256.65	6.40%
4	休日等	215.90	5.38%
5	所在地	181.83	4.53%
6	事業所名	163.16	4.07%
7	職種	154.84	3.86%
8	手当	144.93	3.61%
9	雇用形態・雇用期間	105.64	2.63%
10	試用期間	102.92	2.57%
11	基本給	97.84	2.44%
12	従業員数	90.56	2.26%
13	会社の特徴	80.58	2.01%
14	事業内容	70.29	1.75%
15	加入保険	65.86	1.64%
16	賃金	53.24	1.33%
17	特記事項	52.36	1.31%
18	昇給	51.58	1.29%
19	必要な経験	50.79	1.27%
20	定年・再雇用	49.80	1.24%
21	学歴	47.24	1.18%
22	応募書類	44.53	1.11%
23	通勤手当	44.23	1.10%
24	賞与	40.43	1.01%
25	賃金形態	38.35	0.96%
26	選考結果	34.89	0.87%
27	備考	31.46	0.78%
28	賃金締切日・支払日	26.93	0.67%
29	入居可能住宅	24.77	0.62%
30	採用人数	24.28	0.61%
31	年間休日等数	20.75	0.52%
32	選考方法	20.70	0.52%
33	育児休業・介護休業	16.07	0.40%
34	資本金	15.35	0.38%
35	利用可能託児施設	15.31	0.38%
36	労働組合	13.86	0.35%
37	創業年	12.29	0.31%
38	資格・免許	9.39	0.23%
39	就業規則	7.39	0.18%
40	日時	6.80	0.17%
41	年齢	2.85	0.07%
	計		89.02%

在職者と求職者のそれぞれについて、合計注視時間が長い順に並べたものを図表 1-1-6 に示す。その結果、在職者・求職者ともに注視時間が最も長かった項目は仕事の内容であった(それぞれ 16.27%、21.86%)。その他に、在職者は就業時間(8.91%)・休日等(5.75%)・就業場所(5.42%)・事業所名(4.22%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。他方において、

求職者は就業時間(9.17%)・就業場所(8.48%)・所在地(6.68%)・職種(6.64%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。

図表1-1-6 PDF 求人票における在職者と求職者の注視時間

在職者(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)	求職者(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	仕事の内容	445.11	16.27%	1	仕事の内容	278.90	21.86%
2	就業時間	243.81	8.91%	2	就業時間	116.99	9.17%
3	休日等	157.19	5.75%	3	就業場所	108.23	8.48%
4	就業場所	148.42	5.42%	4	所在地	85.28	6.68%
5	事業所名	115.59	4.22%	5	職種	84.77	6.64%
6	手当	101.92	3.73%	6	休日等	58.70	4.60%
7	所在地	96.55	3.53%	7	事業所名	47.57	3.73%
8	試用期間	79.07	2.89%	8	手当	43.01	3.37%
9	雇用形態・ 雇用期間	73.32	2.68%	9	雇用形態・ 雇用期間	32.32	2.53%
10	職種	70.07	2.56%	10	基本給	28.64	2.24%
11	基本給	69.21	2.53%	11	試用期間	23.85	1.87%
12	従業員数	68.99	2.52%	12	従業員数	21.57	1.69%
13	会社の特徴	68.87	2.52%	13	加入保険	17.38	1.36%
14	事業内容	56.55	2.07%	14	必要な経験	16.40	1.29%
15	加入保険	48.48	1.77%	15	事業内容	13.74	1.08%
16	特記事項	42.42	1.55%	16	昇給	12.24	0.96%
17	定年・再雇用	42.40	1.55%	17	学歴	11.83	0.93%
18	賃金	42.07	1.54%	18	会社の特徴	11.72	0.92%
19	昇給	39.34	1.44%	19	通勤手当	11.44	0.90%
20	応募書類	37.28	1.36%	20	賃金	11.18	0.88%
21	学歴	35.41	1.29%	21	特記事項	9.94	0.78%
22	必要な経験	34.39	1.26%	22	賞与	9.86	0.77%
23	通勤手当	32.79	1.20%	23	年間休日等数	7.44	0.58%
24	賃金形態	31.43	1.15%	24	定年・再雇用	7.39	0.58%
25	賞与	30.57	1.12%	25	応募書類	7.25	0.57%
26	選考結果	27.95	1.02%	26	選考結果	6.95	0.54%
27	備考	25.73	0.94%	27	賃金形態	6.92	0.54%
28	賃金締切日・ 支払日	21.44	0.78%	28	採用人数	5.96	0.47%
29	入居可能住宅	20.42	0.75%	29	備考	5.73	0.45%
30	採用人数	18.32	0.67%	30	賃金締切日・ 支払日	5.49	0.43%
31	選考方法	15.72	0.57%	31	育児休業・ 介護休業	5.30	0.42%
32	資本金	13.52	0.49%	32	選考方法	4.98	0.39%
33	年間休日等数	13.31	0.49%	33	入居可能住宅	4.35	0.34%
34	労働組合	12.13	0.44%	34	利用可能 託児施設	3.70	0.29%
35	利用可能 託児施設	11.61	0.42%	35	資格・免許	3.36	0.26%
36	創業年	11.42	0.42%	36	資本金	1.83	0.14%
37	育児休業・ 介護休業	10.78	0.39%	37	労働組合	1.73	0.14%
38	日時	6.58	0.24%	38	年齢	1.07	0.08%
39	就業規則	6.35	0.23%	39	就業規則	1.05	0.08%
40	資格・免許	6.03	0.22%	40	創業年	0.87	0.07%
41	年齢	1.78	0.07%	41	日時	0.22	0.02%
計			88.98%	計			89.12%

男性・女性のそれぞれについて、合計注視時間が長い順に並べたものを図表 1-1-7 に示す。その結果、男性・女性ともに注視時間が最も長かった項目は仕事の内容であった(それぞれ 17.12%、18.89%)。その他に、男性は就業時間(7.81%)・就業場所(5.78%)・休日等(5.14%)・所在地(4.60%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。また、女性においても同様に、就業時間(10.07%)・就業場所(6.96%)・休日等(5.60%)・所在地(4.48%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。

図表1-1-7 PDF 求人票における男性と女性の注視時間

男性(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)	女性(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	仕事の内容	326.72	17.12%	1	仕事の内容	397.30	18.89%
2	就業時間	149.12	7.81%	2	就業時間	211.69	10.07%
3	就業場所	110.25	5.78%	3	就業場所	146.40	6.96%
4	休日等	98.04	5.14%	4	休日等	117.86	5.60%
5	所在地	87.71	4.60%	5	所在地	94.12	4.48%
6	手当	72.08	3.78%	6	事業所名	91.53	4.35%
7	事業所名	71.63	3.75%	7	職種	86.42	4.11%
8	職種	68.42	3.58%	8	手当	72.85	3.46%
9	雇用形態・ 雇用期間	51.23	2.68%	9	基本給	57.88	2.75%
10	試用期間	49.82	2.61%	10	雇用形態・ 雇用期間	54.41	2.59%
11	会社の特徴	49.07	2.57%	11	試用期間	53.09	2.52%
12	従業員数	41.60	2.18%	12	従業員数	48.95	2.33%
13	基本給	39.96	2.09%	13	加入保険	35.57	1.69%
14	事業内容	36.42	1.91%	14	事業内容	33.88	1.61%
15	加入保険	30.29	1.59%	15	会社の特徴	31.51	1.50%
16	応募書類	28.12	1.47%	16	特記事項	30.15	1.43%
17	賃金	27.31	1.43%	17	必要な経験	26.93	1.28%
18	定年・再雇用	26.21	1.37%	18	昇給	26.92	1.28%
19	昇給	24.66	1.29%	19	賃金	25.93	1.23%
20	必要な経験	23.86	1.25%	20	学歴	24.54	1.17%
21	通勤手当	23.82	1.25%	21	定年・再雇用	23.58	1.12%
22	学歴	22.70	1.19%	22	賞与	21.29	1.01%
23	特記事項	22.20	1.16%	23	通勤手当	20.41	0.97%
24	賞与	19.14	1.00%	24	賃金形態	19.42	0.92%
25	賃金形態	18.93	0.99%	25	選考結果	19.25	0.92%
26	選考結果	15.64	0.82%	26	賃金締切日・ 支払日	17.03	0.81%
27	備考	15.33	0.80%	27	応募書類	16.41	0.78%
28	入居可能住宅	12.86	0.67%	28	備考	16.12	0.77%
29	選考方法	12.24	0.64%	29	採用人数	14.24	0.68%
30	年間休日等数	11.04	0.58%	30	入居可能住宅	11.92	0.57%
31	利用可能 託児施設	10.27	0.54%	31	年間休日等数	9.70	0.46%
32	採用人数	10.04	0.53%	32	選考方法	8.46	0.40%
33	賃金締切日・ 支払日	9.90	0.52%	33	育児休業・ 介護休業	7.28	0.35%
34	育児休業・ 介護休業	8.79	0.46%	34	資本金	7.13	0.34%
35	資本金	8.23	0.43%	35	労働組合	5.70	0.27%
36	労働組合	8.17	0.43%	36	利用可能 託児施設	5.04	0.24%
37	創業年	7.83	0.41%	37	資格・免許	4.96	0.24%
38	日時	6.33	0.33%	38	創業年	4.46	0.21%
39	就業規則	6.16	0.32%	39	就業規則	1.23	0.06%
40	資格・免許	4.43	0.23%	40	年齢	0.97	0.05%
41	年齢	1.88	0.10%	41	日時	0.47	0.02%
計			87.41%	計			90.48%

年代別に、30代以下と40代以上について合計注視時間が長い順に並べたものを図表 1-1-8 に示す。その結果、30代以下・40代以上ともに注視時間が最も長かった項目は仕事の内容であった(それぞれ 17.89%、18.24%)。その他に、30代以下では就業時間(9.01%)・休日等(5.93%)・就業場所(5.51%)・所在地(5.01%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。他方において、40代以上では就業時間(8.97%)・就業場所(7.45%)・休日等(4.73%)・職種(4.54%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。

図表1-1-8 PDF 求人票における30代以下と40代以上の注視時間

30代以下(n=18)		合計注視時間 (秒)	割合(%)	40代以上(n=22)		合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	仕事の内容	388.51	17.89%	1	仕事の内容	335.51	18.24%
2	就業時間	195.81	9.01%	2	就業時間	164.99	8.97%
3	休日等	128.91	5.93%	3	就業場所	137.07	7.45%
4	就業場所	119.58	5.51%	4	休日等	86.99	4.73%
5	所在地	108.89	5.01%	5	職種	83.52	4.54%
6	事業所名	79.80	3.67%	6	事業所名	83.36	4.53%
7	手当	79.32	3.65%	7	所在地	72.94	3.96%
8	職種	71.31	3.28%	8	手当	65.62	3.57%
9	雇用形態・ 雇用期間	66.55	3.06%	9	基本給	51.76	2.81%
10	試用期間	58.03	2.67%	10	従業員数	49.49	2.69%
11	会社の特徴	56.28	2.59%	11	試用期間	44.88	2.44%
12	基本給	46.08	2.12%	12	雇用形態・ 雇用期間	39.09	2.12%
13	事業内容	41.70	1.92%	13	加入保険	28.85	1.57%
14	従業員数	41.07	1.89%	14	事業内容	28.60	1.55%
15	加入保険	37.01	1.70%	15	賃金	27.72	1.51%
16	定年・再雇用	36.42	1.68%	16	学歴	26.73	1.45%
17	特記事項	34.21	1.58%	17	会社の特徴	24.31	1.32%
18	必要な経験	31.54	1.45%	18	昇給	23.77	1.29%
19	応募書類	31.46	1.45%	19	賃金形態	19.82	1.08%
20	昇給	27.81	1.28%	20	必要な経験	19.25	1.05%
21	通勤手当	25.83	1.19%	21	通勤手当	18.40	1.00%
22	賃金	25.53	1.18%	22	特記事項	18.14	0.99%
23	賞与	25.15	1.16%	23	賞与	15.28	0.83%
24	選考結果	22.60	1.04%	24	採用人数	13.86	0.75%
25	学歴	20.50	0.94%	25	賃金締切日・ 支払日	13.45	0.73%
26	備考	20.46	0.94%	26	定年・再雇用	13.38	0.73%
27	賃金形態	18.53	0.85%	27	応募書類	13.07	0.71%
28	賃金締切日・ 支払日	13.48	0.62%	28	選考結果	12.29	0.67%
29	入居可能住宅	12.50	0.58%	29	入居可能住宅	12.28	0.67%
30	選考方法	12.28	0.57%	30	備考	10.99	0.60%
31	年間休日等数	12.02	0.55%	31	創業年	10.01	0.54%
32	採用人数	10.42	0.48%	32	資本金	8.76	0.48%
33	育児休業・ 介護休業 利用可能 託児施設	10.04	0.46%	33	年間休日等数	8.73	0.47%
34	労働組合	9.34	0.43%	34	選考方法	8.43	0.46%
35	労働組合	6.88	0.32%	35	労働組合 育児休業・ 介護休業 利用可能 託児施設	6.98	0.38%
36	資本金	6.60	0.30%	36	育児休業・ 介護休業 利用可能 託児施設	6.03	0.33%
37	日時	6.58	0.30%	37	利用可能 託児施設	5.97	0.32%
38	資格・免許	6.38	0.29%	38	資格・免許	3.01	0.16%
39	就業規則	5.60	0.26%	39	就業規則	1.80	0.10%
40	創業年	2.28	0.11%	40	年齢	0.68	0.04%
41	年齢	2.17	0.10%	41	日時	0.22	0.01%
計			90.03%	計			87.83%

以上より、PDF 求人票に関して合計注視時間が最も長かった項目は仕事の内容であった。その他には、就業時間・就業場所・休日・所在地などといった項目の注視時間が比較的長かった。

イ Web 求人情報の求人一覧ページ

Web 求人情報の求人一覧ページに関して、調査協力者全員の合計注視時間が長い順に並べたものを図表 1-1-9 に示す。その結果、最も長く見られていた項目は職種(40.06%)であった。職種には、一般事務・販売員などといった情報が記載されており、実際に従事する仕事の内容に関連した項目である。次に長く見られていた項目は求人番号(9.32%)であったが、これは求人情報詳細のページを見る際に求人番号をクリックする必要があったからであると考えられる。求人番号それ自体は特に重要な情報を含んでいるものではない。三番目に長く見られていた項目は産業(8.33%)であった。産業には、サービス業・建築業などといった情報が記載されており、会社全体として従事している事業内容に関連した項目である。四番目に長く見られていた項目は沿線/就業場所(7.48%)であった。沿線/就業場所には、東京都中央区などといった勤務地に関する情報が記載されている。五番目に長く見られていた項目は雇用形態/賃金(7.25%)であった。雇用形態/賃金には、正社員/180,000 円～250,000 円などといった情報が記載されている。六番目に長く見られていた項目は就業時間/休日/週休二日(4.68%)である。就業時間/休日/週休二日には、9:00～18:00/土日/毎週などといった情報が記載されている。七番目に長く見られていた項目は受理日(1.50%)である。受理日には、その求人情報がハローワークに受理された日付が記載されている。八番目に長く見られていた項目はNo(1.21%)である。これはその求人が、検索した求人情報の何件目かを表す項目である。そして、九番目に長く見られていた項目は新着情報(0.60%)である。新着の求人情報には、「New」という表示がなされており、事業所名の公開に関する情報を含んだ項目でもある。

なお以上の項目すべての合計が 80.44%であり 100%ではないが、これはこれらの項目以外の測定装置の画面を見ていた時間があるためである。アイトラッカー装置は表示画面全体で視線の動きを計測し記録している。以下の図表においても 100%となっていない理由は同様である。

図表1-1-9 Web 求人一覧ページにおける注視時間(全体)

	全体(n=40)	合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	職種	4221.78	40.06%
2	求人番号	982.29	9.32%
3	産業	877.96	8.33%
4	沿線/就業場所	788.50	7.48%
5	雇用形態/賃金	763.95	7.25%
6	就業時間/休日/ 週休二日	493.63	4.68%
7	受理日	157.64	1.50%
8	No	127.79	1.21%
9	新着情報	63.03	0.60%
	計		80.44%

在職者と求職者のそれぞれについて、合計注視時間が長い順に並べたものを図表 1-1-10 に示す。在職者・求職者ともに職種の注視時間が最も長かった(それぞれ 43.67%、37.46%)。その他に、在職者では求人番号(10.81%)・雇用形態/賃金(8.92%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。他方において、求職者では産業(9.27%)・求人番号(8.24%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。

図表1-1-10 Web 求人一覧ページにおける在職者と求職者の注視時間

在職者(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)	求職者(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	職種	1931.64	43.67%	1	職種	2290.14	37.46%
2	求人番号	478.40	10.81%	2	産業	566.60	9.27%
3	雇用形態/賃金	394.73	8.92%	3	求人番号	503.89	8.24%
4	沿線/就業場所	366.64	8.29%	4	沿線/就業場所	421.86	6.90%
5	産業	311.36	7.04%	5	雇用形態/賃金	369.21	6.04%
6	就業時間/休日/ 週休二日	219.64	4.97%	6	就業時間/休日/ 週休二日	273.99	4.48%
7	受理日	91.95	2.08%	7	No	100.38	1.64%
8	No	27.41	0.62%	8	受理日	65.69	1.07%
9	新着情報	23.87	0.54%	9	新着情報	39.16	0.64%
	計		86.94%		計		75.74%

性別ごとに、合計注視時間が長い順に並べたものを図表 1-1-11 に示す。その結果、男性・女性ともに職種の注視時間が最も長かった(それぞれ 39.52%、41.21%)。その他に、男性では求人番号(10.52%)・産業(8.67%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。他方において、女性では雇用形態/賃金(9.20%)・沿線/就業場所(8.63%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。

図表1-1-11 Web 求人一覧ページにおける男性と女性の注視時間

男性(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)	女性(n=20)		合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	職種	2821.57	39.52%	1	職種	1400.21	41.21%
2	求人番号	751.30	10.52%	2	雇用形態/賃金	312.44	9.20%
3	産業	618.98	8.67%	3	沿線/就業場所	293.27	8.63%
4	沿線/就業場所	495.23	6.94%	4	産業	258.98	7.62%
5	雇用形態/賃金	451.51	6.32%	5	求人番号	230.99	6.80%
6	就業時間/休日/ 週休二日	265.71	3.72%	6	就業時間/休日/ 週休二日	227.91	6.71%
7	No	94.02	1.32%	7	受理日	76.28	2.25%
8	受理日	81.36	1.14%	8	No	33.78	0.99%
9	新着情報	39.29	0.55%	9	新着情報	23.74	0.70%
計			78.70%	計			84.10%

年代別に、30代以下と40代以上について合計注視時間が長い順に並べたものを図表1-1-12に示す。その結果、30代以下・40代以上ともに職種の注視時間が最も長かった(それぞれ46.22%、36.02%)。その他に、30代以下では求人番号(10.83%)・雇用形態/賃金(7.08%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。他方において、40代以上では産業(9.87%)・沿線/就業場所(9.58%)などといった項目の注視時間が比較的長かった。

図表1-1-12 求人一覧ページにおける30代以下と40代以上の注視時間

30代以下(n=18)		合計注視時間 (秒)	割合(%)	40代以上(n=22)		合計注視時間 (秒)	割合(%)
1	職種	1931.23	46.22%	1	職種	2290.55	36.02%
2	求人番号	452.61	10.83%	2	産業	627.84	9.87%
3	雇用形態/賃金	295.73	7.08%	3	沿線/就業場所	609.33	9.58%
4	産業	250.12	5.99%	4	求人番号	529.68	8.33%
5	沿線/就業場所	179.18	4.29%	5	雇用形態/賃金	468.22	7.36%
6	就業時間/休日/ 週休二日	139.13	3.33%	6	就業時間/休日/ 週休二日	354.50	5.57%
7	受理日	54.15	1.30%	7	No	104.78	1.65%
8	新着情報	24.97	0.60%	8	受理日	103.50	1.63%
9	No	23.02	0.55%	9	新着情報	38.06	0.60%
計			80.18%	計			80.61%

以上より、Web 求人情報の求人一覧ページに関して、合計注視時間が最も長かった項目は職種であった。また、求人番号を除くと、産業や沿線/就業場所などといった項目の注視時間が比較的長かった。

(2) ヒートマップでの検討

ア PDF 求人票について

PDF 求人票に関して、6 職種全ての表面・裏面について、在職者と求職者それぞれの視線の計測をヒートマップにしたものを図表 1-1-13～図表 1-1-24 に示す。ヒートマップとは、数値データを色により表現する図解の手法であり、色による地図の等高線のような形となり、低い値から高い値になるに従って緑色→黄色→赤色と表現する。報告書の PDF はカラーとなっており、最もよく見られている部分が赤色、次が黄色、その他の見られている部分が緑色となっている。白黒印刷の場合は最も見られている赤の部分がもっとも濃い黒、その外側にカラーでは黄色の部分が明るい灰色となり、さらにその外側に緑に対応した灰色が広がっている。ここでの図表ではヒートマップにおける赤色の部分（PDF の場合、白黒印刷では最も濃い黒）はそれぞれ 10.00 秒で固定している。

在職者・求職者ともに、事業所名・職種・仕事の内容・賃金・就業時間などといった項目の注視時間が比較的長かった。これらの項目は、あらかじめ太枠で囲われているものであった。

地図が記載されている裏面については、事業所名、地図の主要な部分、連絡先等が見られていたが、在職者・求職者ともに全体的な注視時間が短かった。表面で関心のない求人に関しては注視時間が更に短くなっていた。性別や年齢等属性に関しても特に違いは見られず、図表としても掲載していない。

図表1-1-13 PDF 求人票表面における在職者(n=20)のヒートマップ(現実的: Realistic)



図表1-1-14 PDF 求人票表面における求職者(n=20)のヒートマップ(現実的: Realistic)



図表1-1-17 PDF 求人票表面における在職者(n=20)のヒートマップ(芸術的: Artistic)



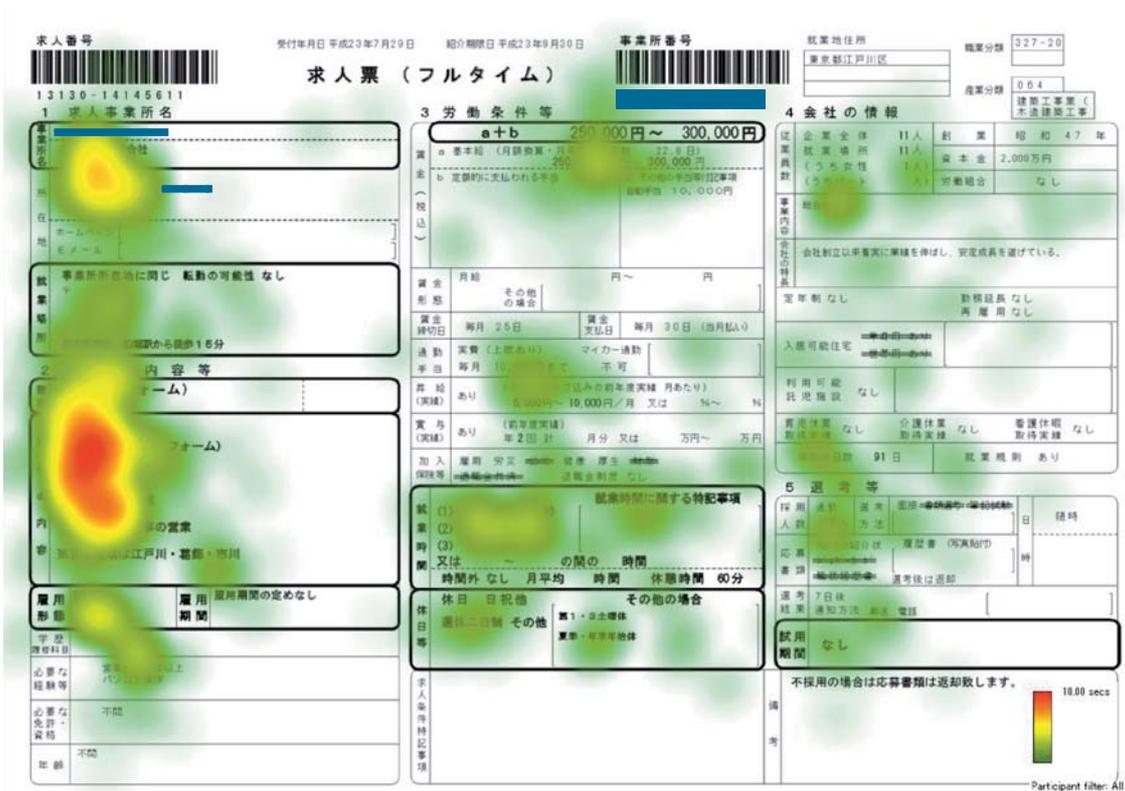
図表1-1-18 PDF 求人票表面における求職者(n=20)のヒートマップ(芸術的: Artistic)



図表1-1-21 PDF 求人票表面における在職者(n=20)のヒートマップ(企業的: Enterprising)



図表1-1-22 PDF 求人票表面における求職者(n=20)のヒートマップ(企業的: Enterprising)



図表1-1-23 PDF 求人票表面における在職者(n=20)のヒートマップ(慣習的: Conventional)

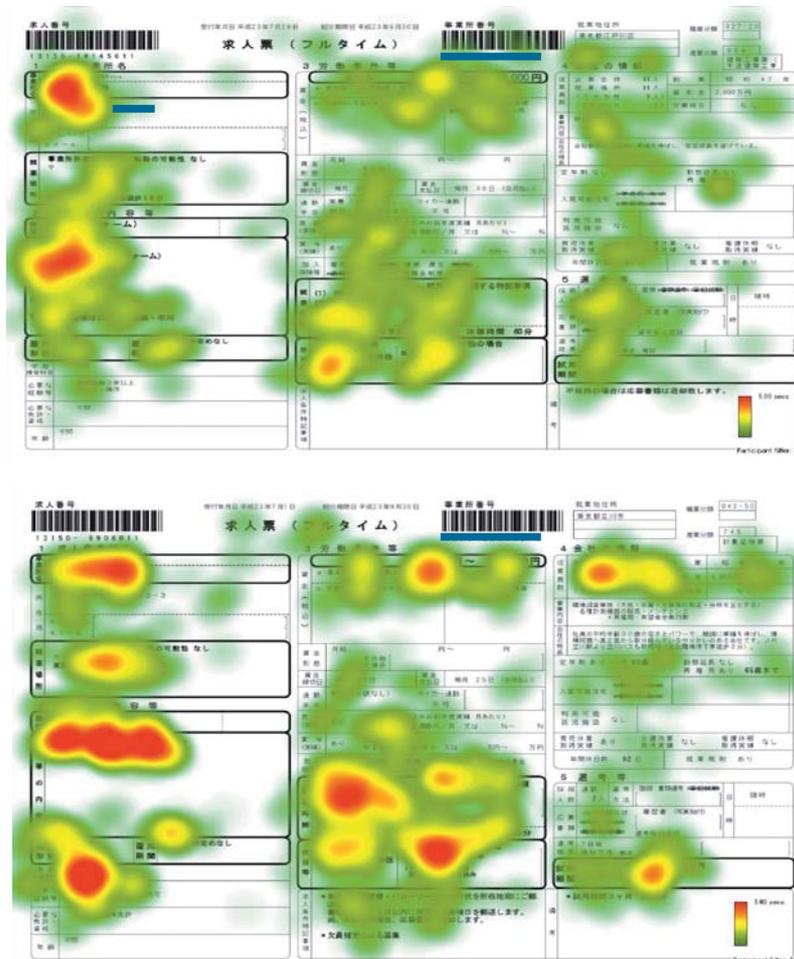


図表1-1-24 PDF 求人票表面における求職者(n=20)のヒートマップ(慣習的: Conventional)

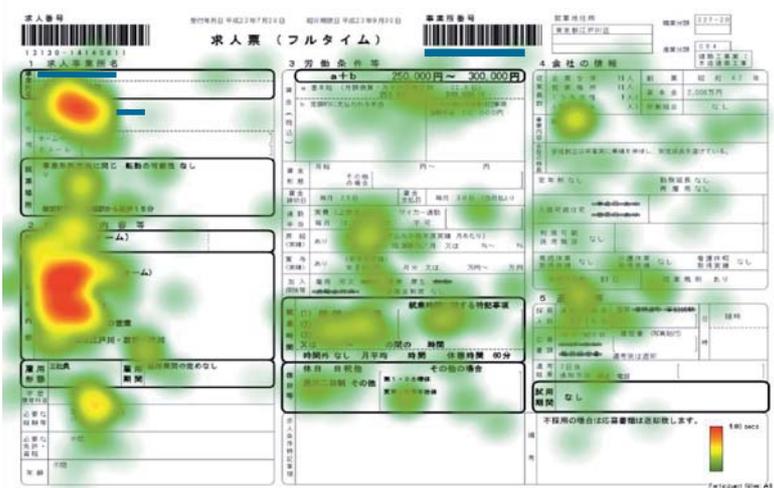


在職者と求職者それぞれについて、男女別のヒートマップの代表例を図表 1-1-25・図表 1-1-26 に示す。ヒートマップにおける赤色の部分は（PDF でのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒）それぞれ 5.00 秒で固定されている。その結果、在職者・求職者ともに男性においては事業所名・職種・仕事の内容・休日の注視時間が長かった。一方で、在職者の女性は事業所名・就業場所・職種・仕事の内容・賃金・就業時間・休日等といった項目に注目しており、男性よりも比較的様々な項目を見ているようであった。しかし、求職者の女性は、主に職種・仕事の内容・就業時間・休日といった項目を見ており、男性と類似した傾向を示していた。

図表1-1-25 PDF 求人票における在職者男性(上:n=10)と
在職者女性(下:n=10)のヒートマップの代表例

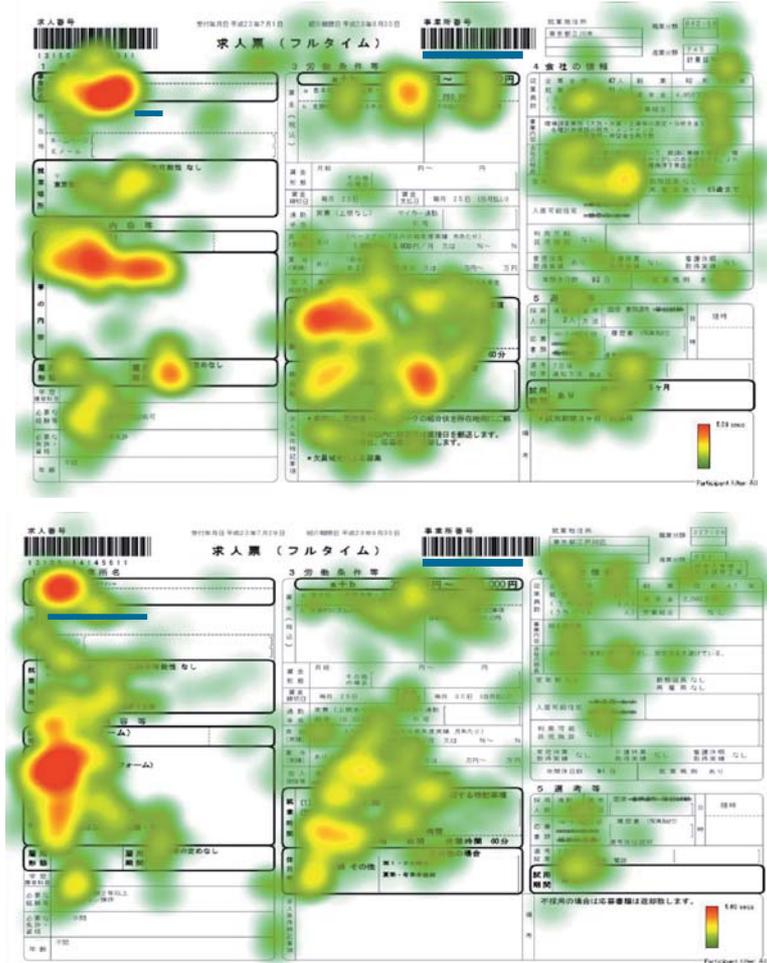


図表1-1-26 PDF 求人票における求職者男性(上:n=10)と
求職者女性(下:n=10)のヒートマップの代表例



在職者と求職者それぞれについて、30代以下と40代以上に分けたヒートマップの代表例を図表1-1-27・図表1-1-28に示す。ヒートマップにおける赤色の部分（PDFでのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒）はそれぞれ5.00秒で固定されている。その結果、在職者の30代以下においては、事業所名・仕事の内容・賃金・就業時間・休日などといった項目の注視時間が長かった。それに対して求職者の30代以下では、主に仕事の内容を長く見ているようであり、賃金などはあまり見ていないようであった。また、求職者の30代以下と比較すると、在職者の30代以下は全体的に様々な項目を見ているようであった。在職者の40代以上においては、事業所名・仕事の内容・就業時間などといった項目の注視時間が長かった。一方で求職者の40代以上は、主に仕事の内容を長く見ているようであり、その他の項目についてはあまり長くは見えていなかった。40代以上においても、在職者の方が求職者より、比較的に様々な項目を見ているようであった。

図表1-1-27 PDF 求人票における在職者 30 代以下(上:n=9)と
在職者 40 代以上(下:n=11)のヒートマップの代表例

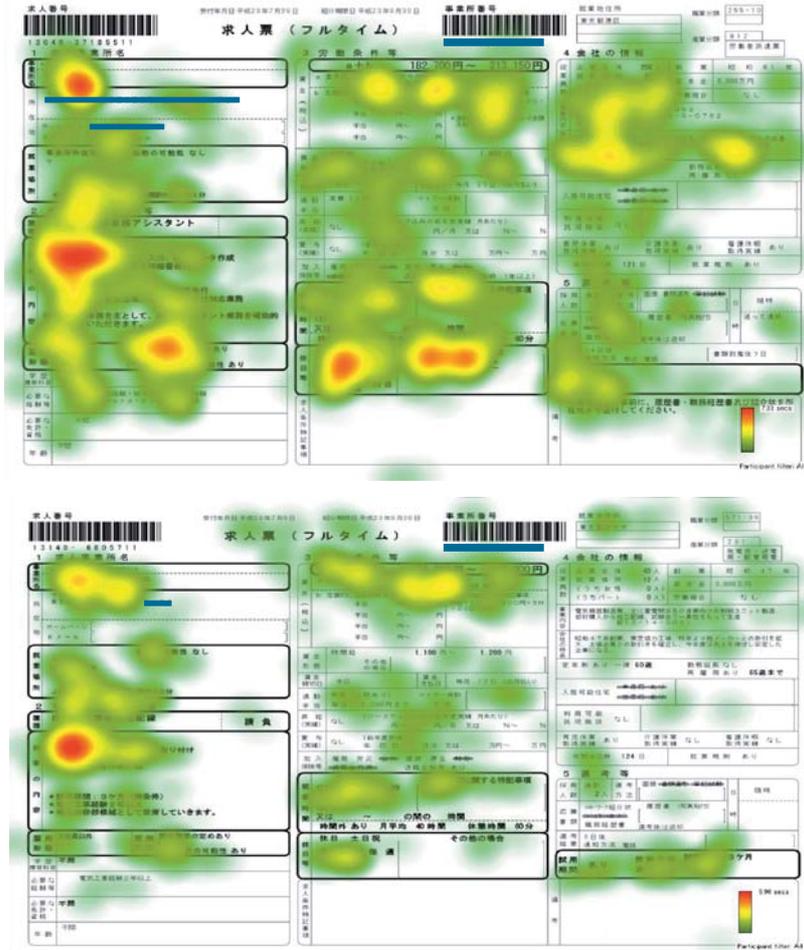


図表1-1-28 PDF 求人票における求職者 30 代以下(上:n=9)と
求職者 40 代以上(下:n=11)のヒートマップの代表例



在職者と求職者それぞれについて、視線の計測後のヒアリングで興味があったと回答した PDF 求人票・興味がなかったと回答した PDF 求人票のそれぞれのヒートマップの代表例を図表 1-1-29・図表 1-1-30 に示す。在職者が興味ありと回答したヒートマップにおける赤色（PDF でのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒）の部分は 7.33 秒を、在職者が興味なしと回答したヒートマップにおける赤色（同上）の部分は 5.90 秒を、求職者が興味ありと回答したヒートマップにおける赤色（同上）の部分は 3.69 秒を、求職者が興味なしと回答したヒートマップにおける赤色（同上）の部分は 4.28 秒を表している。その結果、興味のある PDF 求人票においては、在職者は事業所名・仕事の内容・雇用期間・休日等などといった項目を見ており、求職者は所在地・職種・仕事の内容・休日等などといった項目を見ていた。一方で興味のない求人においては、在職者は主に仕事の内容を見ており、求職者は職種・仕事の内容を見ていた。興味のない PDF 求人票と比較すると、興味のある PDF 求人票は、様々な項目を見ている。

図表1-1-29 PDF 求人票における在職者興味あり求人(上:n=10)と興味なし求人(下:n=6)のヒートマップの代表例



図表1-1-30 PDF 求人票における求職者興味あり求人(上:n=5)と興味なし求人(下:n=6)のヒートマップの代表例



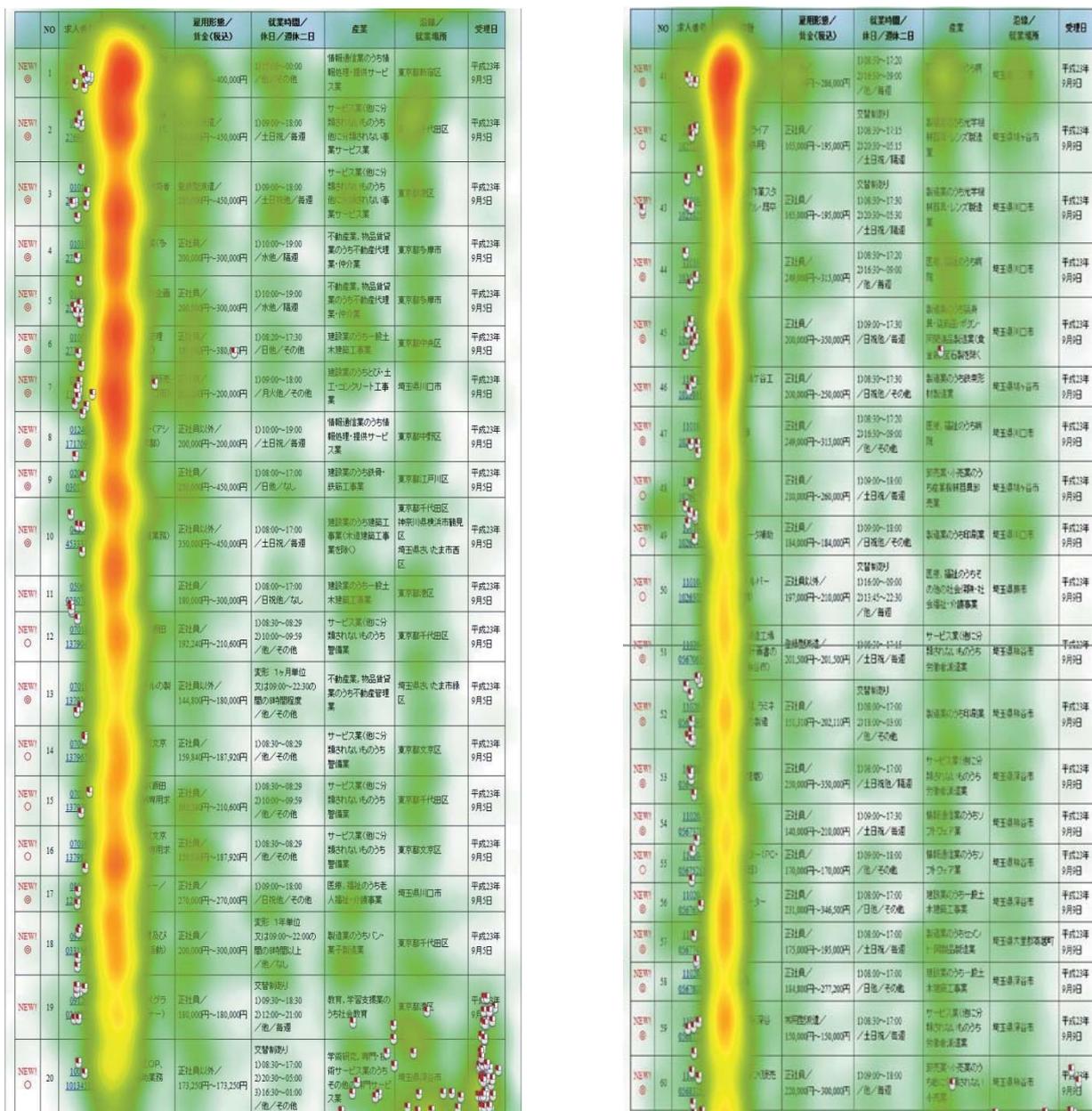
以上より、PDF 求人票については、在職者・求職者ともに太枠で囲われている事業所名・職種・仕事の内容・賃金・就業時間などといった項目の注視時間が長かった。性別ごとに見ると、在職者の女性は、求職者の女性や在職者・求職者の男性よりも、比較的様々な項目を見ているようであった。また、年代別に分けた場合には、30代以下、40代以上の両方において、在職者の方が求職者よりもさまざまな項目を見ているようであった。さらに、ヒアリングの結果に基づき、興味があったPDF 求人票と興味なかったPDF 求人票に区分すると、興味があったPDF 求人票の方が、比較的様々な項目が見られているようであった。

イ Web 求人情報の求人一覧

Web 求人情報の求人一覧ページに関して、在職者と求職者それぞれの視線の計測をヒートマップにしたものを、図表 1-1-31 に示す。在職者のヒートマップにおける赤色（PDF でのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒）の部分は 62.13 秒であり、求職者のヒートマップにおける赤色（同上）の部分は 109.18 秒を表している。ヒートマップから、在職者・求職

者とともに職種の項目における注視時間が長いようであった。他には、雇用形態/賃金・就業時間/休日/週休二日・産業・沿線/就業場所といった項目を比較的長く見ているようであった。

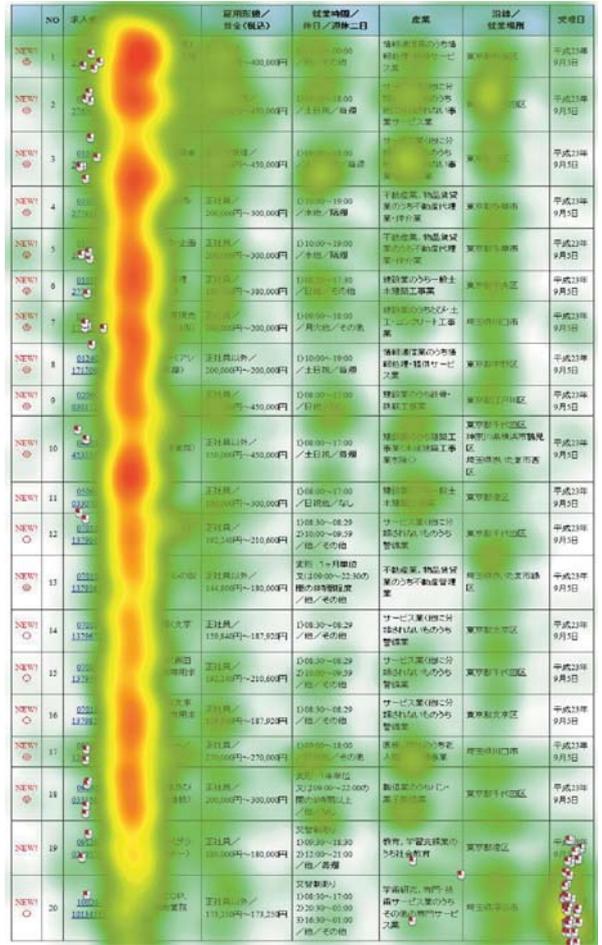
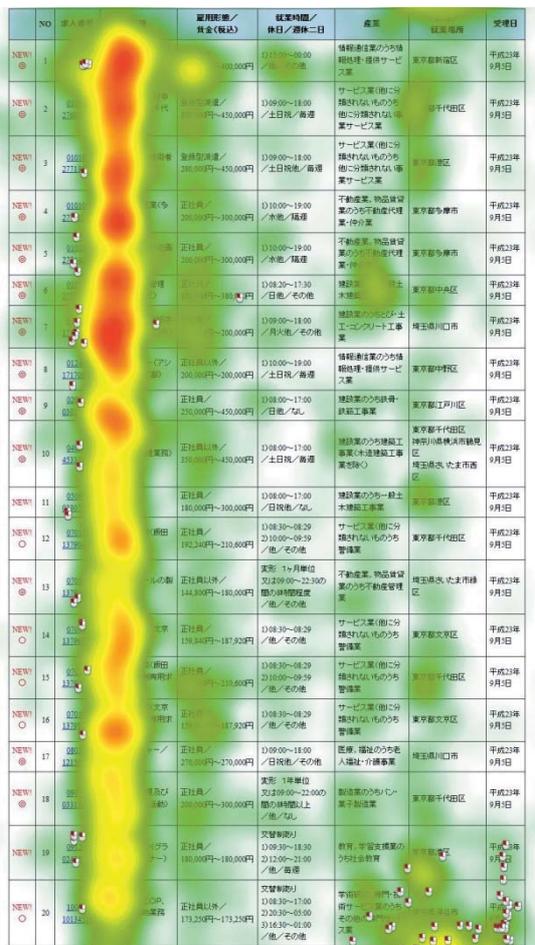
図表1-1-31 Web 求人一覧ページにおける在職者(左:n=20)と求職者(右:n=20)のヒートマップ



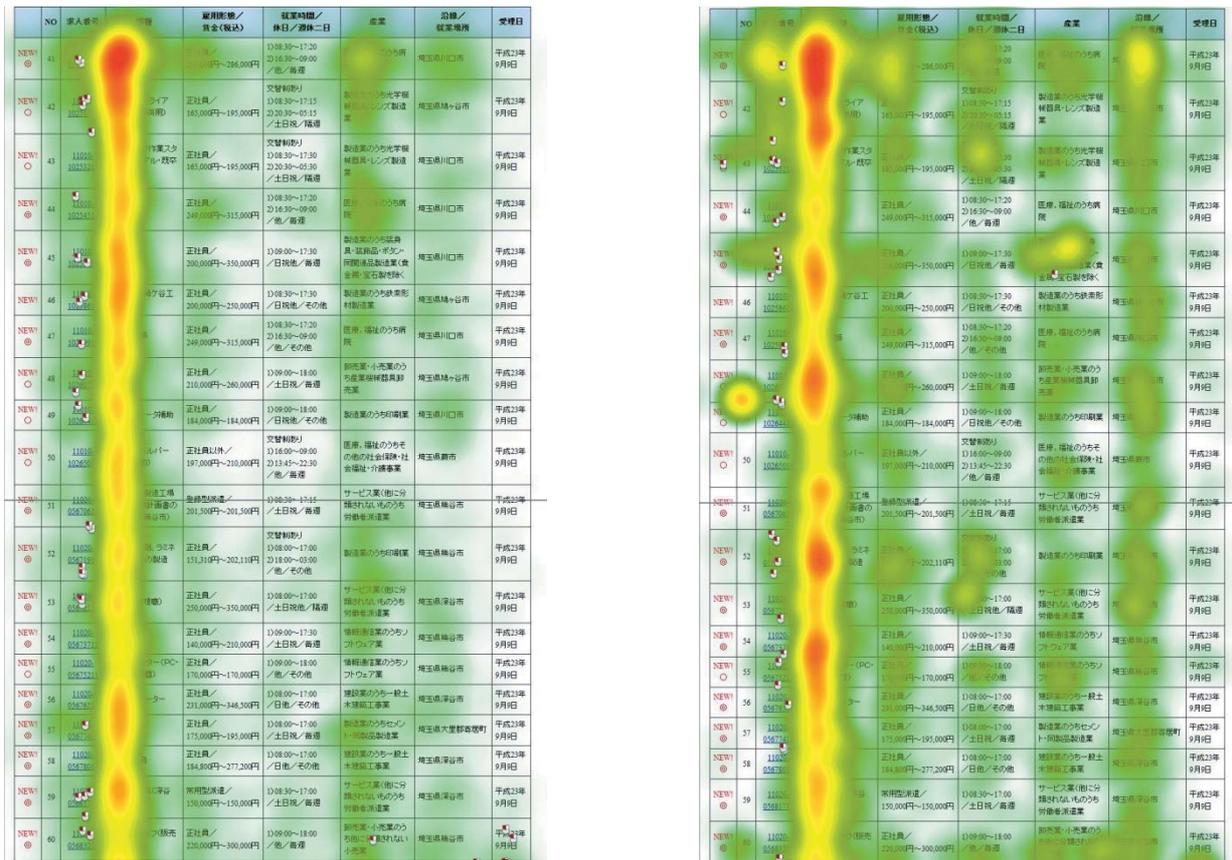
在職者と求職者それぞれについて、男女別のヒートマップを図表 1-1-32・図表 1-1-33 に示す。在職者男性のヒートマップにおける赤色 (PDF でのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒) の部分は 28.80 秒、在職者女性のヒートマップにおける赤色 (同上) の部分は 34.72 秒、求職者男性のヒートマップにおける赤色 (同上) の部分は 88.92 秒、求職者女性のヒートマップにおける赤色 (同上) の部分は 20.45 秒を表している。ヒートマップから、在職者・

求職者ともに、女性の方が男性よりも雇用形態/賃金・就業時間/休日/週休二日・産業・沿線/就業場所などといった様々な項目を比較的長く見ているようであった。一方で男性は、在職者・求職者ともに職種の見視時間が長く、その他の項目についてあまり長くは見えていないようであった。

図表1-1-32 Web 求人一覧ページにおける
在職者男性(左:n=10)と在職者女性(右:n=10)のヒートマップ



図表1-1-33 Web 求人一覧ページにおける
求職者男性(左:n=10)と求職者女性(右:n=10)のヒートマップ



在職者と求職者それぞれについて、30代以下と40代以上に分けたヒートマップを図表1-1-34・図表1-1-35に示す。在職者30代以下のヒートマップにおける赤色(PDFでのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒)の部分は35.43秒、在職者40代以上のヒートマップにおける赤色(同上)の部分は37.66秒、求職者30代以下のヒートマップにおける赤色(同上)の部分は65.49秒、求職者40代以上のヒートマップにおける赤色(同上)の部分は54.10秒を表している。ヒートマップから、在職者・求職者ともに、40代以上の方が雇用形態/賃金(税込)・就業時間/休日/週休二日・産業・沿線/就業場所などといった様々な項目を見ているようであった。特に40代以上の求職者は、様々な項目を比較的長く見ているようであった。一方30代以下は、在職者・求職者ともに職種の注視時間が長く、その他の項目についてあまり長くは見えていないようであった。

図表1-1-34 Web 求人一覧ページにおける

在職者 30 代以下(左:n=9)と在職者 40 代以上(右:n=11)のヒートマップ

NO	求人番号	業種	雇用形態/ 賃金(税込)	就業時間/ 休日/週休二日	産業	沿線/ 就業場所	受理日
NEW	1	情報通信業	正社員 400,000円	11:30~18:00 /他/その他	情報通信業の少人数 継続採用・研修サービス 充実	東京都中央区	平成23年 9月9日
NEW	2	IT/IT システム	正社員 277,487円	0:00~18:00 /土日祝/有休	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	3	IT/IT システム	正社員 277,487円	0:00~18:00 /土日祝/有休	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	4	不動産	正社員 277,487円	10:00~19:00 /水他/有休	不動産業、物品保管 業の少人数不動産代理 業(仲介業)	東京都多摩市	平成23年 9月9日
NEW	5	不動産	正社員 277,487円	10:00~19:00 /水他/有休	不動産業、物品保管 業の少人数不動産代理 業(仲介業)	東京都多摩市	平成23年 9月9日
NEW	6	建設	正社員 277,487円	10:00~17:30 /土日祝/その他	建設業の少人数土木 建築工事業	東京都中央区	平成23年 9月9日
NEW	7	建設	正社員 277,487円	10:00~18:00 /月火他/その他	建設業の少人数土木 建築工事業	埼玉県川口市	平成23年 9月9日
NEW	8	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~19:00 /土日祝/有休	情報通信業の少人数 継続採用・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	9	建設	正社員 277,487円	10:00~17:00 /土日祝/なし	建設業の少人数鉄骨 鉄筋工事業	東京都江戸川区	平成23年 9月9日
NEW	10	建設	正社員 277,487円	10:00~17:00 /土日祝/有休	建設業の少人数鉄骨 鉄筋工事業(外道建設工 業を除く)	東京都千代田区 埼玉県、埼玉県 埼玉県、埼玉県	平成23年 9月9日
NEW	11	建設	正社員 277,487円	10:00~17:00 /日祝他/なし	建設業の少人数土木 建築工事業	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	12	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	13	不動産	正社員 277,487円	10:00~18:00 /他/その他	不動産業、物品保管 業の少人数不動産管理 業	埼玉県、埼玉県	平成23年 9月9日
NEW	14	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	15	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	16	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	17	建設	正社員 277,487円	10:00~18:00 /日祝他/その他	医療、福祉の少人数 介護・介護事業	埼玉県川口市	平成23年 9月9日
NEW	18	建設	正社員 277,487円	10:00~18:00 /他/その他	製造業の少人数「工 業」	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	19	教育	正社員 277,487円	10:00~18:30 /他/有休	教育、学習支援業の 少人数教育	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	20	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:00 /他/その他	情報通信業の少人数 継続採用・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日

NO	求人番号	業種	雇用形態/ 賃金(税込)	就業時間/ 休日/週休二日	産業	沿線/ 就業場所	受理日
NEW	1	情報通信業	正社員 400,000円	11:30~18:00 /他/その他	情報通信業の少人数 継続採用・研修サービス 充実	東京都中央区	平成23年 9月9日
NEW	2	IT/IT システム	正社員 277,487円	0:00~18:00 /土日祝/有休	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	3	IT/IT システム	正社員 277,487円	0:00~18:00 /土日祝/有休	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	4	不動産	正社員 277,487円	10:00~19:00 /水他/有休	不動産業、物品保管 業の少人数不動産代理 業(仲介業)	東京都多摩市	平成23年 9月9日
NEW	5	不動産	正社員 277,487円	10:00~19:00 /水他/有休	不動産業、物品保管 業の少人数不動産代理 業(仲介業)	東京都多摩市	平成23年 9月9日
NEW	6	建設	正社員 277,487円	10:00~17:30 /土日祝/その他	建設業の少人数土木 建築工事業	東京都中央区	平成23年 9月9日
NEW	7	建設	正社員 277,487円	10:00~18:00 /月火他/その他	建設業の少人数土木 建築工事業	埼玉県川口市	平成23年 9月9日
NEW	8	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~19:00 /土日祝/有休	情報通信業の少人数 継続採用・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	9	建設	正社員 277,487円	10:00~17:00 /土日祝/なし	建設業の少人数鉄骨 鉄筋工事業	東京都江戸川区	平成23年 9月9日
NEW	10	建設	正社員 277,487円	10:00~17:00 /土日祝/有休	建設業の少人数鉄骨 鉄筋工事業(外道建設工 業を除く)	東京都千代田区 埼玉県、埼玉県 埼玉県、埼玉県	平成23年 9月9日
NEW	11	建設	正社員 277,487円	10:00~17:00 /日祝他/なし	建設業の少人数土木 建築工事業	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	12	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	13	不動産	正社員 277,487円	10:00~18:00 /他/その他	不動産業、物品保管 業の少人数不動産管理 業	埼玉県、埼玉県	平成23年 9月9日
NEW	14	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	15	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	16	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:29 /他/その他	サービス業(個人) 継続採用・研修の充実 研修・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	17	建設	正社員 277,487円	10:00~18:00 /日祝他/その他	医療、福祉の少人数 介護・介護事業	埼玉県川口市	平成23年 9月9日
NEW	18	建設	正社員 277,487円	10:00~18:00 /他/その他	製造業の少人数「工 業」	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	19	教育	正社員 277,487円	10:00~18:30 /他/有休	教育、学習支援業の 少人数教育	東京都千代田区	平成23年 9月9日
NEW	20	IT/IT システム	正社員 277,487円	10:00~18:00 /他/その他	情報通信業の少人数 継続採用・研修サービス 充実	東京都千代田区	平成23年 9月9日

図表1-1-35 Web 求人一覧ページにおける

求職者 30 代以下(左:n=9)と求職者 40 代以上(右:n=11)のヒートマップ

NO	求人番号	職種	雇用形態/ 賃金(税込)	就業時間/ 休日/週休二日	産業	沿線/ 就業場所	受理日
NEW	11010101		正社員/ 200,000円~286,000円	10:08:30~17:20 21:16:30~09:00 /他/普通	医療、福祉のうち病院	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010102	ライア 事務	正社員/ 185,000円~195,000円	交替制/月 10:08:30~17:15 21:20:30~05:15 /土日祝/普通	製造業のうち化学繊維 繊維器具・繊維製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010103	作業スプ アル・既卒	正社員/ 185,000円~195,000円	交替制/月 10:08:30~17:30 21:20:30~05:30 /土日祝/普通	製造業のうち化学繊維 繊維器具・繊維製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010104		正社員/ 240,000円~315,000円	10:08:30~17:20 21:16:30~09:00 /他/普通	医療、福祉のうち病院	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010105		正社員/ 200,000円~350,000円	10:09:00~17:30 /日祝他/普通	製造業のうち繊維 器具・繊維器具・ 同梱部品製造業(食 品系・宝石製器類)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010106	アソ工	正社員/ 200,000円~250,000円	10:08:30~17:30 /日祝他/その他	製造業のうち鉄鋼 材料製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010107		正社員/ 248,000円~315,000円	10:08:30~17:20 21:16:30~09:00 /他/その他	医療、福祉のうち病院	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010108		正社員/ 210,000円~260,000円	10:09:00~18:00 /土日祝/普通	卸売業・小売業のうち 衣類業(繊維器具卸 売業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010109	一歩補助	正社員/ 184,000円~184,000円	10:09:00~18:00 /日祝他/その他	製造業のうち印刷業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010110	ドライバー	正社員以外/ 197,000円~210,000円	交替制/月 10:16:00~09:00 21:13:45~22:30 /他/普通	医療、福祉のうち その他の社会福祉・社 会福祉・介護事業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010111	工場 作業員(既卒)	無期雇用派遣/ 201,500円~201,500円	10:08:30~17:15 /土日祝/普通	サービス業(他に分 類されないものうち 労働者派遣業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010112	機、ラジ オ製造	正社員/ 151,110円~202,110円	交替制/月 10:08:00~17:00 21:18:00~03:00 /他/その他	製造業のうち電気 機械製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010113	事務	正社員/ 250,000円~350,000円	10:08:00~17:00 /土日祝他/普通	サービス業(他に分 類されないものうち 労働者派遣業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010114		正社員/ 140,000円~210,000円	10:09:00~17:30 /土日祝/普通	情報通信業のうちソ フトウェア業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010115	オペ(PC 操)	正社員/ 170,000円~170,000円	10:09:00~18:00 /他/その他	情報通信業のうちソ フトウェア業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010116	レー ター	正社員/ 231,000円~348,500円	10:08:00~17:00 /日他/その他	建設業のうち一般土 木建築工事業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010117		正社員/ 175,000円~185,000円	10:08:00~17:00 /土日祝/普通	製造業のうち中心 トコ部品製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010118		正社員/ 184,800円~277,200円	10:08:00~17:00 /日他/その他	建設業のうち一般土 木建築工事業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010119	浮谷	無期雇用派遣/ 150,000円~150,000円	10:08:30~17:00 /土日祝/普通	サービス業(他に分 類されないものうち 労働者派遣業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010120	販売	正社員/ 220,000円~300,000円	10:09:00~18:00 /他/普通	卸売業・小売業のうち 衣類業(繊維器具 小売業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日

NO	求人番号	職種	雇用形態/ 賃金(税込)	就業時間/ 休日/週休二日	産業	沿線/ 就業場所	受理日
NEW	11010101		正社員/ 200,000円~286,000円	10:08:30~17:20 21:16:30~09:00 /他/普通	医療、福祉のうち病院	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010102	ライア 事務	正社員/ 185,000円~195,000円	交替制/月 10:08:30~17:15 21:20:30~05:15 /土日祝/普通	製造業のうち化学繊維 繊維器具・繊維製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010103	作業スプ アル・既卒	正社員/ 185,000円~195,000円	交替制/月 10:08:30~17:30 21:20:30~05:30 /土日祝/普通	製造業のうち化学繊維 繊維器具・繊維製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010104		正社員/ 240,000円~315,000円	10:08:30~17:20 21:16:30~09:00 /他/普通	医療、福祉のうち病院	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010105		正社員/ 200,000円~350,000円	10:09:00~17:30 /日祝他/普通	製造業のうち繊維 器具・繊維器具・ 同梱部品製造業(食 品系・宝石製器類)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010106	アソ工	正社員/ 200,000円~250,000円	10:08:30~17:30 /日祝他/その他	製造業のうち鉄鋼 材料製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010107		正社員/ 248,000円~315,000円	10:08:30~17:20 21:16:30~09:00 /他/その他	医療、福祉のうち病院	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010108		正社員/ 210,000円~260,000円	10:09:00~18:00 /土日祝/普通	卸売業・小売業のうち 衣類業(繊維器具卸 売業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010109	一歩補助	正社員/ 184,000円~184,000円	10:09:00~18:00 /日祝他/その他	製造業のうち印刷業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010110	ドライバー	正社員以外/ 197,000円~210,000円	交替制/月 10:16:00~09:00 21:13:45~22:30 /他/普通	医療、福祉のうち その他の社会福祉・社 会福祉・介護事業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010111	工場 作業員(既卒)	無期雇用派遣/ 201,500円~201,500円	10:08:30~17:15 /土日祝/普通	サービス業(他に分 類されないものうち 労働者派遣業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010112	機、ラジ オ製造	正社員/ 151,110円~202,110円	交替制/月 10:08:00~17:00 21:18:00~03:00 /他/その他	製造業のうち電気 機械製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010113	事務	正社員/ 250,000円~350,000円	10:08:00~17:00 /土日祝他/普通	サービス業(他に分 類されないものうち 労働者派遣業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010114		正社員/ 140,000円~210,000円	10:09:00~17:30 /土日祝/普通	情報通信業のうちソ フトウェア業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010115	オペ(PC 操)	正社員/ 170,000円~170,000円	10:09:00~18:00 /他/その他	情報通信業のうちソ フトウェア業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010116	レー ター	正社員/ 231,000円~348,500円	10:08:00~17:00 /日他/その他	建設業のうち一般土 木建築工事業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010117		正社員/ 175,000円~185,000円	10:08:00~17:00 /土日祝/普通	製造業のうち中心 トコ部品製造業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010118		正社員/ 184,800円~277,200円	10:08:00~17:00 /日他/その他	建設業のうち一般土 木建築工事業	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010119	浮谷	無期雇用派遣/ 150,000円~150,000円	10:08:30~17:00 /土日祝/普通	サービス業(他に分 類されないものうち 労働者派遣業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日
NEW	11010120	販売	正社員/ 220,000円~300,000円	10:09:00~18:00 /他/普通	卸売業・小売業のうち 衣類業(繊維器具 小売業)	埼玉浦川口市	平成23年 9月9日

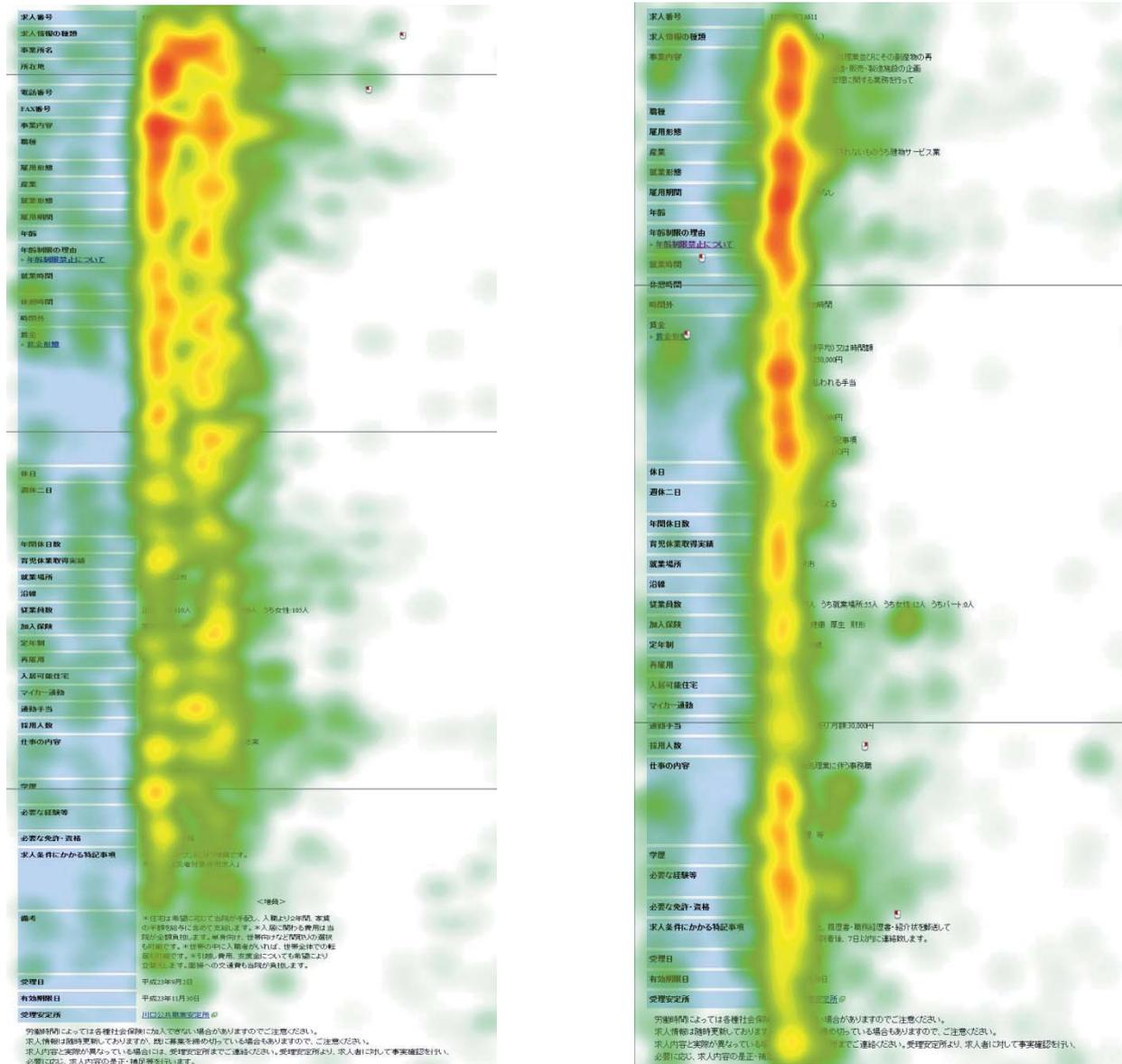
以上より、Web 求人情報の求人一覧ページにおいては、現在の就労状況・男女・世代を問わずに、職種の項目における注視時間が長いようであった。女性や 40 代以上は、職種以外の雇用形態/賃金・就業時間/休日/週休二日・産業・沿線/就業場所などといった様々な項目も比較的長く見ている傾向があった。一方で、男性や 30 代以下は、主に職種の項目に視線が集中しているようであった。

ウ Web 求人情報の求人情報詳細ページについて

Web 求人情報の求人情報詳細ページに関して、在職者と求職者それぞれの視線の計測をヒートマップにしたものを、図表 1-1-36 に示す。在職者のヒートマップにおける赤色 (PDF でのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒) の部分は 21.17 秒を、求職者のヒートマップにおける赤色 (同上) の部分は 27.28 秒を表している。ヒートマップから、在職者・求職者ともにページの上部を長く見ているようであった。ページの上部には、求人番号・求人情報の種類・事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などが記載されている。一方で、賃金や仕事の内容はページの中部から下部に表示されているため、上部の項目

ほど長く見られているわけではなかった。

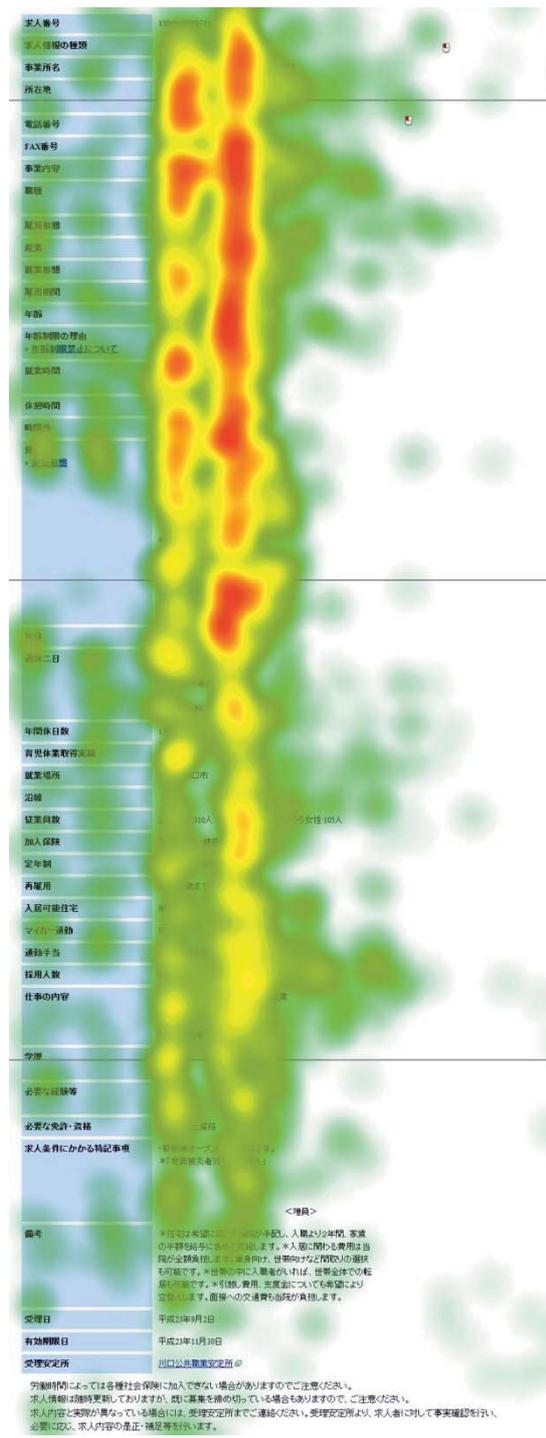
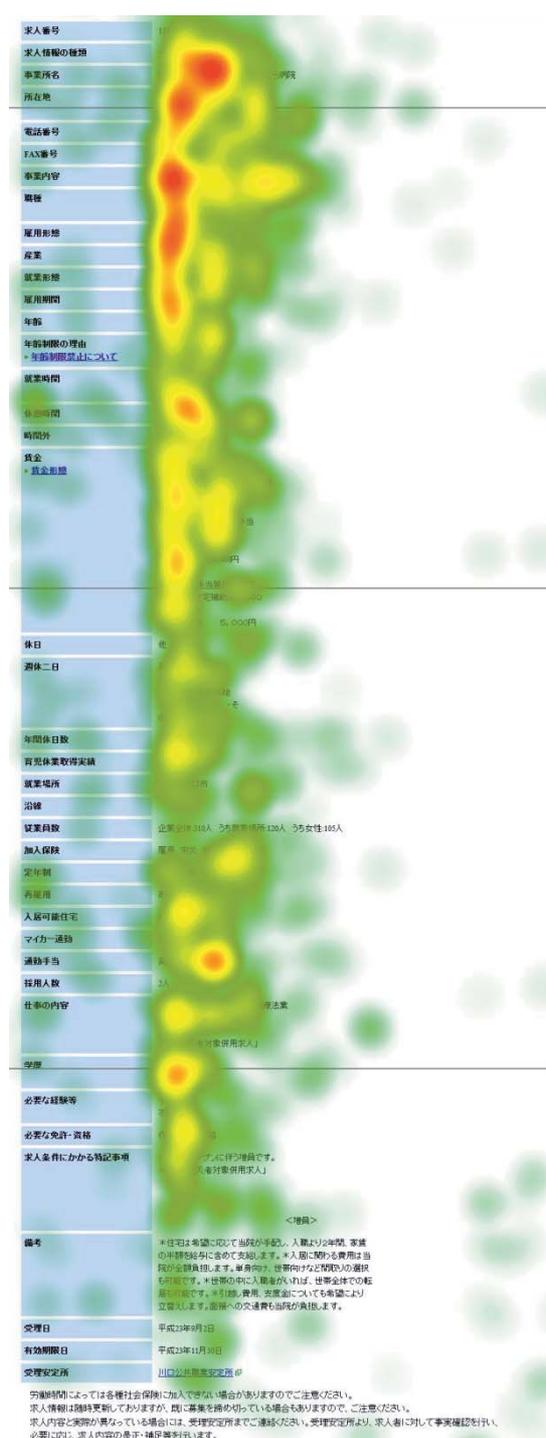
図表1-1-36 Web 求人情報詳細ページにおける
在職者(左:n=20)と求職者(右:n=20)のヒートマップ



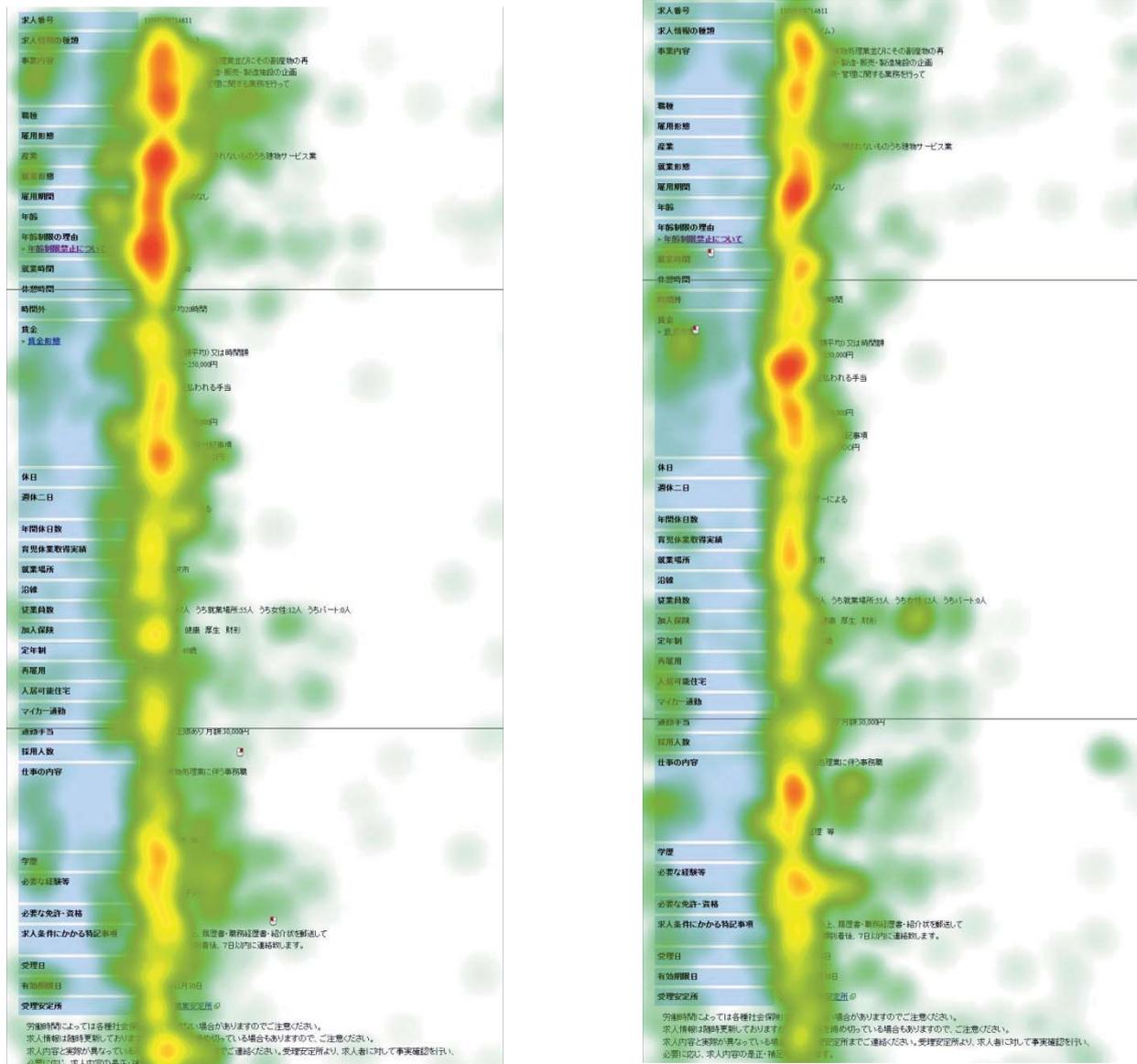
在職者と求職者それぞれについて、男女別のヒートマップを図表 1-1-37・図表 1-1-38 に示す。在職者男性のヒートマップにおける赤色 (PDF でのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒) の部分は 12.82 秒を、在職者女性のヒートマップにおける赤色 (同上) の部分は 11.07 秒を、求職者男性のヒートマップにおける赤色 (同上) の部分は 14.90 秒を、求職者女性のヒートマップにおける赤色 (同上) の部分は 16.72 秒を表している。ヒートマップから、在職者・求職者ともに男性についてはページの上部に配置されている、事業所名・所在地・事

業内容・職種・雇用形態・産業・年齢などを長く見ているようであった。一方で女性の在職者については、ページの上部だけでなく時間外や賃金など比較の様々な項目を見ていたのに対し、女性の求職者は雇用期間や賃金、仕事の内容を長く見ているようであった。

図表1-1-37 Web 求人情報詳細ページにおける
在職者男性(左:n=10)と在職者女性(右:n=10)のヒートマップ



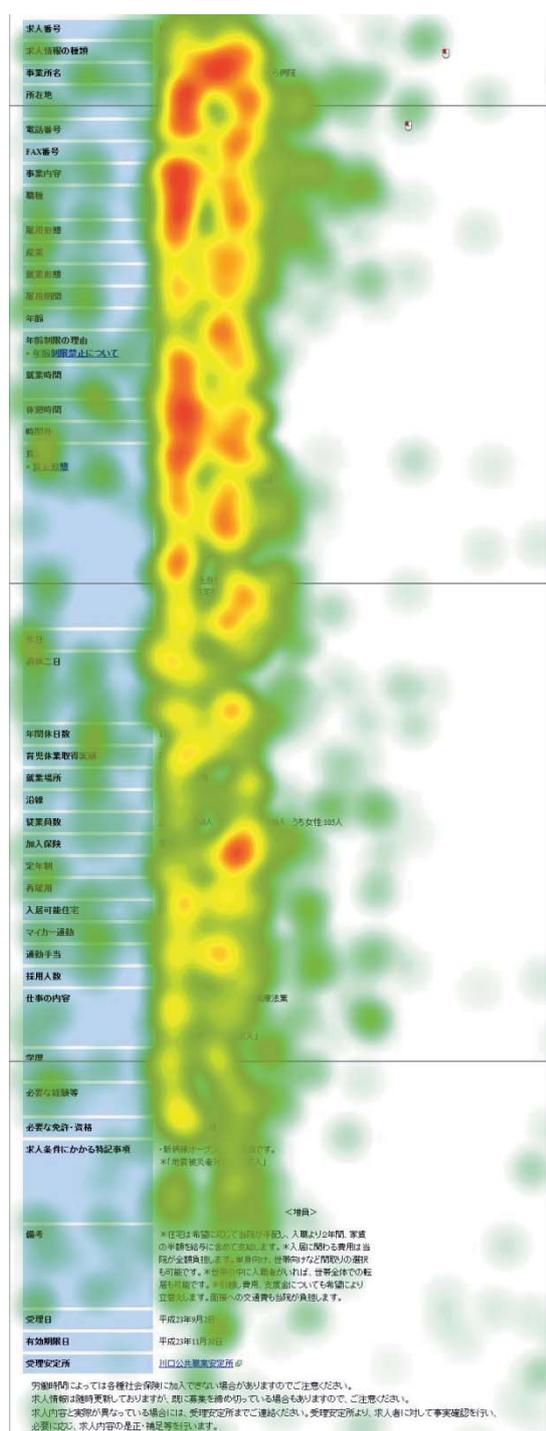
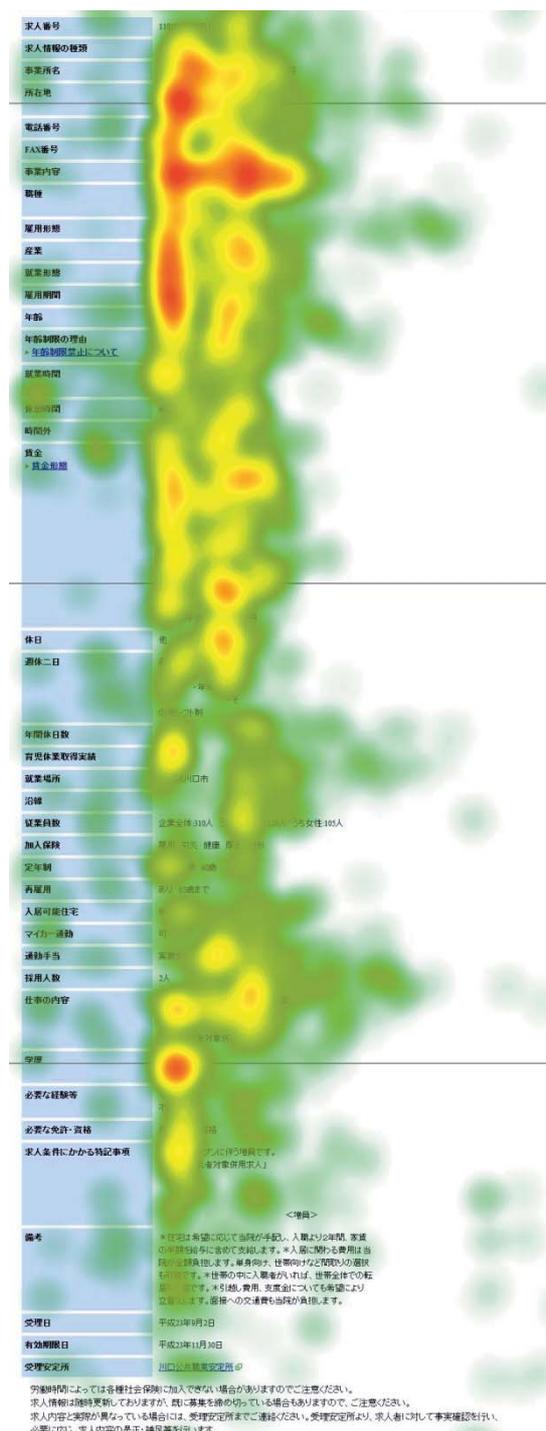
図表1-1-38 Web 求人情報詳細ページにおける
求職者男性(左:n=10)と求職者女性(右:n=10)のヒートマップ



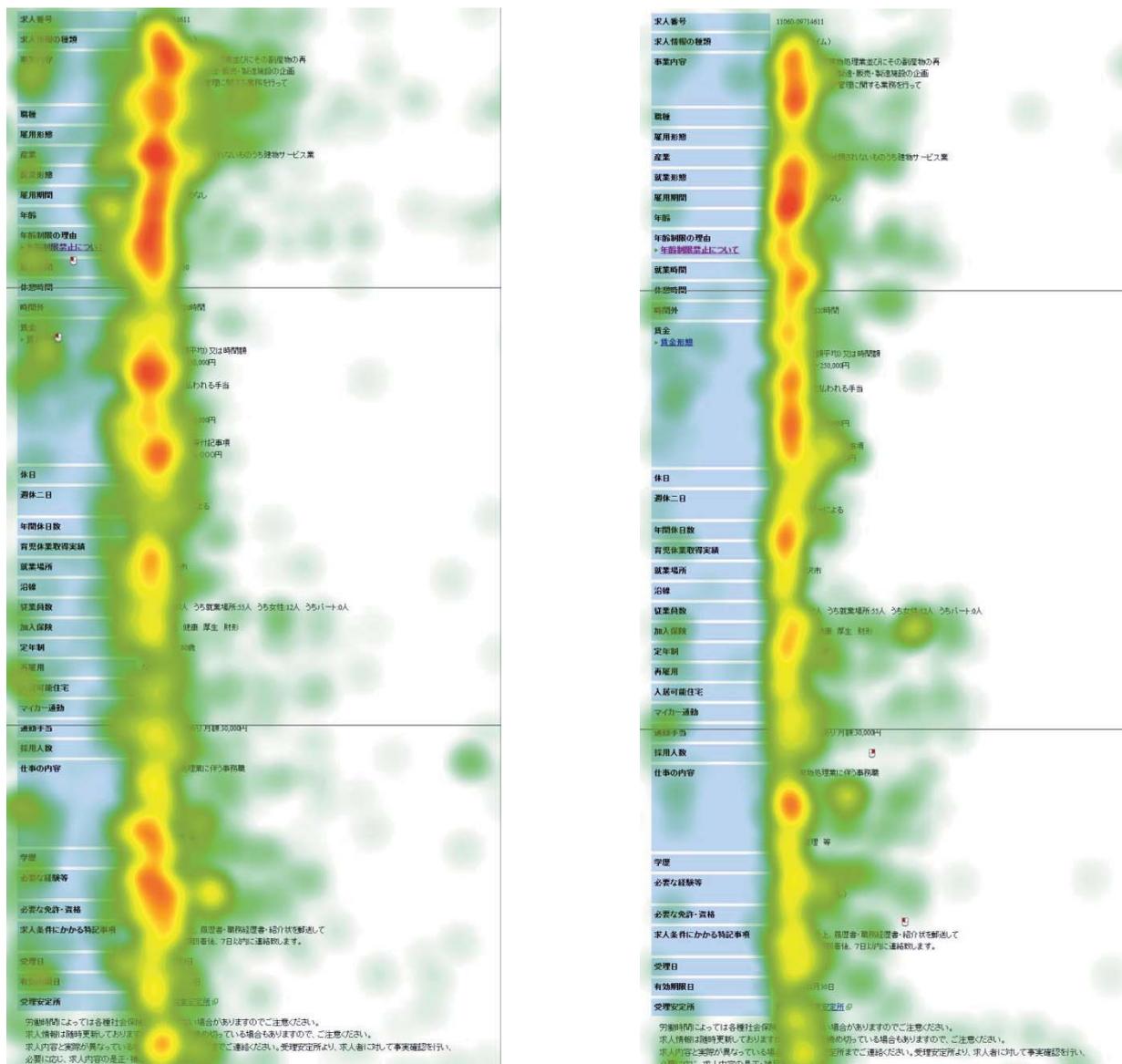
在職者と求職者それぞれについて、30代以下と40代以上に分けたヒートマップを図表1-1-39・図表1-1-40に示す。在職者30代以下のヒートマップにおける赤色（PDFでのカラーの場合、白黒印刷では最も濃い黒）の部分は9.93秒を、在職者40代以上のヒートマップにおける赤色（同上）の部分は11.57秒を、求職者30代以下のヒートマップにおける赤色（同上）の部分は14.95秒を、求職者40代以上のヒートマップにおける赤色（同上）の部分は14.56秒を表している。ヒートマップから、在職者・求職者ともに30代以下は所在地・事業内容・産業・就業形態・賃金などを長く見ているようであった。一方で40代以上の在

職者は、事業所名・所在地・事業内容・職種・就業時間・加入保険などを長く注視しているのに対し、40代以上の求職者は雇用期間・年齢・賃金などの注視時間が比較的長いようであった。

図表1-1-39 Web 求人情報詳細ページにおける
在職者 30代以下(左:n=9)と在職者 40代以上(右:n=11)のヒートマップ



図表1-1-40 Web 求人情報詳細ページにおける
求職者 30 代以下(左:n=9)と求職者 40 代以上(右:n=11)のヒートマップ



以上より、Web 求人情報の求人情報詳細ページにおいては、在職者・求職者ともに、ページの上部に配置されている求人番号・求人情報の種類・事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目の注視時間が長いようであった。また、女性の方が男性よりも比較的様々な項目を見ているようであった。年代別に分けると、30 代以下はページの上部に配置されている項目を見ているのに対し、40 代以上は加入保険・雇用期間・年齢などといった項目を比較的長く注視していた。

(3)統計的検定

在職者と求職者、性別、年代などによって、ヒートマップの形に差が見られたため、その注視時間の違いが統計的に有意な差であるかどうかを検証した。その際に、Web 求人情報の求人一覧ページについては、閲覧した全てのページにおける注視時間を合計し、検定を行った。PDF 求人票については、求人情報の記載がある表面のみを対象に、6 職種全ての注視時間を合計し、検定を行った。

ア PDF 求人票に関する注視時間の差について

PDF 求人票について在職者と求職者の合計注視時間に差がみられるかどうかを検討した(図表 1-1-41)。その結果、在職者の方が求職者よりも PDF 求人票全体の合計注視時間が長かった($t(38)=3.38, p<.01$)。さらに、在職者と求職者で、それぞれの項目の注視時間が異なるかどうかを検討した(図表 1-1-41)。その結果、事業所名($t(38)=3.20, p<.01$)・仕事の内容($t(38)=2.50, p<.05$)・学歴($t(38)=2.09, p<.05$)・賃金($t(38)=2.31, p<.05$)・基本給($t(38)=3.31, p<.01$)・手当($t(38)=2.21, p<.05$)・賃金形態($t(38)=3.15, p<.01$)・賃金締切日/支払日($t(38)=2.91, p<.05$)・通勤手当($t(38)=2.42, p<.05$)・昇給($t(38)=2.46, p<.05$)・賞与($t(38)=2.16, p<.05$)・加入保険($t(38)=2.58, p<.05$)・就業時間($t(38)=3.14, p<.01$)・休日等($t(38)=2.81, p<.05$)・特記事項($t(38)=2.14, p<.05$)・従業員数($t(38)=2.56, p<.05$)・資本金($t(38)=2.42, p<.05$)・労働組合($t(38)=2.06, p<.05$)・事業内容($t(38)=2.47, p<.05$)・会社の特徴($t(38)=2.13, p<.05$)・定年/再雇用($t(38)=2.16, p<.05$)・入居可能住宅($t(38)=2.85, p<.05$)・利用可能託児施設($t(38)=2.14, p<.05$)・選考結果($t(38)=2.16, p<.05$)・試用期間($t(38)=3.54, p<.01$)・備考($t(38)=2.25, p<.05$)において、在職者の方が求職者よりも注視時間が長かった。合計注視時間において在職者の方が求職者よりも長かったため、それぞれの項目においても在職者の注視時間が求職者より長かったと考えられる。

図表1-1-41 PDF 求人票における在職者と求職者の注視時間(秒)の差に関する検定

	在職者 n=20		求職者 n=20		t値
	MEAN	SD	MEAN	SD	
合計時間	140.85	93.16	68.85	19.81	3.38**
事業所名	5.78	4.29	2.38	2.02	3.20**
所在地	4.83	3.89	4.26	3.46	0.48
就業場所	7.42	4.61	5.41	2.24	1.75
職種	3.50	2.21	4.24	2.93	0.90
仕事の内容	22.26	12.50	13.95	7.99	2.50*
雇用形態/雇用期間	3.67	4.85	1.62	2.42	1.69
学歴	1.77	2.32	0.59	0.98	2.09*
必要な経験等	1.72	2.78	0.82	1.66	1.24
必要な免許/資格	0.30	0.69	0.17	0.28	0.80
年齢	0.09	0.29	0.05	0.15	0.49
賃金	2.10	2.92	0.56	0.62	2.31*
基本給	3.46	2.24	1.43	1.58	3.31**
手当	5.10	5.64	2.15	1.90	2.21*
賃金形態	1.57	1.70	0.35	0.36	3.15**
賃金締切日/支払日	1.07	1.18	0.27	0.31	2.91*
通勤手当	1.64	1.79	0.57	0.82	2.42*
昇給	1.97	2.27	0.61	0.97	2.46*
賞与	1.53	2.09	0.49	0.48	2.16*
加入保険	2.42	2.61	0.87	0.67	2.58*
就業時間	12.19	8.33	5.85	3.53	3.14**
休日等	7.86	7.29	2.94	2.88	2.81*
特記事項	2.12	3.26	0.50	0.94	2.14*
従業員数	3.45	3.88	1.08	1.44	2.56*
創業年	0.57	1.34	0.04	0.11	1.76
資本金	0.68	1.06	0.09	0.22	2.42*
労働組合	0.61	1.11	0.09	0.22	2.06*
事業内容	2.83	3.76	0.69	0.92	2.47*
会社の特徴	3.44	5.95	0.59	0.82	2.13*
定年/再雇用	2.12	3.60	0.37	0.48	2.16*
入居可能住宅	1.02	1.22	0.22	0.34	2.85*
利用可能託児施設	0.58	0.78	0.19	0.28	2.14*
育児休業/介護休業	0.54	0.64	0.26	0.46	1.56
年間休日数	0.67	0.95	0.37	0.83	1.04
就業規則	0.32	0.99	0.05	0.13	1.19
採用人数	0.92	1.62	0.30	0.45	1.64
選考方法	0.79	1.32	0.25	0.42	1.73
応募書類	1.86	3.39	0.36	0.61	1.95
日時	0.33	1.37	0.01	0.05	1.04
選考結果	1.40	2.11	0.35	0.52	2.16*
試用期間	3.95	3.28	1.19	1.19	3.54**
備考	1.29	1.94	0.29	0.43	2.25*

注)** $p<.01$, * $p<.05$.

求人票について、性別による合計注視時間の差がみられるかどうかを検討した(図表 1-1-42)。その結果、男性と女性の間には合計注視時間の差はみられなかった。さらに、それぞれの項目の注視時間についても検討したが(図表 1-1-42)、全ての項目において有意差はみられなかった。

図表1-1-42 PDF 求人票における性別による注視時間(秒)の差に関する検定

	男性 n=20		女性 n=20		t値
	MEAN	SD	MEAN	SD	
合計時間	99.49	81.63	110.21	71.24	0.44
事業所名	3.58	3.46	4.58	4.01	0.84
所在地	4.39	4.09	4.71	3.24	0.27
就業場所	5.51	3.07	7.32	4.16	1.56
職種	3.42	2.57	4.32	2.60	1.10
仕事の内容	16.34	10.12	19.87	12.15	1.00
雇用形態/雇用期間	2.56	4.78	2.72	2.96	0.13
学歴	1.14	1.65	1.23	2.09	0.15
必要な経験等	1.19	2.23	1.35	2.43	0.21
必要な免許/資格	0.22	0.49	0.25	0.58	0.16
年齢	0.09	0.29	0.05	0.15	0.62
賃金	1.37	2.76	1.30	1.60	0.10
基本給	2.00	1.81	2.89	2.45	1.32
手当	3.60	4.18	3.64	4.74	0.03
賃金形態	0.95	1.18	0.97	1.56	0.06
賃金締切日/支払日	0.49	0.81	0.85	1.05	1.20
通勤手当	1.19	1.67	1.02	1.29	0.36
昇給	1.23	1.50	1.35	2.19	0.19
賞与	0.96	1.29	1.06	1.86	0.21
加入保険	1.51	1.68	1.78	2.39	0.41
就業時間	7.46	7.10	10.58	6.88	1.41
休日等	4.90	7.14	5.89	4.76	0.52
特記事項	1.11	2.05	1.51	2.93	0.50
従業員数	2.08	2.95	2.45	3.36	0.37
創業年	0.39	1.30	0.22	0.50	0.54
資本金	0.41	0.84	0.36	0.80	0.21
労働組合	0.41	1.06	0.28	0.54	0.47
事業内容	1.82	3.28	1.69	2.57	0.14
会社の特徴	2.45	5.50	1.58	3.12	0.62
定年/再雇用	1.31	2.88	1.18	2.54	0.15
入居可能住宅	0.64	1.06	0.60	0.90	0.15
利用可能託児施設	0.51	0.78	0.25	0.34	1.37
育児休業/介護休業	0.44	0.62	0.36	0.52	0.42
年間休日数	0.55	0.95	0.49	0.86	0.23
就業規則	0.31	0.99	0.06	0.11	1.11
採用人数	0.50	1.00	0.71	1.42	0.54
選考方法	0.61	1.21	0.42	0.77	0.59
応募書類	1.41	3.32	0.82	1.37	0.73
日時	0.32	1.37	0.02	0.10	0.96
選考結果	0.78	1.76	0.96	1.48	0.35
試用期間	2.49	3.30	2.65	2.30	0.18
備考	0.77	1.12	0.81	1.80	0.08

求人票について、年代による合計注視時間の差がみられるかどうかを検討した(図表 1-1-43)。その結果、30 代以下と 40 代以上の間には、合計注視時間の差はみられなかった。さらに、それぞれの項目の注視時間についても検討した(図表 1-1-43)ところ、所在地の項目において、30 代以下の方が 40 代以上よりも注視時間が長かった($t(38)=2.52, p<.05$)。合計注視時間に差がなかったことを考慮すると、30 代以下の方が 40 代以上よりも所在地をより長く見ていたという結果であった。

図表1-1-43 PDF 求人票における年代による注視時間(秒)の差に関する検定

	30代以下 n=18		40代以上 n=22		t値
	MEAN	SD	MEAN	SD	
合計時間	124.67	88.94	88.63	60.49	0.14
事業所名	4.43	3.78	3.79	3.75	0.54
所在地	6.05	3.73	3.32	3.15	2.52*
就業場所	6.64	2.66	6.23	4.46	0.35
職種	3.96	2.35	3.80	2.82	0.20
仕事の内容	21.58	12.33	15.25	9.49	1.84
雇用形態/雇用期間	3.70	4.88	1.78	2.75	1.57
学歴	1.14	1.61	1.22	2.08	0.13
必要な経験等	1.75	2.88	0.88	1.67	1.20
必要な免許/資格	0.35	0.62	0.14	0.42	1.31
年齢	0.12	0.31	0.03	0.12	1.23
賃金	1.42	2.94	1.26	1.47	0.22
基本給	2.56	2.15	2.35	2.24	0.30
手当	4.41	4.97	2.98	3.90	1.02
賃金形態	1.03	1.38	0.90	1.38	0.29
賃金締切日/支払日	0.75	1.07	0.61	0.85	0.45
通勤手当	1.44	1.76	0.84	1.17	1.29
昇給	1.55	2.40	1.08	1.28	0.79
賞与	1.40	2.10	0.69	0.93	1.41
加入保険	2.06	2.55	1.31	1.49	1.15
就業時間	10.88	7.59	7.50	6.42	1.53
休日等	7.16	7.00	3.95	4.76	1.72
特記事項	1.90	3.29	0.82	1.54	1.37
従業員数	2.28	2.55	2.25	3.59	0.03
創業年	0.13	0.21	0.45	1.29	1.06
資本金	0.37	0.86	0.40	0.79	0.12
労働組合	0.38	1.07	0.32	0.60	0.24
事業内容	2.32	3.71	1.30	2.03	1.10
会社の特徴	3.13	6.06	1.10	2.20	1.46
定年/再雇用	2.02	3.73	0.61	1.08	1.70
入居可能住宅	0.69	1.07	0.56	0.90	0.44
利用可能託児施設	0.52	0.82	0.27	0.35	1.29
育児休業/介護休業	0.56	0.64	0.27	0.47	1.62
年間休日数	0.67	1.19	0.40	0.55	0.95
就業規則	0.31	1.04	0.08	0.15	1.02
採用人数	0.58	1.00	0.63	1.39	0.13
選考方法	0.68	1.27	0.38	0.74	0.93
応募書類	1.75	3.59	0.59	0.86	1.46
日時	0.37	1.44	0.01	0.05	1.16
選考結果	1.26	2.15	0.56	0.91	1.38
試用期間	3.22	3.16	2.04	2.43	1.34
備考	1.14	1.95	0.50	0.89	1.37

注)* $p < 0.05$.

求人票について、興味があった求人と興味なかった求人により合計注視時間の差がみられるかどうかを検討した(図表 1-1-44)。その結果、興味があった求人と興味なかった求人の間には、合計注視時間の差はみられなかった。さらに、それぞれの項目の注視時間についても検討した(図表 1-1-44)ところ、仕事の内容($t(38)=2.55, p<.05$)・雇用形態/雇用期間($t(38)=2.10, p<.05$)・休日等($t(38)=3.71, p<.001$)の3項目において、興味があった求人の方が興味なかった求人よりも注視時間が長かった。合計注視時間に差がなかったことを考慮すると、興味があった求人の方が興味なかった求人より仕事の内容や雇用形態/雇用期間、休日等を長く見ていたという結果であった。

図表1-1-44 PDF 求人票における

興味のある求人と興味のない求人の注視時間(秒)の差に関する検定

	興味あり n=20		興味なし n=20		t値
	MEAN	SD	MEAN	SD	
合計時間	27.69	18.63	22.12	15.64	0.15
事業所名	0.60	0.83	0.84	1.04	1.14
所在地	1.02	1.29	0.83	0.89	0.74
就業場所	1.09	1.02	1.23	0.88	0.66
職種	0.74	0.84	0.55	0.72	1.11
仕事の内容	2.45	2.47	0.67	0.99	2.55*
雇用形態/雇用期間	0.67	0.99	0.28	0.67	2.10*
学歴	0.28	0.64	0.08	0.23	1.87
必要な経験等	0.37	0.84	0.18	0.46	1.28
必要な免許/資格	0.06	0.15	0.03	0.09	0.87
年齢	0.01	0.05	0.01	0.04	0.74
賃金	0.27	0.63	0.22	0.59	0.33
基本給	0.45	0.57	0.44	0.65	0.09
手当	0.94	1.62	0.63	0.91	1.06
賃金形態	0.38	0.89	0.10	0.22	1.89
賃金締切日/支払日	0.25	0.44	0.12	0.35	1.48
通勤手当	0.24	0.43	0.21	0.56	0.31
昇給	0.27	0.43	0.20	0.42	0.78
賞与	0.14	0.22	0.21	0.38	0.98
加入保険	0.36	0.52	0.26	0.58	0.80
就業時間	1.91	1.68	1.51	1.53	1.11
休日等	1.79	2.01	0.51	0.84	3.71***
特記事項	0.16	0.52	0.10	0.37	0.55
従業員数	0.54	0.88	0.31	0.53	1.41
創業年	0.02	0.07	0.05	0.15	1.16
資本金	0.05	0.25	0.09	0.23	0.72
労働組合	0.03	0.10	0.04	0.10	0.49
事業内容	0.49	0.82	0.34	0.89	0.76
会社の特徴	0.62	1.78	0.32	0.83	0.98
定年/再雇用	0.30	0.67	0.20	0.59	0.75
入居可能住宅	0.12	0.22	0.11	0.23	0.17
利用可能託児施設	0.12	0.30	0.03	0.11	1.78
育児休業/介護休業	0.11	0.26	0.05	0.12	1.44
年間休日数	0.11	0.28	0.09	0.22	0.33
就業規則	0.04	0.12	0.03	0.17	0.32
採用人数	0.10	0.20	0.09	0.22	0.37
選考方法	0.12	0.29	0.10	0.38	0.31
応募書類	0.21	0.38	0.29	0.87	0.52
日時	0.04	0.20	0.12	0.74	0.66
選考結果	0.13	0.30	0.10	0.28	0.42
試用期間	0.64	1.11	0.40	0.76	1.12
備考	0.21	0.48	0.16	0.58	0.43

注)*** $p < .001$, * $p < .05$.

以上より、PDF 求人票の注視時間について、在職者の方が求職者よりも合計注視時間が有意に長かった。在職者の中には、PDF 求人票を初めて見たという者もあり、自分の必要とする情報が書いてある項目を探す時間などが多くなったため、合計注視時間が比較的長くなったと考えられる。その一方で、求職者は PDF 求人票を普段から見る機会が多く、どこに自分が必要とする情報が記載されているのか知っていたため、合計注視時間が比較的短かったと考えられる。また、事業所名や仕事の内容などといった 26 項目における注視時間についても、在職者の方が求職者よりも長いという結果であった。しかし、合計注視時間の差を考慮すると、今回の結果から在職者の方がこれらの項目を長く見ていたと結論づけることはできないだろう。性別に関しては、有意差はみられなかった。年代については、30 代以下の方が 40 代以上よりも所在地を長く見ていた。所在地は就業場所ではなく、本社の所在地を示す項目であるため、30 代以下は本社の所在地に関心が高いことが示唆される。また、興味があった求人の方が興味のなかった求人よりも仕事の内容や雇用形態、休日等を長く見ていたことが示された。このことから、興味があった求人においては、これらの 3 項目に注目している人が多い可能性が示唆される。

イ Web 求人情報の求人一覧ページに関する注視時間の差について

Web 求人情報の求人一覧ページについて、在職者と求職者で合計注視時間に差がみられるかどうかを検討した(図表 1-1-45)。その結果、在職者と求職者の間には、合計注視時間の差はみられなかった。さらに、在職者と求職者で、それぞれの項目の注視時間が異なるかどうかを検討した(図表 1-1-45)。検定に使用した項目は、新着情報・NO・求人番号・職種・雇用形態/賃金(税込)・就業時間/休日/週休二日・産業・沿線/就業場所・受理日である。その結果、全ての項目において注視時間の差はみられなかった。

図表1-1-45 Web 求人一覧ページにおける
在職者と求職者の注視時間(秒)の差に関する検定

	在職者 n=20		求職者 n=20		t値
	MEAN	SD	MEAN	SD	
合計時間	226.23	116.36	309.74	237.86	1.41
新着情報 No	1.19	0.92	1.96	3.13	1.05
求人番号	1.37	2.06	5.02	14.54	1.11
職種	23.92	30.19	25.19	34.89	0.12
雇用形態/賃金(税込)	96.58	52.05	114.51	135.95	0.55
就業時間/休日/週休二日	19.74	15.81	18.46	13.83	0.27
産業	10.98	11.11	13.70	12.53	0.73
沿線/就業場所	15.57	12.66	28.33	41.35	1.32
受理日	18.33	24.37	21.09	19.15	0.40
	4.60	4.52	4.60	4.52	1.13

求人一覧ページについて、性別による合計注視時間の差がみられるかどうかを検討した(図表 1-1-46)。その結果、男性の方が女性よりも合計注視時間が長かった($t(38)=3.53, p<.001$)。さらに、それぞれの項目の注視時間についても検討したところ(図表 1-1-46)、求人番号($t(38)=2.76, p<.05$)と職種($t(38)=2.32, p<.05$)において、男性の方が女性よりも注視時間が長かった。その他の項目においては有意差がみられなかったことから、合計注視時間の差を考慮しても、男性の方が女性よりも求人番号と職種の項目を長く見ていたことが示された。

図表1-1-46 Web 求人一覧ページにおける性別による注視時間(秒)の差に関する検定

	男性 n=20		女性 n=20		t値
	MEAN	SD	MEAN	SD	
合計時間	361.03	217.33	174.94	91.25	3.53***
新着情報 No	1.96	3.10	1.19	1.02	1.07
求人番号	4.70	14.12	1.69	4.32	0.91
職種	37.57	41.03	11.55	9.50	2.76*
雇用形態/賃金(税込)	141.08	129.40	70.01	44.26	2.32*
就業時間/休日/週休二日	22.58	15.79	15.62	12.94	1.52
産業	13.29	12.03	11.40	11.73	0.50
沿線/就業場所	30.95	41.03	12.95	10.09	1.91
受理日	24.76	24.76	14.66	17.27	1.50
	4.07	2.68	3.81	4.56	0.22

注)*** $p<.001$, * $p<.05$.

求人一覧ページについて、年代による合計注視時間の差がみられるかどうかを検討した(図

表 1-1-47)。その結果、30 代以下と 40 代以上の間には、合計注視時間の差はみられなかった。さらに、それぞれの項目の注視時間についても検討したところ(図表 1-1-47)、就業時間/休日/週休二日($t(38)=2.37, p<.05$)と沿線/就業場所($t(38)=2.79, p<.05$)において、40 代以上の方が 30 代以下よりも注視時間が長かった。30 代以下と 40 代以上において、合計注視時間に差がなかったことを考慮すると、40 代以上の方が 30 代以下よりも就業時間/休日/週休二日と沿線/就業場所の項目を長く見ていたという結果であった。

図表1-1-47 求人一覧ページにおける年代による注視時間(秒)の差に関する検定

	30代以下 n=18		40代以上 n=22		t値
	MEAN	SD	MEAN	SD	
合計時間	236.12	210.25	294.06	171.45	0.96
新着情報	1.39	1.37	1.73	2.89	0.46
No	1.28	2.15	4.76	13.86	1.16
求人番号	25.14	38.97	24.08	26.40	0.10
職種	107.29	118.59	104.12	89.09	0.10
雇用形態/賃金(税込)	16.43	13.10	21.28	15.81	1.04
就業時間/休日/週休二日	7.73	5.10	16.11	14.25	2.37*
産業	13.90	10.59	28.54	39.72	1.52
沿線/就業場所	9.95	7.54	27.70	26.05	2.79*
受理日	3.01	2.63	4.70	4.29	1.47

注)* $p<.05$.

以上より、求人一覧ページの合計注視時間について、男性の方が女性よりも長く見ているという結果であった。求人一覧のページは1頁 20 職業となっているが、男性の方が女性よりもクリックして次のページに進み多くのページを見ており、このことが男性の合計注視時間が長いことに表れている。さらに、職種の項目について、男性の方が女性よりも注視時間が長かった。このことから、男性は求人一覧ページを閲覧する際に、職種に注目している可能性がある。男性と女性における求人番号項目の有意差については、求人に関する具体的な情報を含むものではないため、ここでの言及は割愛する。また、就業時間/休日/週休二日と沿線/就業場所において、40 代以上の方が 30 代以下よりも注視時間が長かった。これは恐らく、40 代以上では家庭や育児などといった家庭に関する事情により、就業時間や就業場所を気にかけているためであると考えられる。

(4)Gaze plot による視線の動きの典型例

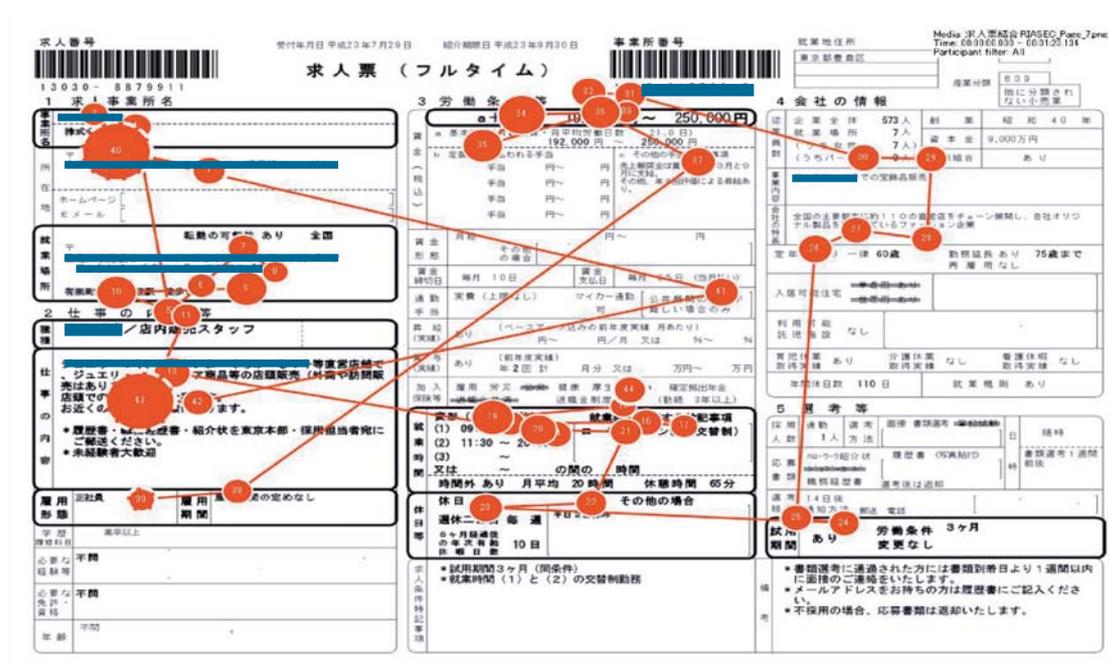
以上のような視線の動きに関するデータ・分析を踏まえた上で、具体的な視線の動きがわかるよう、それぞれの全体的傾向の典型例を Gaze plot により示す。Gaze plot とは視線の動

きを数字の就いた円で示したものであり、視線の動いた順番に円に番号がふられる。また、長く視線が留まった場所は円が大きく表示される。

①PDF 求人票における在職者・男性・30代以下の視線の動き

この群は、仕事の内容・所在地・就業場所・就業時間・休日等を中心に、比較的様々な項目を見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-48 のような視線の動きが挙げられる。

図表1-1-48 PDF 求人票における
在職者・男性・30代以下の視線の動きの典型例(在職者・男性・30代)

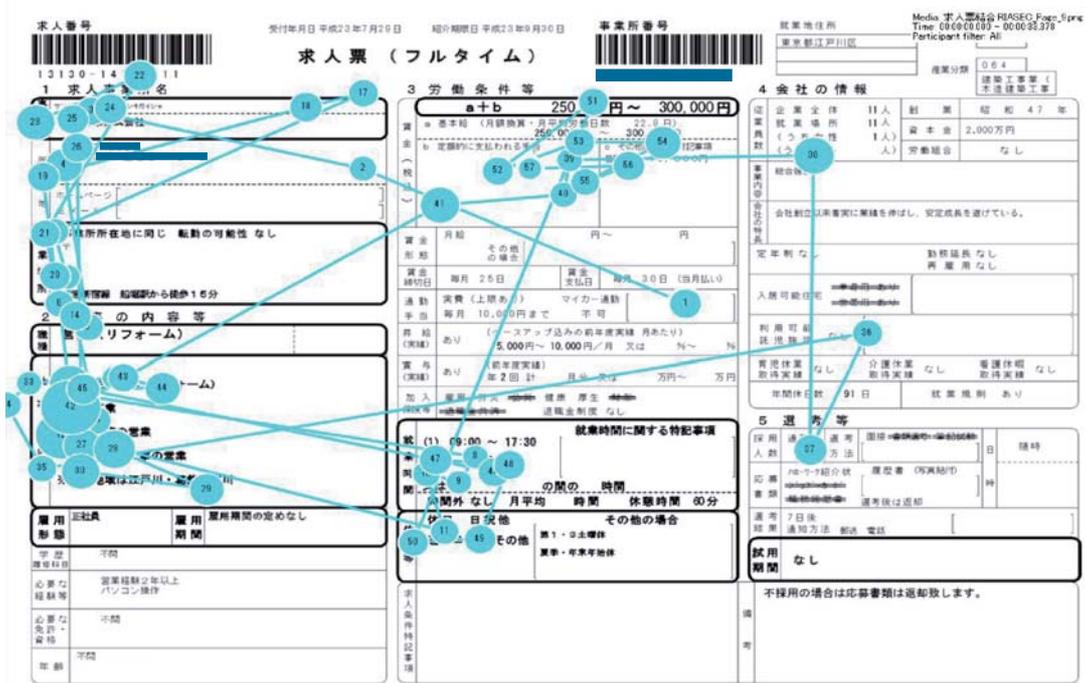


②PDF 求人票における求職者・男性・30代以下の視線の動き

この群は、仕事の内容・所在地・就業場所・就業時間といった項目を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-49 のような視線の動きが挙げられる。

図表1-1-49 PDF 求人票における

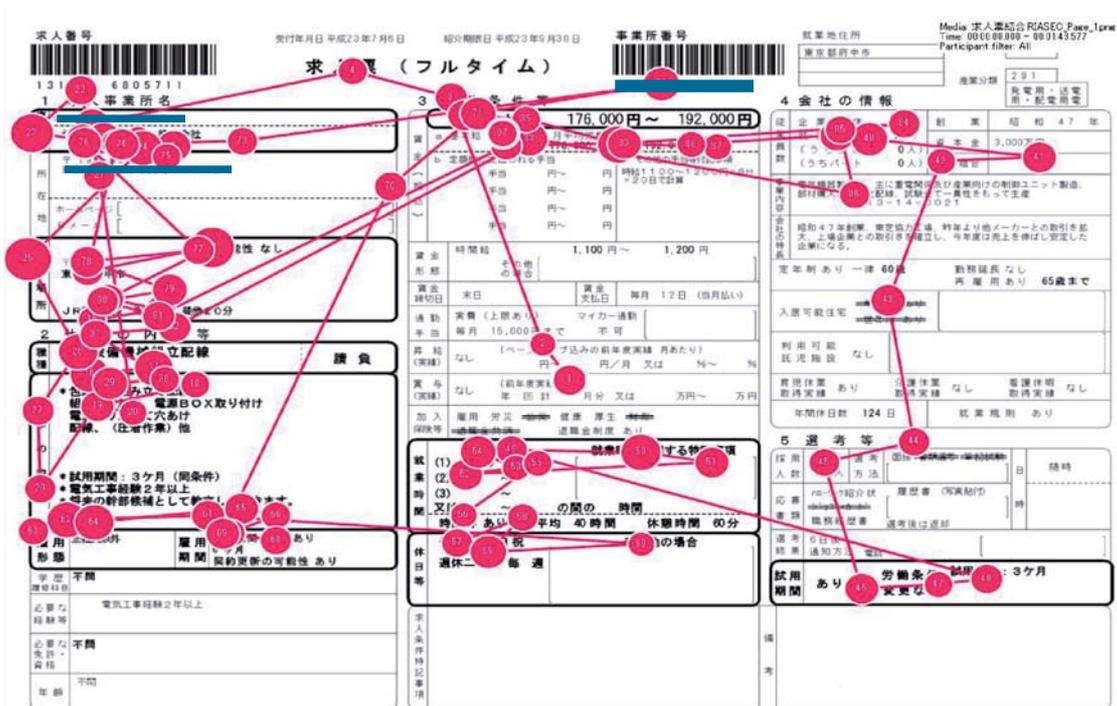
求職者・男性・30代以下の視線の動きの典型例(求職者・男性・20代)



③PDF 求人票における在職者・女性・30代以下の視線の動き

この群は、仕事の内容・所在地・就業場所・就業時間・休日等を中心に、比較的様々な項目を見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-50 のような視線の動きが挙げられる。

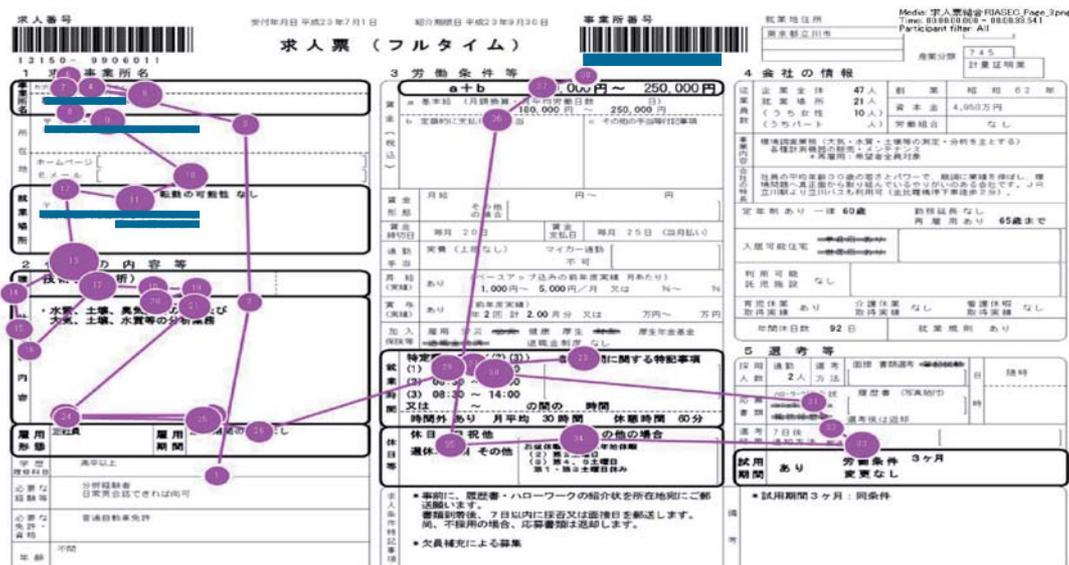
図表1-1-50 PDF 求人票における
在職者・女性・30代以下の視線の動きの典型例(在職者・女性・30代)



④PDF 求人票における求職者・女性・30代以下の視線の動き

この群は、仕事の内容・所在地・就業場所・就業時間といった項目を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-51 のような視線の動きが挙げられる。

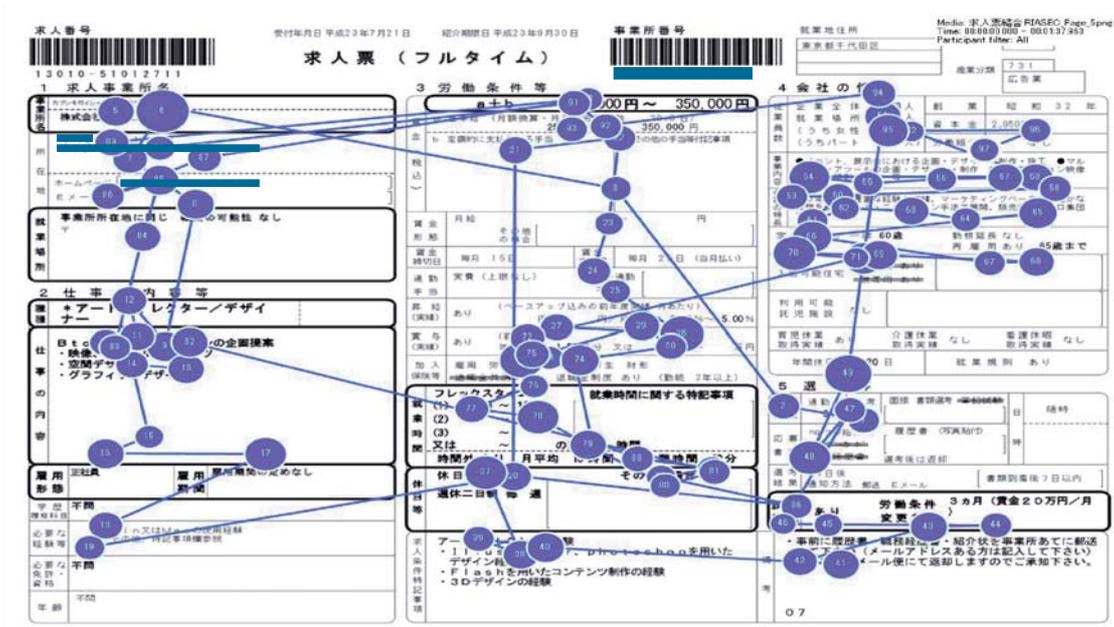
図表1-1-51 PDF 求人票における
求職者・女性・30代以下の視線の動きの典型例(求職者・女性・30代)



⑤PDF 求人票における在職者・男性・40代以上の視線の動き

この群は、仕事の内容・就業場所・就業時間・休日等といった項目を中心に、比較的様々な項目を見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-52 のような視線の動きが挙げられる。

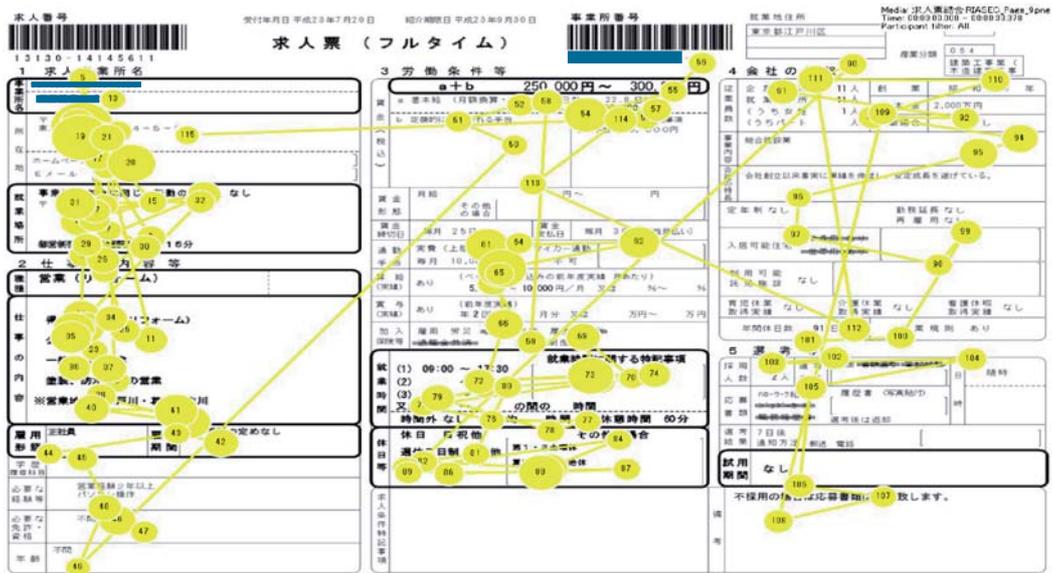
図表1-1-52 PDF 求人票における
在職者・男性・40代以上の視線の動きの典型例(在職者・男性・40代)



⑥PDF 求人票における求職者・男性・40代以上の視線の動き

この群は、仕事の内容・就業場所・就業時間といった項目を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-53 のような視線の動きが挙げられる。

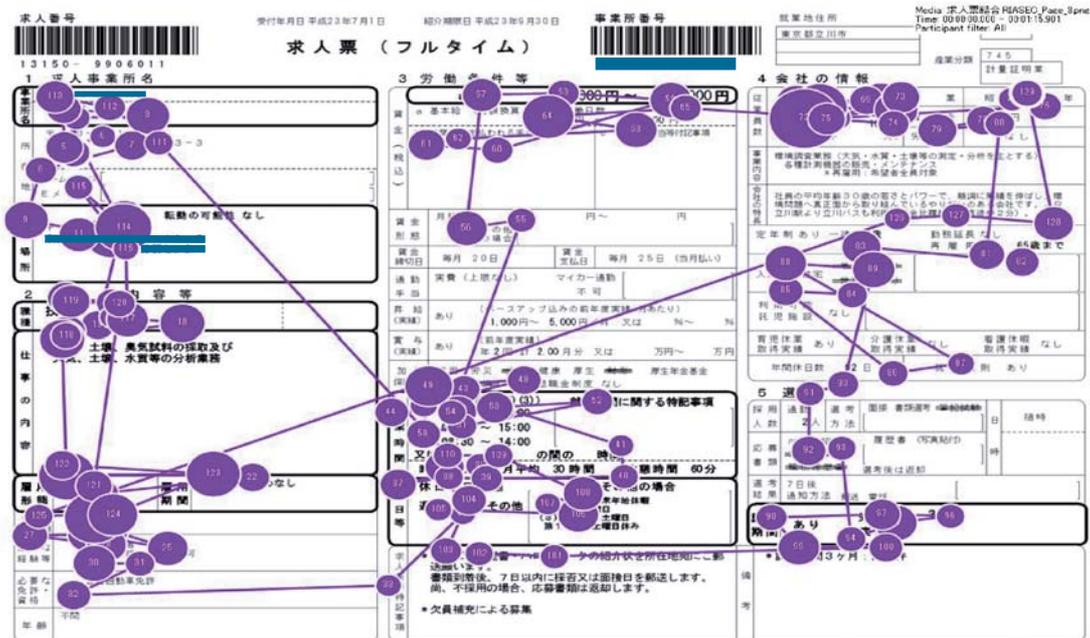
図表1-1-53 PDF 求人票における
求職者・男性・40代以上の視線の動きの典型例(求職者・男性・40代)



⑦PDF 求人票における在職者・女性・40代以上の視線の動き

この群は、仕事の内容・就業場所・就業時間・休日等といった項目を中心に、比較的様々な項目を見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-54 のような視線の動きが挙げられる。

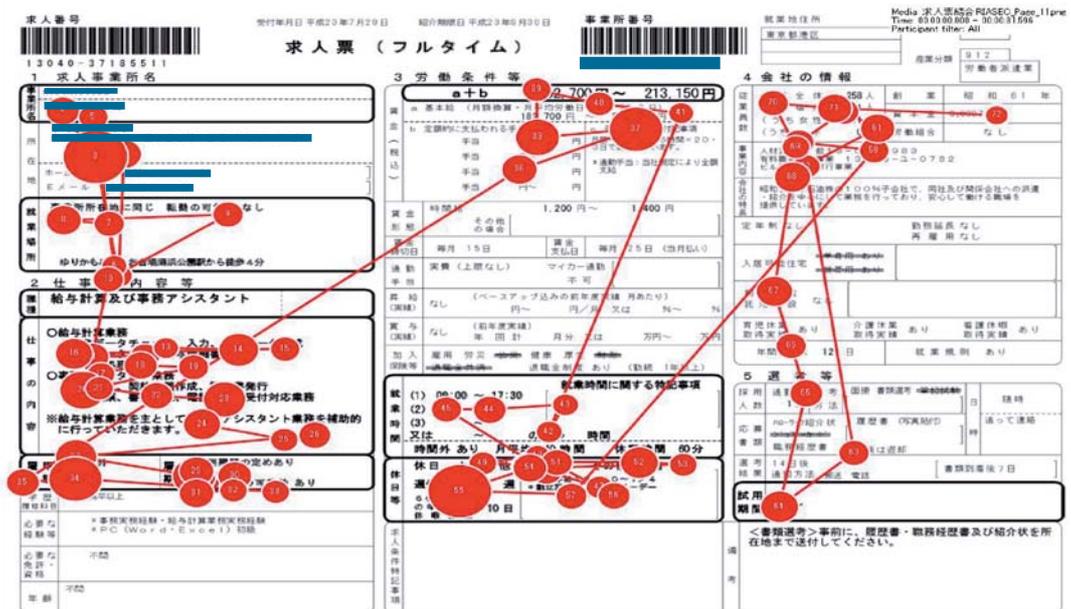
図表1-1-54 PDF 求人票における
在職者・女性・40代以上の視線の動きの典型例(在職者・女性・40代)



⑧PDF 求人票における求職者・女性・40代以上の視線の動き

この群は、仕事の内容・就業場所・就業時間といった項目を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-55 のような視線の動きが挙げられる。

図表1-1-55 PDF 求人票における
求職者・女性・40代以上の視線の動きの典型例(求職者・女性・40代)



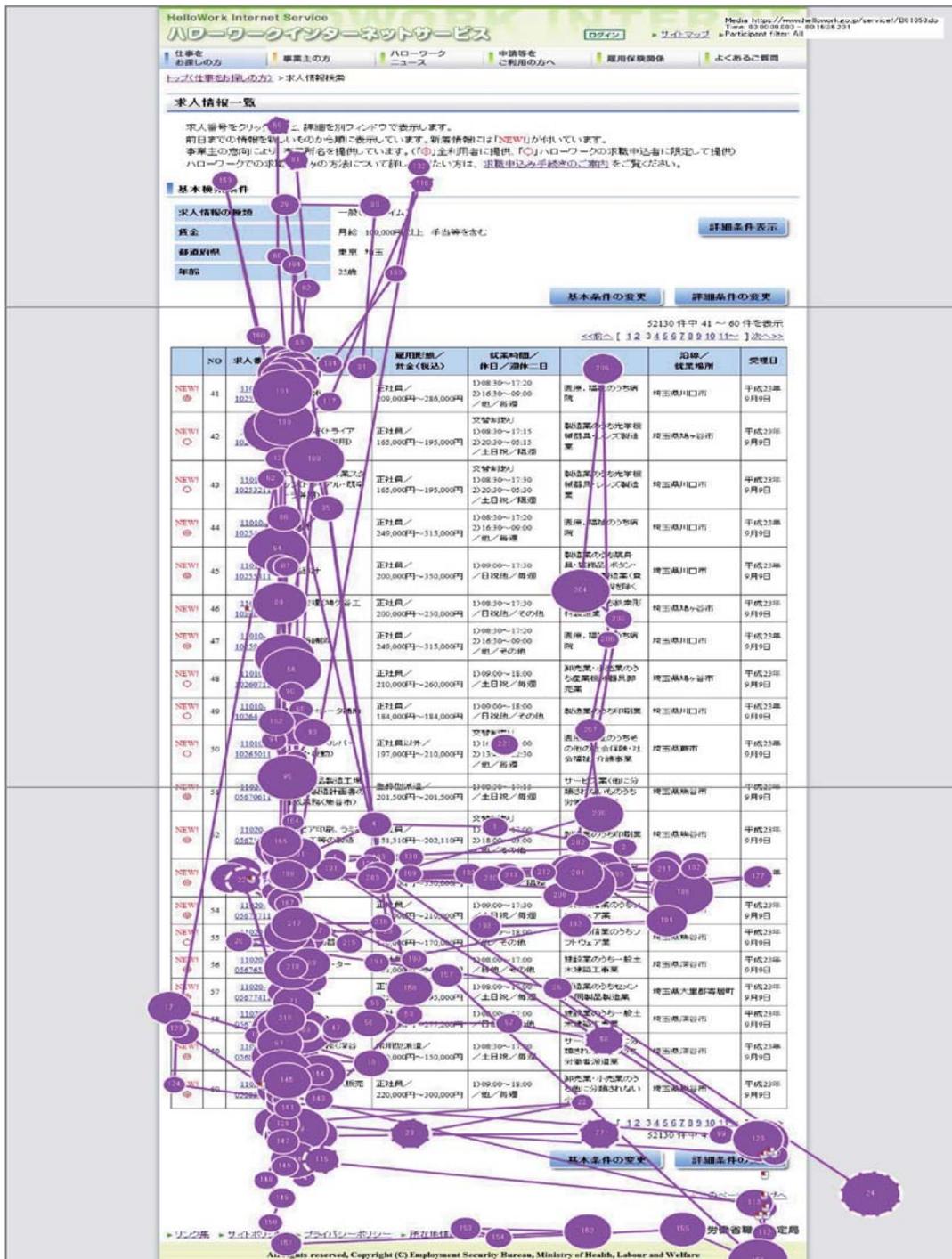
⑨Web 求人一覧ページにおける在職者・男性・30代以下の視線の動き

この群は、職種・雇用形態/賃金（税込）・産業などを中心的に見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-56 のような視線の動きが挙げられる。

⑩Web 求人一覧ページにおける求職者・男性・30代以下の視線の動き

この群は、職種・雇用形態/賃金（税込）・産業などを中心的看着ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-57 のような視線の動きが挙げられる。

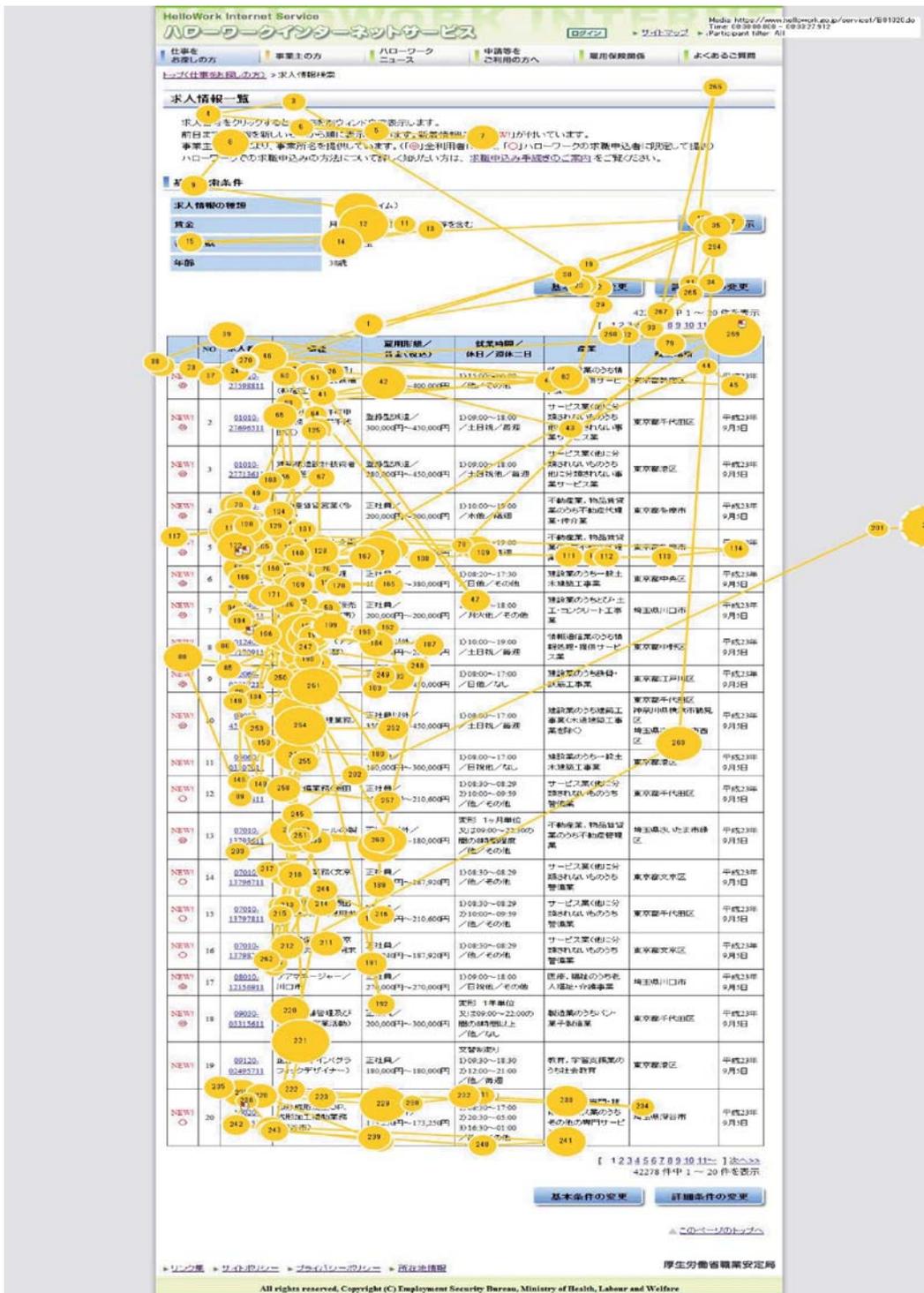
図表1-1-57 Web 求人一覧ページにおける
求職者・男性・30代以下の視線の動きの典型例(求職者・男性・30代)



①Web 求人一覧ページにおける在職者・女性・30代以下の視線の動き

この群は、職種や雇用形態/賃金（税込）を中心に、比較的様々な項目を見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-58 のような視線の動きが挙げられる。

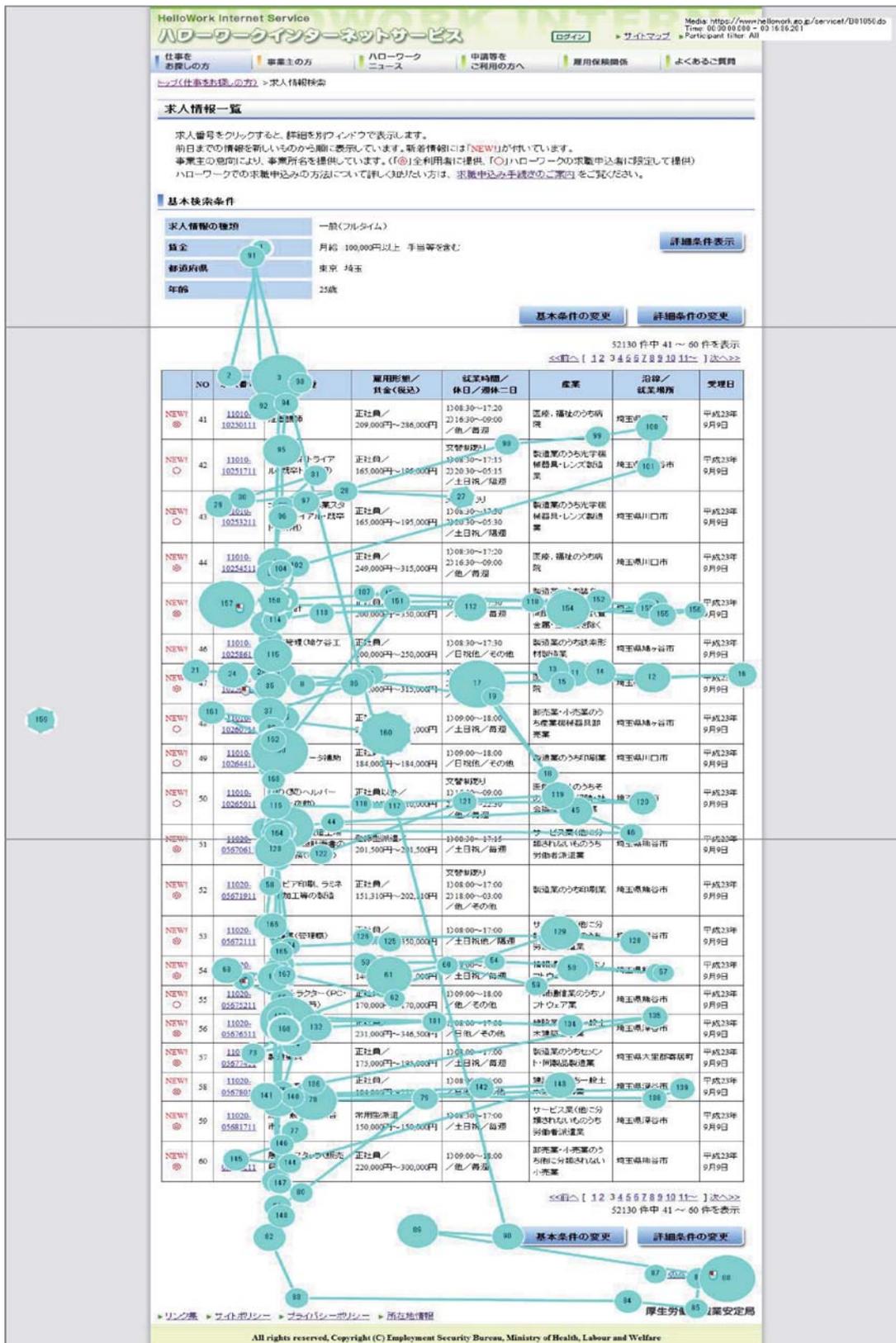
図表1-1-58 Web 求人一覧ページにおける
 在職者・女性・30代以下の視線の動きの典型例(在職者・女性・30代)



⑫求人一覧ページにおける求職者・女性・30代以下の視線の動き
 この群は、職種・雇用形態/賃金(税込)・産業などを中心に、比較的様々な項目を見てい

るようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-59 のような視線の動きが挙げられる。

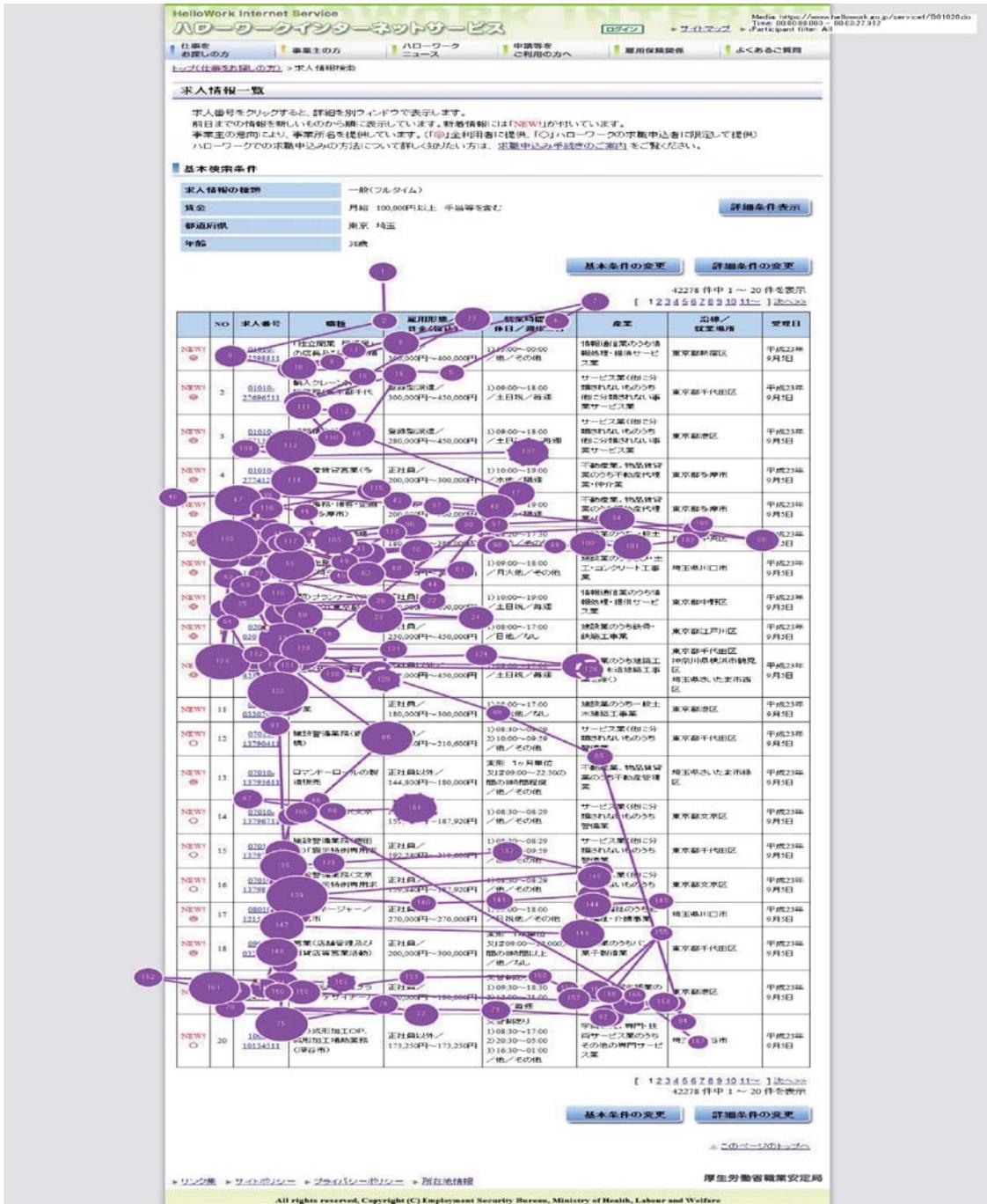
図表1-1-59 Web 求人一覧ページにおける
求職者・女性・30代以下の視線の動きの典型例(求職者・女性・20代)



⑬求人一覧ページにおける在職者・男性・40代以上の視線の動き

この群は、職種・雇用形態/賃金（税込）・産業などを中心的に見ているようであった。また、就業時間/休日/週休二日や沿線/就業場所といった項目も比較的多く見ていた。そのため、典型的な例としては図表 1-1-60 のような視線の動きが挙げられる。

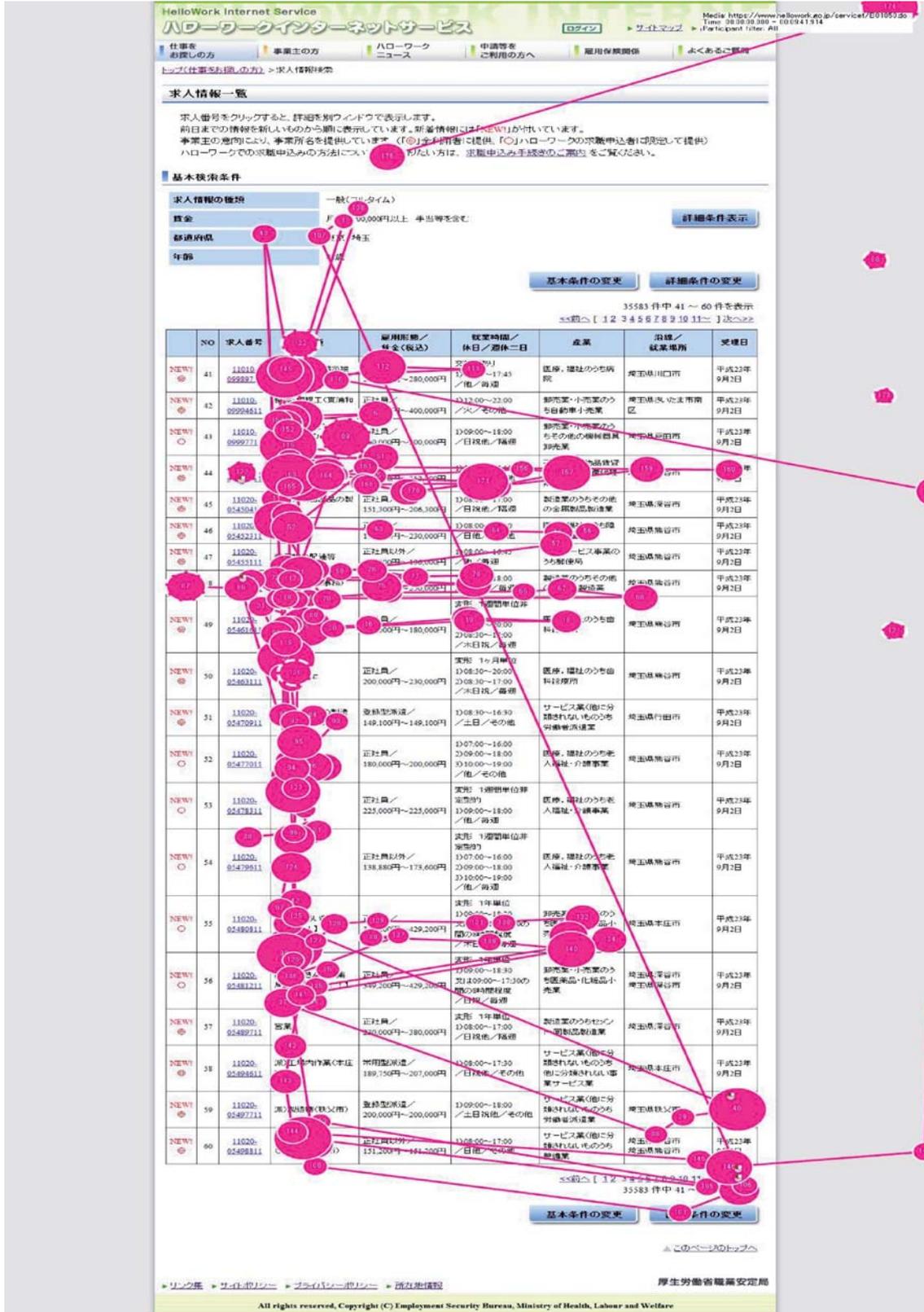
図表1-1-60 Web 求人一覧ページにおける
在職者・男性・40代以上の視線の動きの典型例(在職者・男性・50代)



⑭Web 求人一覧ページにおける求職者・男性・40代以上の視線の動き

この群は、職種や産業などを中心的に見ているようであった。また、就業時間/休日/週休二日や沿線/就業場所といった項目も比較的多く見ていた。そのため、典型的な例としては図表 1-1-61 のような視線の動きが挙げられる。

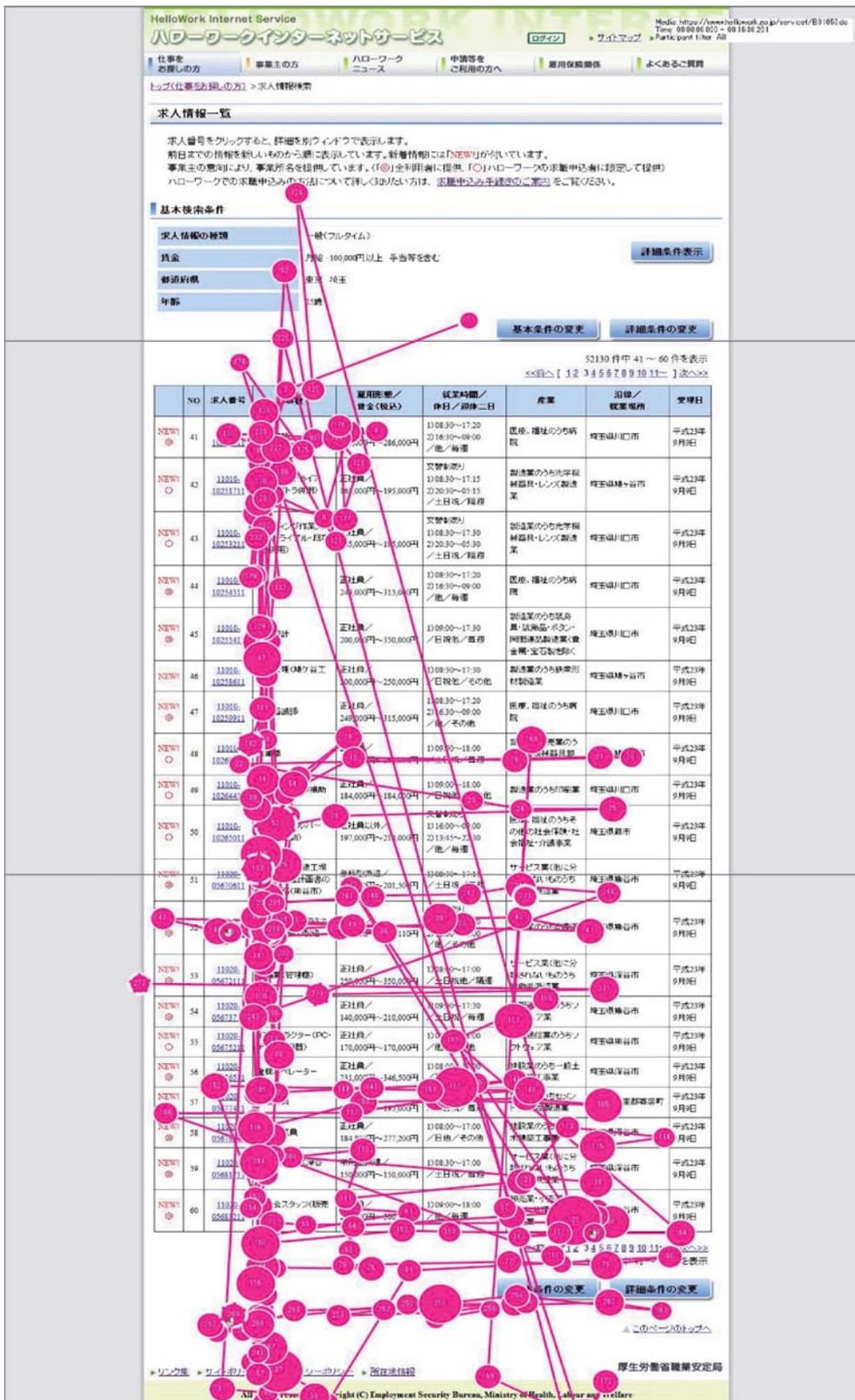
図表1-1-62 Web 求人一覧ページにおける
 在職者・女性・40代以上の視線の動きの典型例(在職者・女性・40代)



⑩Web 求人一覧ページにおける求職者・女性・40代以上の視線の動き

この群は、職種・雇用形態/賃金（税込）・産業などを中心的に見ているようであった。また、就業時間/休日/週休二日や沿線/就業場所といった項目も比較的多く見ていた。そのため、典型的な例としては図表 1-1-63 のような視線の動きが挙げられる。

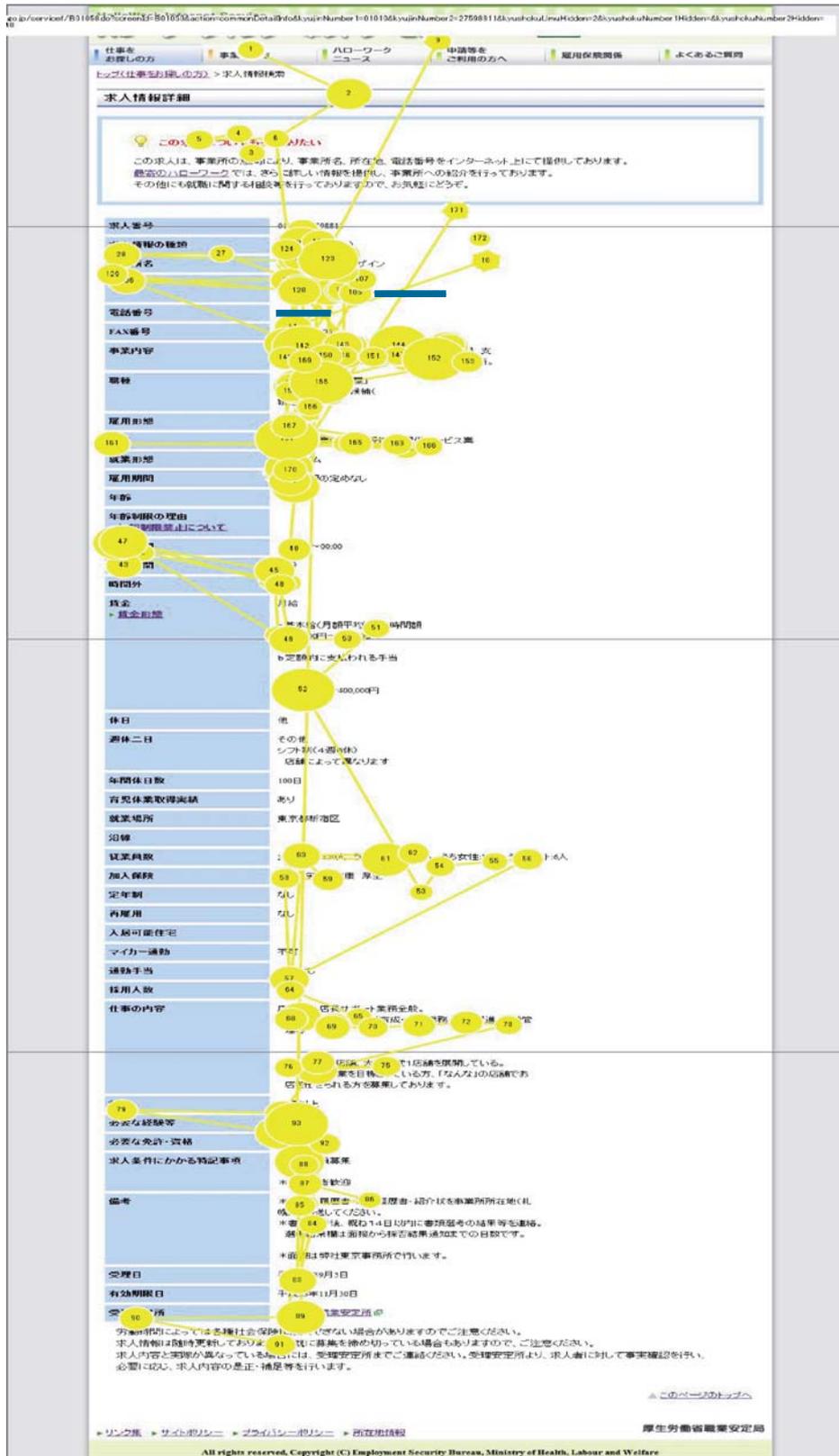
図表1-1-63 Web 求人一覧ページにおける
求職者・女性・40代以上の視線の動きの典型例(求職者・女性・40代)



⑰Web 求人情報詳細ページにおける在職者・男性・30代以下の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や、賃金を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-64 のような視線の動きが挙げられる。

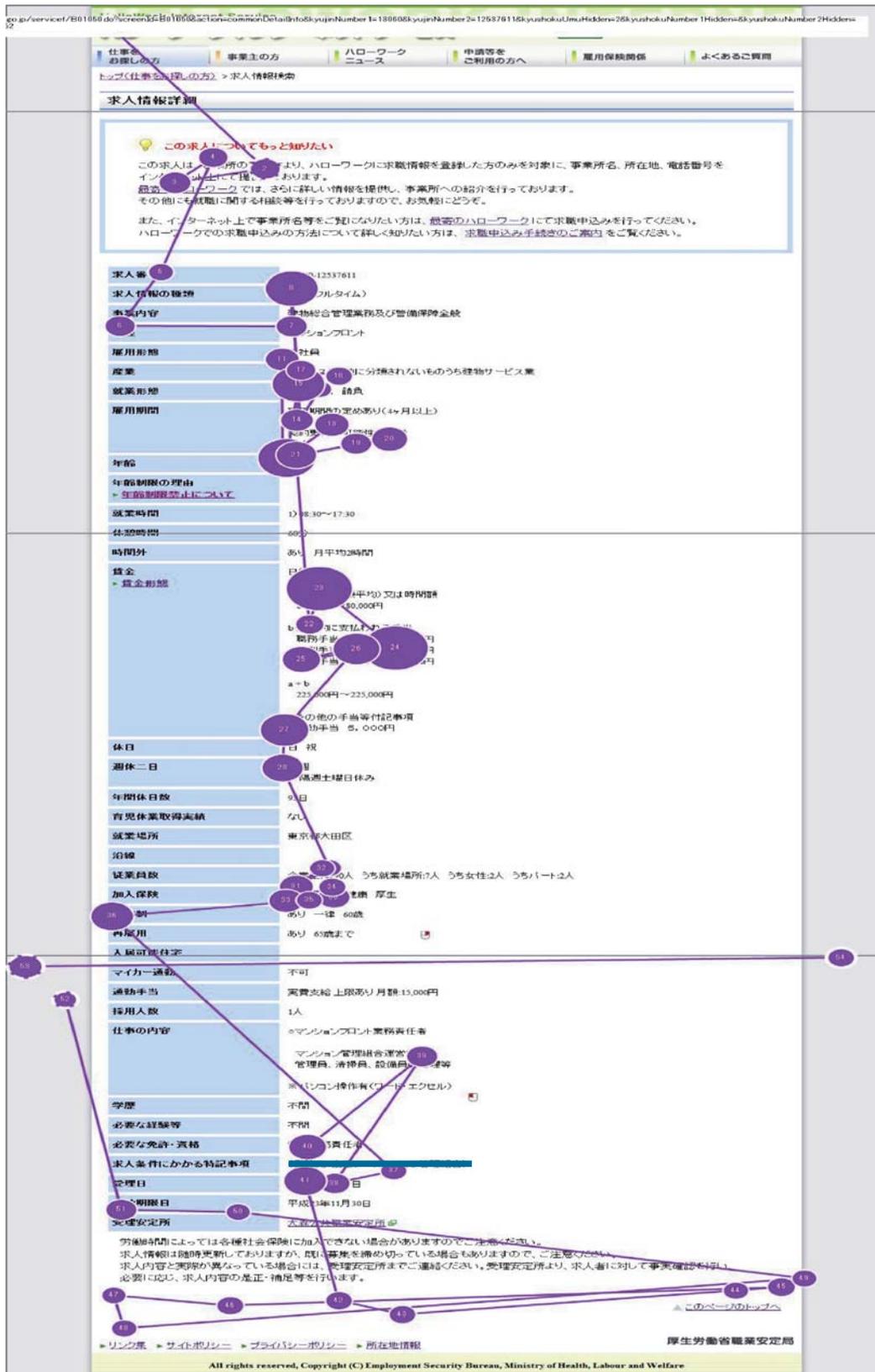
図表1-1-64 Web 求人情報詳細ページにおける
 在職者・男性・30代以下の視線の動きの典型例(在職者・男性・30代)



⑱Web 求人情報詳細ページにおける求職者・男性・30代以下の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や、賃金を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-65 のような視線の動きが挙げられる。

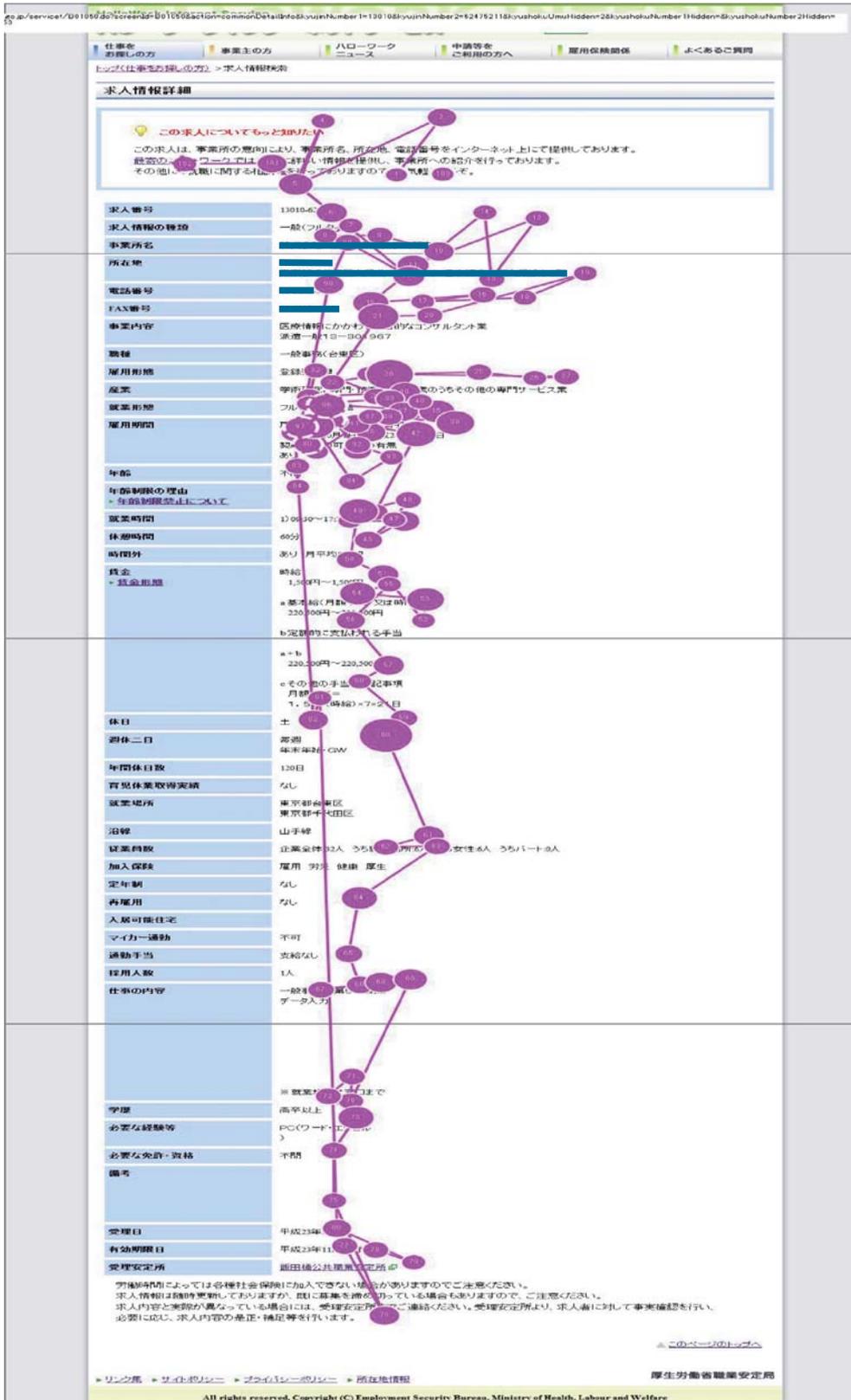
図表1-1-65 Web 求人情報詳細ページにおける
求職者・男性・30代以下の視線の動きの典型例(求職者・男性・20代)



⑱Web 求人情報詳細ページにおける在職者・女性・30代以下の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や賃金を中心に、比較的様々な項目を見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-66 のような視線の動きが挙げられる。

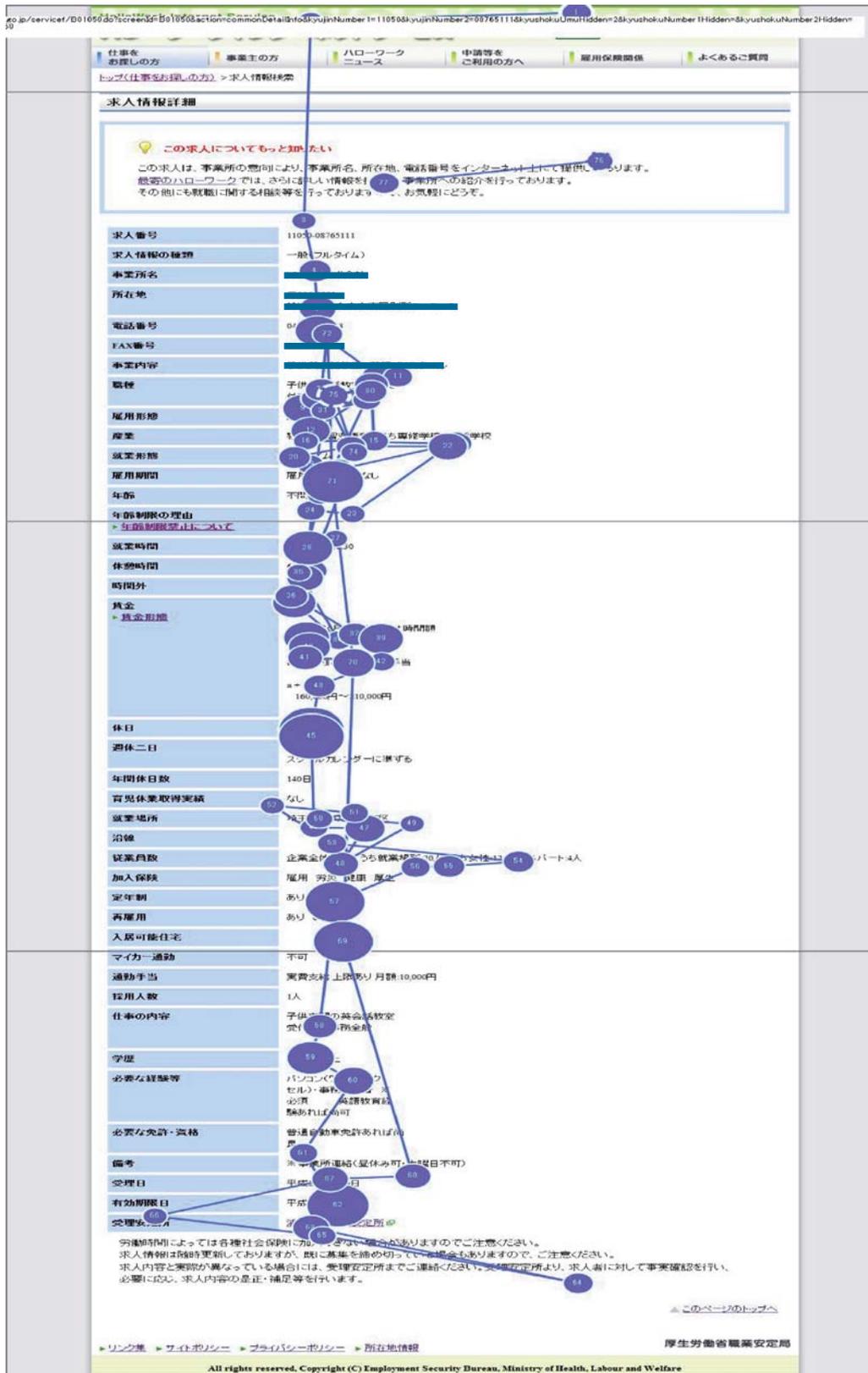
図表1-1-66 Web 求人情報詳細ページにおける
 在職者・女性・30代以下の視線の動きの典型例(在職者・女性・30代)



⑳Web 求人情報詳細ページにおける求職者・女性・30代以下の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や、賃金、仕事の内容を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-67 のような視線の動きが挙げられる。

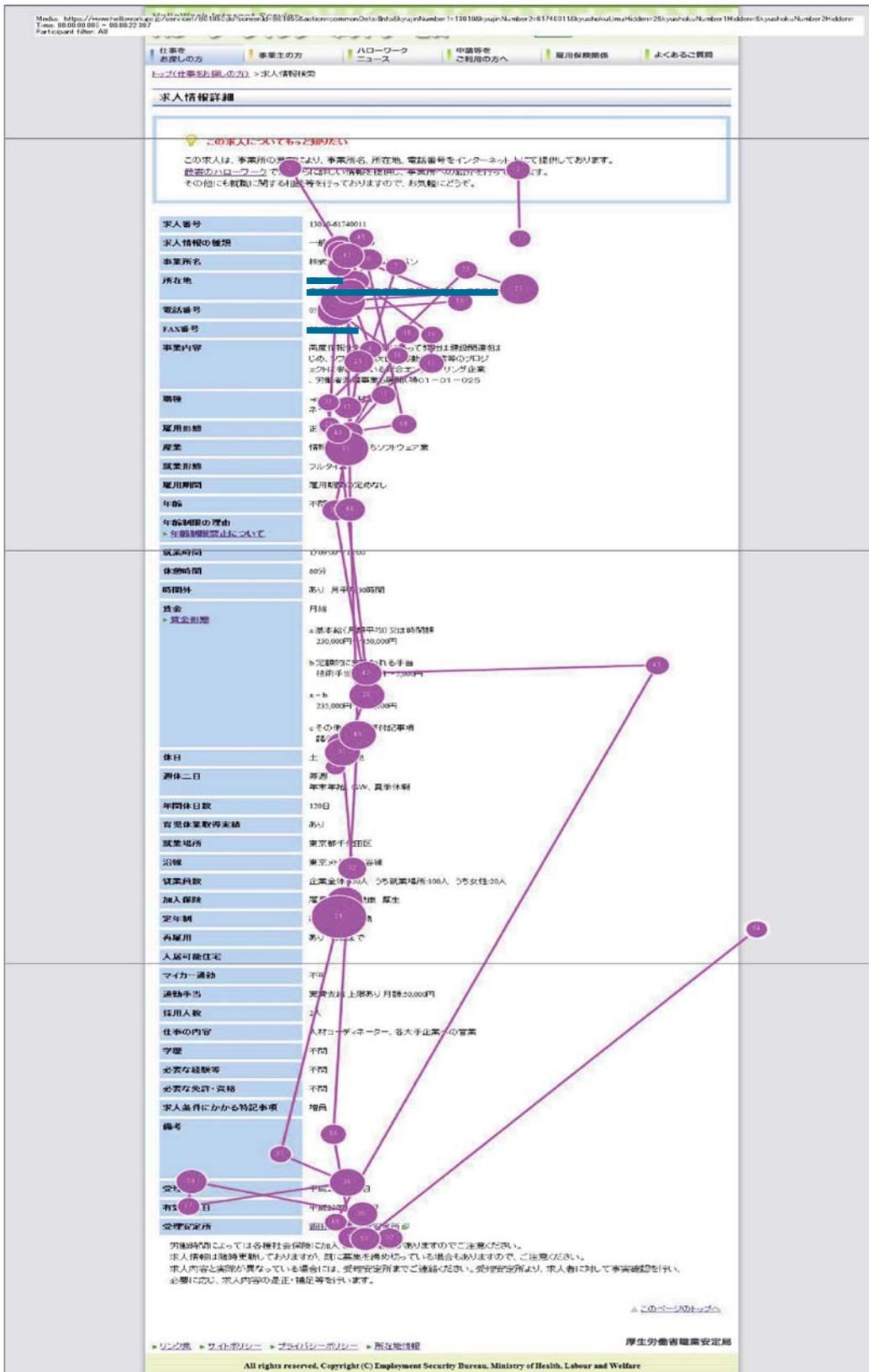
図表1-1-67 Web 求人情報詳細ページにおける
求職者・女性・30代以下の視線の動きの典型例(求職者・女性・20代)



②Web 求人情報詳細ページにおける在職者・男性・40代以上の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や、賃金を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-68 のような視線の動きが挙げられる。

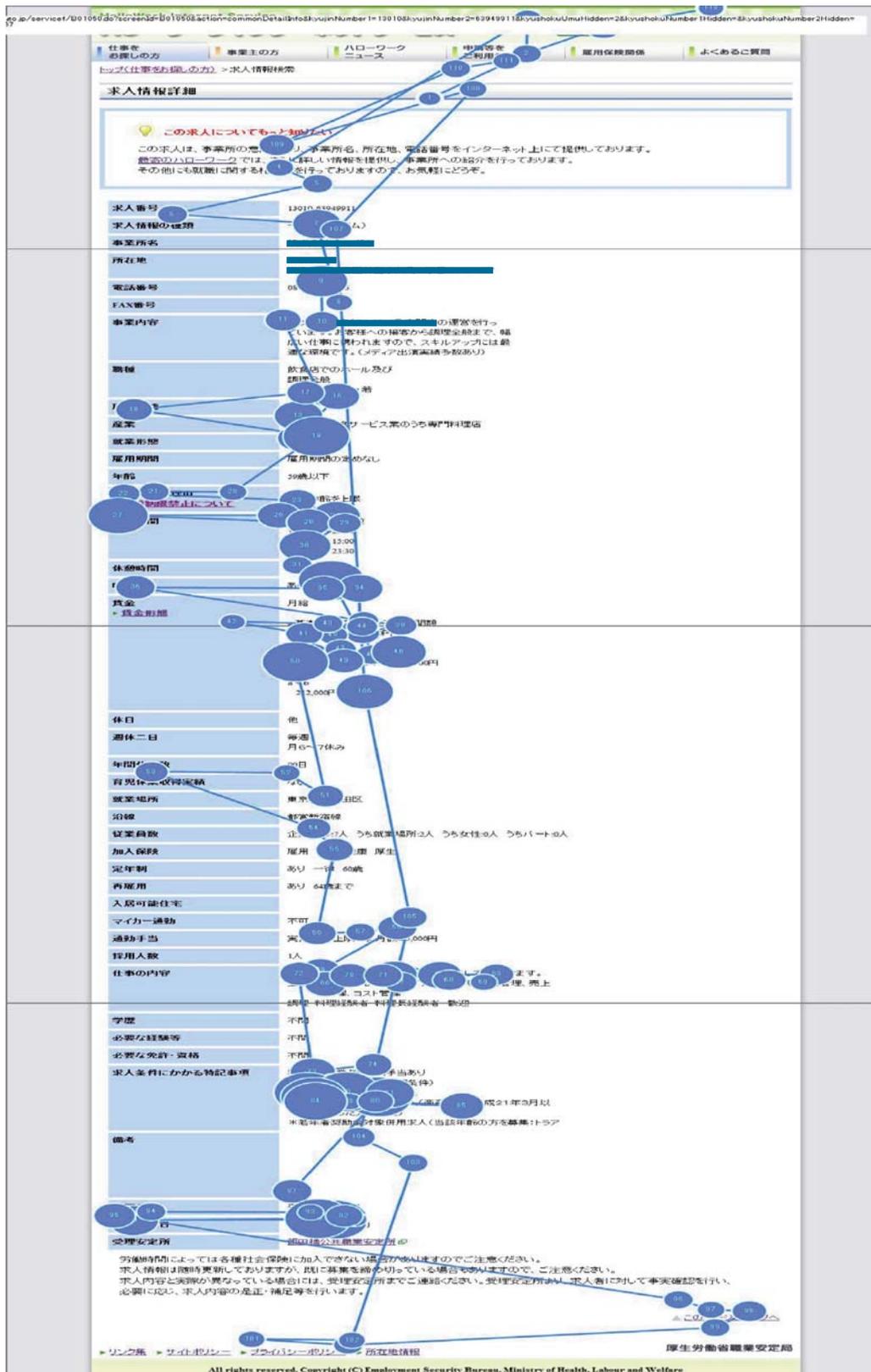
図表1-1-68 Web 求人情報詳細ページにおける
 在職者・男性・40代以上の視線の動きの典型例(在職者・男性・40代)



②Web 求人情報詳細ページにおける求職者・男性・40代以上の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や、賃金を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-69 のような視線の動きが挙げられる。

図表1-1-69 Web 求人情報詳細ページにおける
求職者・男性・40代以上の視線の動きの典型例(求職者・男性・50代)



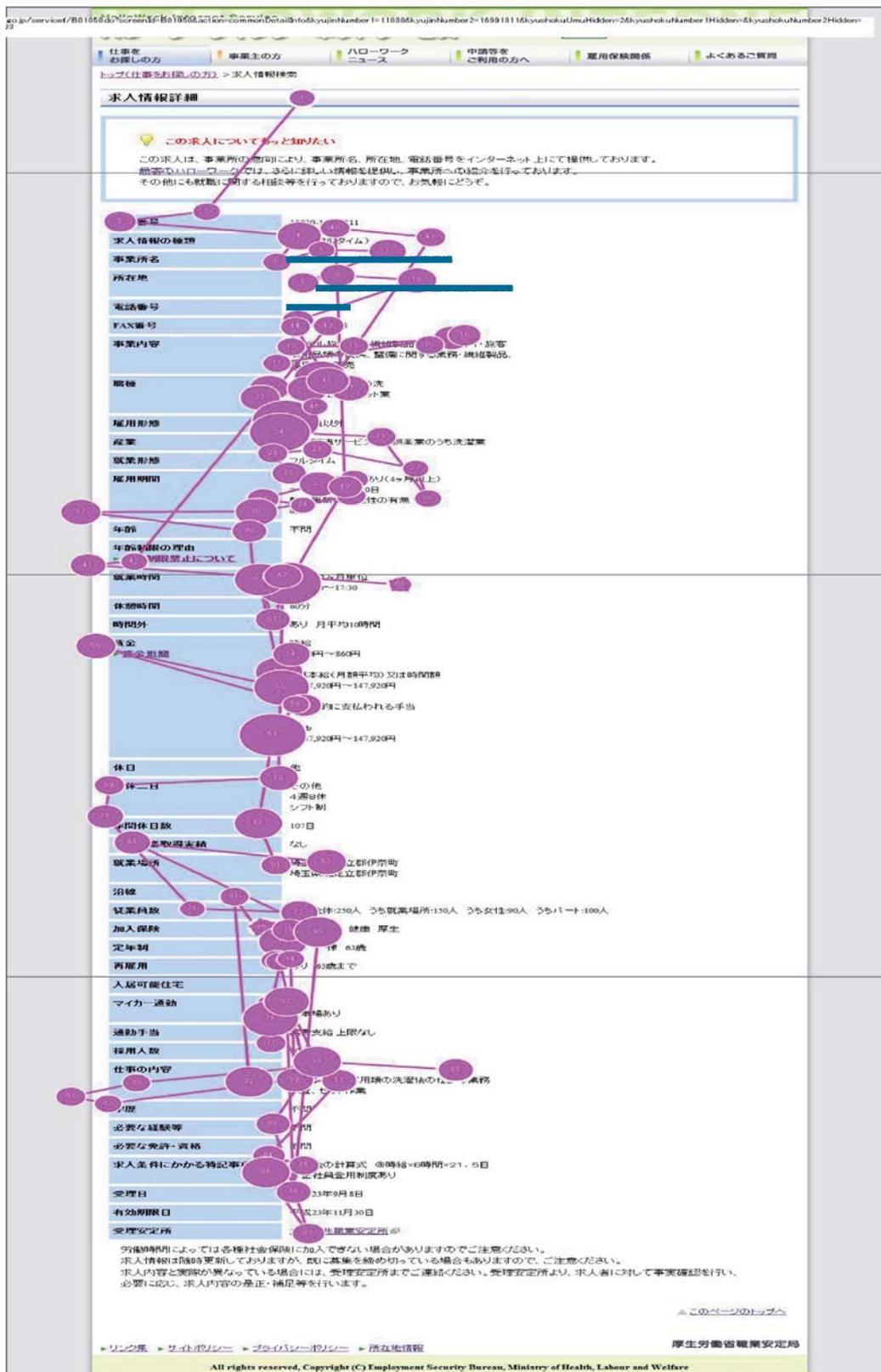
②Web 求人情報詳細ページにおける在職者・女性・40代以上の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や賃金を中心に、比較的様々な項目を見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-70 のような視線の動きが挙げられる。

④Web 求人情報詳細ページにおける求職者・女性・40代以上の視線の動き

この群は、ページの上部にある事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などといった項目や、賃金、仕事の内容を比較的多く見ているようであった。そのため、典型的な例としては図表 1-1-71 のような視線の動きが挙げられる。

図表1-1-71 Web 求人情報詳細ページにおける
求職者・女性・40代以上の視線の動きの典型例(求職者・女性・50代)



4. 実験後のヒアリングより

Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）と PDF 求人票のそれぞれについて、視線の計測終了後に、どの項目に注目したか・応募に前向きになる要因・応募に躊躇する要因・もっと知りたいと思った情報・改善点に関して、口頭での回答を求めた。それぞれの質問について、最大 3 つまで項目を挙げてもらった。

アイトラッキングのデータの大幅な欠損が認められた 1 名(50 代女性・求職者)は、アイトラッキングのデータはないことから、ここまでは男性、女性ともに 20 名であるが、この女性のヒアリングのデータは有効であることから以下の分析に含めることとし、ヒアリングの分析に関しては男性 20 名に対し女性 21 名となっている。

(1) 求人票の注目項目について

調査協力者全員を対象に、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-72 に示す。その結果、最も回答頻度が多かった項目は仕事の内容であり、41 名中 37 名(90.24%)が注目したと回答していた。二番目に回答頻度が多かった項目は賃金であり、41 名中 16 名(39.02%)が注目したと回答していた。三番目に回答頻度が多かった項目は就業時間であり、41 名中 14 名(34.15%)が注目したと回答していた。四番目に回答頻度が多かった項目は就業場所であり、41 名中 10 名(24.39%)が注目したと回答していた。五番目に回答頻度が多かった項目は職種であり、41 名中 8 名(19.51%)が注目したと回答していた。六番目に回答頻度が多かった項目は雇用形態であり、41 名中 7 名(17.07%)が注目したと回答していた。七番目に回答頻度が多かった項目は休日等であり、41 名中 4 名(9.76%)が注目したと回答していた。他には、従業員数、必要な経験等、事業所名、免許・資格、雇用期間、年齢、年間休日数、事業内容などが挙げられた。

図表1-1-72 PDF 求人票における注目項目(全体)

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	37	90.24%
2	賃金	16	39.02%
3	就業時間	14	34.15%
4	就業場所	10	24.39%
5	職種	8	19.51%
6	雇用形態	7	17.07%
7	休日等	4	9.76%
8	従業員数	3	7.32%
8	必要な経験等	3	7.32%
8	事業所名	3	7.32%
11	免許・資格	2	4.88%
12	雇用期間	1	2.44%
12	年齢	1	2.44%
12	年間休日数等	1	2.44%
12	事業内容	1	2.44%

在職者と求職者のそれぞれについて、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-73 に示す。その結果、在職者・求職者ともに仕事の内容に注目したという回答が最も多かった(それぞれ 90%、90.48%)。その他に、在職者は賃金(55%)・就業時間(30%)に注目したという回答が比較的多かった。他方において、求職者は就業場所(38.10%)・就業時間(38.10%)に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-73 PDF 求人票における在職者と求職者の注目項目

在職者(n=20)				求職者(n=21)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	18	90.00%	1	仕事の内容	19	90.48%
2	賃金	11	55.00%	2	就業場所	8	38.10%
3	就業時間	6	30.00%	2	就業時間	8	38.10%
4	雇用形態	4	20.00%	4	職種	7	33.33%
5	休日等	3	15.00%	5	賃金	5	23.81%
5	従業員数	3	15.00%	6	雇用形態	3	14.29%
7	就業場所	2	10.00%	7	必要な経験等	2	9.52%
8	必要な経験等	1	5.00%	7	事業所名	2	9.52%
8	雇用期間	1	5.00%	9	休日等	1	4.76%
8	免許・資格	1	5.00%	9	免許・資格	1	4.76%
8	事業所名	1	5.00%	9	年齢	1	4.76%
8	職種	1	5.00%	9	年間休日等数	1	4.76%
				9	事業内容	1	4.76%

性別ごとに、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-74 に示す。その結果、男性・女性ともに仕事の内容に注目したという回答が最も多かった(それぞれ 90%、90.48%)。その他に、男性は賃金(55%)・就業時間(30%)に注目したという回答が比較的多かった。他方において、女性は就業時間(38.10%)・就業場所(28.57%)・職種(28.57%)に注目し

たという回答が比較的多かった。

図表1-1-74 PDF 求人票における男性と女性の注目項目

男性(n=20)				女性(n=21)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	18	90.00%	1	仕事の内容	19	90.48%
2	賃金	11	55.00%	2	就業時間	8	38.10%
3	就業時間	6	30.00%	3	就業場所	6	28.57%
4	就業場所	4	20.00%	3	職種	6	28.57%
5	必要な経験等	3	15.00%	5	賃金	5	23.81%
6	雇用形態	2	10.00%	5	雇用形態	5	23.81%
6	従業員数	2	10.00%	7	休日等	3	14.29%
6	事業所名	2	10.00%	8	従業員数	1	4.76%
6	職種	2	10.00%	8	免許・資格	1	4.76%
10	休日等	1	5.00%	8	事業所名	1	4.76%
10	雇用期間	1	5.00%				
10	免許・資格	1	5.00%				
10	年齢	1	5.00%				
10	年間休日等数	1	5.00%				
10	事業内容	1	5.00%				

年代別に、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-75 に示す。その結果、30 代以下・40 代以上ともに、仕事の内容に注目したという回答が最も多かった(それぞれ 100%、82.61%)。その他に、30 代以下は賃金(38.89%)・就業時間(33.33%)に注目したという回答が比較的多かった。また、40 代以上においても同様に、賃金(39.13%)・就業時間(34.78%)に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-75 PDF 求人票における 30 代以下と 40 代以上の注目項目

30代以下(n=18)				40代以上(n=23)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	18	100.00%	1	仕事の内容	19	82.61%
2	賃金	7	38.89%	2	賃金	9	39.13%
3	就業時間	6	33.33%	3	就業時間	8	34.78%
4	就業場所	5	27.78%	4	就業場所	5	21.74%
4	雇用形態	5	27.78%	4	職種	5	21.74%
6	職種	3	16.67%	6	休日等	2	8.70%
7	休日等	2	11.11%	6	雇用形態	2	8.70%
8	従業員数	1	5.56%	6	従業員数	2	8.70%
8	必要な経験等	1	5.56%	6	必要な経験等	2	8.70%
8	雇用期間	1	5.56%	6	免許・資格	2	8.70%
8	事業所名	1	5.56%	6	事業所名	2	8.70%
8	事業内容	1	5.56%	12	年齢	1	4.35%
				12	年間休日数等	1	4.35%

以上より、PDF 求人票について注目したという回答が最も多かった項目は仕事の内容であった。その他に、賃金・就業時間・就業場所などといった項目を注目して見ていたという回

答が比較的多かった。

(2) Web 求人情報の一覧ページでの注目項目

調査協力者全員を対象に、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-76 に示す。その結果、最も回答頻度が多かった項目は職種であり、41 名全員(100%)が注目したと回答していた。二番目に回答頻度が多かった項目は就業場所であり、17 名(41.46%)が注目したと回答していた。三番目に回答頻度が多かった項目は雇用形態であり、11 名(26.83%)が注目したと回答していた。四番目に回答頻度が多かった項目は産業であり、9 名(21.95%)が注目したと回答していた。五番目に回答頻度が多かった項目は賃金であり、8 名(19.51%)が注目したと回答していた。以下、就業時間・休日といった意見が挙げられていた。

図表1-1-76 Web 求人情報の一覧ページにおける注目項目(全体)

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	職種	41	100.00%
2	就業場所	17	41.46%
3	雇用形態	11	26.83%
4	産業	9	21.95%
5	賃金	8	19.51%
6	就業時間	5	12.20%
7	休日	1	2.44%

在職者と求職者のそれぞれについて、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-77 に示す。その結果、在職者・求職者ともに、職種に注目したという回答が最も多かった(それぞれ 100%)。その他に、在職者は雇用形態(35%)・産業(25%)・賃金(25%)などといった項目に注目したという回答が比較的多かった。他方において、求職者は就業場所(66.67%)・雇用形態(19.05%)・産業(19.05%)などといった項目に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-77 Web 求人情報の一覧ページにおける在職者と求職者の注目項目

在職者(n=20)		回答頻度	割合(%)	求職者(n=21)		回答頻度	割合(%)
1	職種	20	100.00%	1	職種	21	100.00%
2	雇用形態	7	35.00%	2	就業場所	14	66.67%
3	産業	5	25.00%	3	雇用形態	4	19.05%
3	賃金	5	25.00%	3	産業	4	19.05%
5	就業場所	3	15.00%	5	賃金	3	14.29%
6	就業時間	2	10.00%	5	就業時間	3	14.29%
				7	休日	1	4.76%

性別ごとに、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-78 に示す。その結果、男性・女性ともに、職種に注目したという回答が最も多かった(それぞれ 100%)。その他に、男性は賃金(35%)・就業場所(30%)・雇用形態(30%)・産業(30%)に注目したという回答が比較的多かった。他方において、女性は就業場所(52.38%)・雇用形態(23.81%)に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-78 Web 求人情報の一覧ページにおける男性と女性の注目項目

男性(n=20)			女性(n=21)				
	回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)		
1	職種	20	100.00%	1	職種	21	100.00%
2	賃金	7	35.00%	2	就業場所	11	52.38%
3	就業場所	6	30.00%	3	雇用形態	5	23.81%
3	雇用形態	6	30.00%	4	就業時間	4	19.05%
3	産業	6	30.00%	5	産業	3	14.29%
6	就業時間	1	5.00%	6	賃金	1	4.76%
6	休日	1	5.00%				

年代別に、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-79 に示す。その結果、30 代以下・40 代以上ともに、職種に注目したという回答が最も多かった(それぞれ 100%)。その他に、30 代以下では就業場所(38.89%)・産業(27.78%)に注目したという回答が比較的多かった。他方において、40 代以上では就業場所(43.48%)や雇用形態(30.43%)に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-79 Web 求人情報の一覧ページにおける 30 代以下と 40 代以上の注目項目

30代以下(n=18)			40代以上(n=23)				
	回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)		
1	職種	18	100.00%	1	職種	23	100.00%
2	就業場所	7	38.89%	2	就業場所	10	43.48%
3	産業	5	27.78%	3	雇用形態	7	30.43%
4	雇用形態	4	22.22%	4	賃金	6	26.09%
5	賃金	2	11.11%	5	産業	4	17.39%
6	就業時間	1	5.56%	5	就業時間	4	17.39%
6	休日	1	5.56%				

以上より、Web 求人情報求人一覧ページについて、注目したという回答が最も多かった項目は職種であった。その他には、就業場所・雇用形態・産業などといった項目を注目して見ているという回答が比較的多かった。

(3) Web 求人情報の詳細ページの注目項目

調査協力者全員を対象に、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-80 に

示す。その結果、最も回答頻度が多かった項目は仕事の内容であり、41名中18名(43.90%)が注目したと回答していた。二番目に回答頻度が多かった項目は賃金であり、16名(39.02%)が注目したと回答していた。三番目に回答頻度が多かった項目は職種であり、13名(31.71%)が注目したと回答していた。四番目に回答頻度が多かった項目は事業内容であり、11名(26.83%)が注目したと回答していた。五番目に回答頻度が多かった項目は就業場所であり、10名(24.39%)が注目したと回答していた。六番目に回答頻度が多かった項目は雇用形態と就業時間であり、9名(21.95%)が注目したと回答していた。八番目に回答頻度が多かった項目は休日であり、4名(9.76%)が注目したと回答していた。九番目に回答頻度が多かった項目は必要な経験等と年齢であり、3名(7.32%)が注目したと回答していた。他には、加入保険、学歴、必要な免許・資格、雇用期間、従業員数、産業、女性の数、本社所在地、就業形態、通勤手当などが挙げられた。

図表1-1-80 Web 求人情報の詳細ページにおける注目項目(全体)

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	18	43.90%
2	賃金	16	39.02%
3	職種	13	31.71%
4	事業内容	11	26.83%
5	就業場所	10	24.39%
6	雇用形態	9	21.95%
6	就業時間	9	21.95%
8	休日	4	9.76%
9	必要な経験等	3	7.32%
9	年齢	3	7.32%
11	加入保険	2	4.88%
11	学歴	2	4.88%
13	必要な免許・資格	1	2.44%
13	雇用期間	1	2.44%
13	従業員数	1	2.44%
13	産業	1	2.44%
13	女性の数	1	2.44%
13	本社所在地	1	2.44%
13	就業形態	1	2.44%
13	通勤手当	1	2.44%

在職者と求職者のそれぞれについて、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表1-1-81に示す。その結果、在職者・求職者ともに仕事の内容に注目したという回答が最も多かった(それぞれ45.00%、42.86%)。また、求職者は賃金も同数(42.86%)で最も多い回答であった。その他に、在職者は賃金(35%)・職種(30%)・雇用形態(30%)に注目したという回答が比較的多かった。他方において、求職者は就業場所(38.10%)に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-81 Web 求人情報の詳細ページにおける在職者と求職者の注目項目

在職者(n=20)				求職者(n=21)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	9	45.00%	1	仕事の内容	9	42.86%
2	賃金	7	35.00%	1	賃金	9	42.86%
3	職種	6	30.00%	3	就業場所	8	38.10%
3	雇用形態	6	30.00%	4	職種	7	33.33%
5	事業内容	4	20.00%	4	事業内容	7	33.33%
6	就業時間	3	15.00%	6	就業時間	6	28.57%
6	休日	3	15.00%	7	雇用形態	3	14.29%
8	必要な経験等	2	10.00%	8	年齢	2	9.52%
8	就業場所	2	10.00%	9	休日	1	4.76%
8	加入保険	2	10.00%	9	必要な経験等	1	4.76%
8	学歴	2	10.00%	9	必要な免許・資格	1	4.76%
12	年齢	1	5.00%	9	女性の数	1	4.76%
12	従業員数	1	5.00%	9	本社所在地	1	4.76%
12	産業	1	5.00%	9	就業形態	1	4.76%
12	雇用期間	1	5.00%	9	通勤手当	1	4.76%

性別ごとに、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-82 に示す。その結果、男性は賃金(55%)に注目したという回答が最も多く、女性は仕事の内容(42.86%)に注目したという回答が最も多かった。その他に、男性は仕事の内容(45%)・事業内容(40%)に注目したという回答が比較的多かった。他方において、女性は職種(38.10%)・就業場所(28.57%)・就業時間(28.57%)に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-82 Web 求人情報の詳細ページにおける男性と女性の注目項目

男性(n=20)				女性(n=21)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	賃金	11	55.00%	1	仕事の内容	9	42.86%
2	仕事の内容	9	45.00%	2	職種	8	38.10%
3	事業内容	8	40.00%	3	就業場所	6	28.57%
4	職種	5	25.00%	3	就業時間	6	28.57%
4	雇用形態	5	25.00%	5	賃金	5	23.81%
6	就業場所	4	20.00%	6	雇用形態	4	19.05%
7	就業時間	3	15.00%	7	事業内容	3	14.29%
8	学歴	2	10.00%	7	休日	3	14.29%
9	休日	1	5.00%	9	必要な経験等	2	9.52%
9	必要な経験等	1	5.00%	9	年齢	2	9.52%
9	年齢	1	5.00%	9	加入保険	2	9.52%
9	産業	1	5.00%	12	必要な免許・資格	1	4.76%
9	就業形態	1	5.00%	12	雇用期間	1	4.76%
9	通勤手当	1	5.00%	12	従業員数	1	4.76%
				12	女性の数	1	4.76%
				12	本社所在地	1	4.76%

年代別に、注目したという回答が多かった順に並べたものを図表 1-1-83 に示す。その結果、

30代以下・40代以上ともに仕事の内容に注目したという回答が最も多かった(それぞれ38.89%、47.83%)。また、30代以下では、賃金・事業内容も同数(38.89%)で最も多い回答であった。他方において、40代以上では、賃金(39.13%)・職種(39.13%)に注目したという回答が比較的多かった。

図表1-1-83 Web 求人情報の詳細ページにおける30代以下と40代以上の注目項目

30代以下(n=18) 回答頻度 割合(%)				40代以上(n=23) 回答頻度 割合(%)			
1	仕事の内容	7	38.89%	1	仕事の内容	11	47.83%
1	賃金	7	38.89%	2	賃金	9	39.13%
1	事業内容	7	38.89%	2	職種	9	39.13%
4	雇用形態	5	27.78%	4	就業場所	8	34.78%
5	職種	4	22.22%	5	就業時間	7	30.43%
6	就業場所	2	11.11%	6	事業内容	4	17.39%
6	就業時間	2	11.11%	6	雇用形態	4	17.39%
6	休日	2	11.11%	8	年齢	3	13.04%
6	必要な経験等	2	11.11%	9	休日	2	8.70%
6	学歴	2	11.11%	10	必要な経験等	1	4.35%
11	加入保険	1	5.56%	10	加入保険	1	4.35%
11	必要な免許・資格	1	5.56%	10	産業	1	4.35%
11	雇用期間	1	5.56%	10	女性の数	1	4.35%
11	従業員数	1	5.56%	10	本社所在地	1	4.35%
11	就業形態	1	5.56%	10	通勤手当	1	4.35%

以上より、Web 求人情報の求人情報詳細ページについて、注目したという回答が最も多かった項目は仕事の内容であった。その他には、賃金・職種・事業内容・就業場所などといった項目を注目して見ていたという回答が比較的多かった。

(4) PDF 求人票において応募に前向きになる要因

PDF 求人票に関して、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-84 に示す。その結果、最も回答頻度が多かった項目は仕事の内容であり、41名中25名(60.98%)が前向きになる要因として挙げていた。例えば、仕事の内容に興味があること、仕事の内容が自分に合ったものであることなどが応募を促進するようであった。二番目に回答頻度が多かった項目は就業場所であり、41名中9名(21.95%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、就業場所と自宅が通勤可能な距離であること、転勤の可能性がないことなどが応募を促進するようであった。三番目に回答頻度が多かった項目は就業時間であり、41名中7名(17.07%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、朝から夕方までの勤務であること、時間外での勤務が少ないことなどが応募を促進するようであった。四番目に回答頻度が多かった項目は休日等であり、41名中6名(14.63%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、土日祝日が休みであることなどが応募を促進するよ

うであった。五番目に回答頻度が多かった項目は雇用形態であり、41名中5名(12.20%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、正社員であることなどが応募を促進するようであった。六番目に回答頻度が多かった項目は賃金と職種であり、それぞれ41名中4名(9.76%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、賃金が高いこと、自分の興味のある職種であることなどが応募を促進するようであった。八番目に回答頻度が多かった項目は必要な免許・資格であり、41名中3名(7.32%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、免許や資格が不問であることなどが応募を促進するようであった。九番目に回答頻度が多かった項目は必要な経験等と従業員数であり、41名中2名(4.88%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、未経験でも勤務可能であること、従業員数が多いことなどが応募を促進するようであった。その他、加入保険・育児休暇・年齢・試用期間などが挙げられていた。また、PDF求人票に記載されている項目以外にも、時間外手当が支払われることなどが応募に前向きになる要因として挙げられた。

図表1-1-84 PDF求人票における応募に前向きになる要因(全体)

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	25	60.98%
2	就業場所	9	21.95%
3	就業時間	7	17.07%
4	休日等	6	14.63%
5	雇用形態	5	12.20%
6	賃金	4	9.76%
6	職種	4	9.76%
8	必要な免許・資格	3	7.32%
9	必要な経験等	2	4.88%
9	従業員数	2	4.88%
11	加入保険	1	2.44%
11	育児休暇	1	2.44%
11	年齢	1	2.44%
11	試用期間	1	2.44%
	その他	3	7.32%

在職者と求職者のそれぞれについて、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表1-1-85に示す。その結果、在職者・求職者ともに仕事の内容に興味があること、自分に合ったものであることという回答が最も多かった(それぞれ55%、66.67%)。その他に、在職者では休日が土日祝日であること(20%)、雇用形態が正社員であること(15%)などといった回答が比較的多かった。他方において、求職者では就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(33.33%)、就業時間が朝から夕方までであること(23.81%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-85 PDF 求人票における在職者と求職者の応募に前向きになる要因

在職者(n=20)			求職者(n=21)				
	回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)		
1	仕事の内容	11	55.00%	1	仕事の内容	14	66.67%
2	休日等	4	20.00%	2	就業場所	7	33.33%
3	雇用形態	3	15.00%	3	就業時間	5	23.81%
4	就業場所	2	10.00%	4	職種	4	19.05%
4	賃金	2	10.00%	5	賃金	2	9.52%
4	就業時間	2	10.00%	5	休日等	2	9.52%
4	従業員数	2	10.00%	5	雇用形態	2	9.52%
8	必要な経験等	1	5.00%	5	必要な免許・資格	2	9.52%
8	必要な免許・資格	1	5.00%	9	必要な経験等	1	4.76%
8	育児休暇	1	5.00%	9	加入保険	1	4.76%
	その他	3	15.00%	9	年齢	1	4.76%
				9	試用期間	1	4.76%

性別ごとに、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-86 に示す。その結果、男性・女性ともに仕事の内容に興味があること、自分に合ったものであることという回答が最も多かった(それぞれ 75%、47.62%)。その他に、男性では就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(30%)などといった回答が比較的多かった。他方において、女性では就業時間が朝から夕方までであること(33.33%)、休日が土日祝日であること(23.81%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-86 PDF 求人票における男性と女性の応募に前向きになる要因

男性(n=20)			女性(n=21)				
	回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)		
1	仕事の内容	15	75.00%	1	仕事の内容	10	47.62%
2	就業場所	6	30.00%	2	就業時間	7	33.33%
3	賃金	2	10.00%	3	休日等	5	23.81%
3	職種	2	10.00%	4	就業場所	3	14.29%
3	雇用形態	2	10.00%	4	雇用形態	3	14.29%
6	休日等	1	5.00%	4	必要な免許・資格	3	14.29%
6	必要な経験等	1	5.00%	7	賃金	2	9.52%
6	従業員数	1	5.00%	7	職種	2	9.52%
6	加入保険	1	5.00%	9	必要な経験等	1	4.76%
6	年齢	1	5.00%	9	従業員数	1	4.76%
6	試用期間	1	5.00%	9	育児休暇	1	4.76%
	その他	2	10.00%		その他	1	4.76%

年代ごとに、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-87 に示す。その結果、30 代以下・40 代以上ともに仕事の内容に興味があること、自分に合ったものであることという回答が最も多かった(それぞれ 66.67%、56.52%)。その他に、30 代以下では就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(16.67%)、賃金が高いこと(16.67%)、就業時間が朝から夕方までであること(16.67%)、休日が土日祝日

であること(16.67%)、雇用形態が正社員であること(16.67%)などといった回答が比較的多かった。他方において、40代以上では就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(26.09%)、就業時間が朝から夕方までであること(17.39%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-87 PDF 求人票における30代以下と40代以上の応募に前向きになる要因

30代以下(n=18)				40代以上(n=23)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	12	66.67%	1	仕事の内容	13	56.52%
2	就業場所	3	16.67%	2	就業場所	6	26.09%
2	賃金	3	16.67%	3	就業時間	4	17.39%
2	就業時間	3	16.67%	4	休日等	3	13.04%
2	休日等	3	16.67%	4	職種	3	13.04%
2	雇用形態	3	16.67%	6	雇用形態	2	8.70%
6	必要な免許・資格	2	11.11%	6	必要な経験等	2	8.70%
7	職種	1	5.56%	8	賃金	1	4.35%
7	従業員数	1	5.56%	8	必要な免許・資格	1	4.35%
7	試用期間	1	5.56%	8	従業員数	1	4.35%
	その他	1	5.56%	8	加入保険	1	4.35%
				8	育児休暇	1	4.35%
				8	年齢	1	4.35%
					その他	2	8.70%

以上より、PDF 求人票に関して、応募に前向きになるという回答が最も多かった項目は仕事の内容であった。その他には、就業場所・就業時間・休日等・雇用形態などといった項目が比較的多く挙げられた。

(5) Web 求人情報において応募に前向きになる要因

Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）に関して、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-88 に示す。その結果、最も回答頻度が多かった項目は仕事の内容であり、41名中21名(51.22%)が応募に前向きになる要因として挙げていた。例えば、仕事の内容に興味があること、仕事の内容が自分に合ったものであることなどが応募を促進するようであった。二番目に回答頻度が多かった項目は就業場所であり、41名中9名(21.95%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、就業場所と自宅が通勤可能な距離であること、事業所と自宅の沿線が同一のものであることなどが応募を促進するようであった。三番目に回答頻度が多かった項目は雇用形態であり、41名中7名(17.07%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、正社員であることなどが応募を促進するようであった。四番目に回答頻度が多かった項目は賃金と職種であり、それぞれ41名中5名(12.20%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、賃金が高いこと、自分の興味のある職種であることなどが応募を促進するようであった。六番目に回答頻度が多かった項目は就業時間であり、41名中4名(9.76%)が応募に前向きになると回答し

ていた。例えば、朝から夕方までの勤務であること、時間外での勤務が少ないことなどが応募を促進するようであった。七番目に回答頻度が多かった項目は休日と必要な経験であり、それぞれ 41 名中 3 名(7.32%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、土日祝日が休みであること、未経験でも勤務可能であることなどが応募を促進するようであった。九番目に回答頻度が多かった項目は加入保険であり、41 名中 2 名(4.88%)が応募に前向きになると回答していた。例えば、雇用保険や労災保険に加入できることなどが応募を促進するようであった。その他、雇用期間・再雇用・学歴・従業員数などといった項目が挙げられていた。また、Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）に記載されている項目以外にも、急募の記載・時間外手当があること・労働組合があること・研修が充実していることなどが、応募に前向きになる要因として挙げられた。

図表1-1-88 Web 求人情報における応募に前向きになる要因(全体)

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	21	51.22%
2	就業場所	9	21.95%
3	雇用形態	7	17.07%
4	賃金	5	12.20%
4	職種	5	12.20%
6	就業時間	4	9.76%
7	休日	3	7.32%
7	必要な経験	3	7.32%
9	加入保険	2	4.88%
10	雇用期間	1	2.44%
10	再雇用	1	2.44%
10	学歴	1	2.44%
10	従業員数	1	2.44%
	その他	4	9.76%

在職者と求職者のそれぞれについて、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-89 に示す。その結果、在職者・求職者ともに仕事の内容に興味があること、自分に合ったものであることという回答が最も多かった(それぞれ 40%、61.90%)。その他に、在職者では雇用形態が正社員であること(20%)、必要な経験が特にないこと(15%)などといった回答が比較的多かった。他方において、求職者では就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(38.10%)、自分の興味のある職種であること(23.81%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-89 Web 求人情報における在職者と求職者の応募に前向きになる要因

在職者(n=20)				求職者(n=21)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	8	40.00%	1	仕事の内容	13	61.90%
2	雇用形態	4	20.00%	2	就業場所	8	38.10%
3	必要な経験	3	15.00%	3	職種	5	23.81%
4	賃金	2	10.00%	4	賃金	3	14.29%
4	就業時間	2	10.00%	4	雇用形態	3	14.29%
4	休日	2	10.00%	6	就業時間	2	9.52%
7	就業場所	1	5.00%	7	休日	1	4.76%
7	加入保険	1	5.00%	7	加入保険	1	4.76%
7	雇用期間	1	5.00%	7	従業員数	1	4.76%
7	再雇用	1	5.00%		その他	1	4.76%
7	学歴	1	5.00%				
	その他	3	15.00%				

性別ごとに、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-90 に示す。その結果、男性・女性ともに仕事の内容に興味があること、自分に合ったものであることという回答が最も多かった(それぞれ 55%、47.62%)。その他に、男性では賃金が高いこと(20%)、就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(15%)などといった回答が比較的多かった。他方において、女性では就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(28.57%)、雇用形態が正社員であること(23.81%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-90 Web 求人情報における男性と女性の応募に前向きになる要因

男性(n=20)				女性(n=21)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	11	55.00%	1	仕事の内容	10	47.62%
2	賃金	4	20.00%	2	就業場所	6	28.57%
3	就業場所	3	15.00%	3	雇用形態	5	23.81%
4	雇用形態	2	10.00%	4	職種	4	19.05%
5	職種	1	5.00%	4	就業時間	4	19.05%
5	休日	1	5.00%	6	休日	2	9.52%
5	加入保険	1	5.00%	6	必要な経験	2	9.52%
5	必要な経験	1	5.00%	8	賃金	1	4.76%
5	再雇用	1	5.00%	8	加入保険	1	4.76%
5	学歴	1	5.00%	8	雇用期間	1	4.76%
	その他	4	20.00%	8	従業員数	1	4.76%

年代ごとに、応募に前向きになる要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-91 に示す。その結果、30代以下・40代以上ともに仕事の内容に興味があること、自分に合ったものであることという回答が最も多かった(それぞれ 44.44%、56.52%)。その他に、30代以下では雇用形態が正社員であること(38.89%)、自分の興味のある職種であること(16.67%)などといった回答が比較的多かった。他方において、40代以上では就業場所と自宅が通勤可能な距離であること(34.78%)、賃金が高いこと(13.04%)、就業時

間が朝から夕方までであること(13.04%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-91 Web 求人情報における 30 代以下と 40 代以上の応募に前向きになる要因

30代以下(n=18) 回答頻度 割合(%)				40代以上(n=23) 回答頻度 割合(%)			
1	仕事の内容	8	44.44%	1	仕事の内容	13	56.52%
2	雇用形態	7	38.89%	2	就業場所	8	34.78%
3	職種	3	16.67%	3	賃金	3	13.04%
4	賃金	2	11.11%	3	就業時間	3	13.04%
4	休日	2	11.11%	5	職種	2	8.70%
4	必要な経験	2	11.11%	6	休日	1	4.35%
7	就業場所	1	5.56%	6	加入保険	1	4.35%
7	就業時間	1	5.56%	6	必要な経験	1	4.35%
7	加入保険	1	5.56%	6	雇用期間	1	4.35%
7	学歴	1	5.56%	6	再雇用	1	4.35%
7	従業員数	1	5.56%	6	その他	3	13.04%
	その他	1	5.56%				

以上より、Web ページ全体に関して、応募に前向きになるという回答が最も多かった項目は仕事の内容であった。その他には、就業場所・雇用形態・賃金・職種などといった項目が、比較的多く挙げられた。

(6) PDF 求人票の応募を躊躇する要因について

PDF 求人票に関して、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-92 に示す。その結果、最も回答頻度が多かった項目は仕事の内容であり、41 名中 24 名(58.54%)が回答していた。例えば、仕事の内容に興味がないこと、仕事の内容が自分に合っていないことなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。二番目に回答頻度が多かった項目は就業時間であり、41 名中 8 名(19.51%)が回答していた。例えば、不特定のシフトによる就業時間であることなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。三番目に回答頻度が多かった項目は就業場所と雇用形態であり、それぞれ 41 名中 7 名(17.07%)が回答していた。例えば、就業場所と自宅が遠いこと、雇用形態が正社員でないことなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。五番目に回答頻度が多かった項目は休日等であり、41 名中 6 名(14.63%)が回答していた。例えば、休日が不特定であることなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。六番目に回答頻度が多かった項目は賃金・必要な経験・職種であり、それぞれ 41 名中 3 名(7.32%)が回答していた。例えば、賃金が低いこと、専門的な経験を必要としていること、自分の興味に合わない職種であることなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。九番目に回答頻度が多かった項目は試用期間であり、41 名中 2 名(4.88%)が回答していた。例えば、試用期間が長いことなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。

図表1-1-92 PDF 求人票において応募を躊躇する要因(全体)

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	24	58.54%
2	就業時間	8	19.51%
3	就業場所	7	17.07%
3	雇用形態	7	17.07%
5	休日等	6	14.63%
6	賃金	3	7.32%
6	必要な経験	3	7.32%
6	職種	3	7.32%
9	試用期間	2	4.88%
10	必要な免許・資格	1	2.44%
10	加入保険	1	2.44%
10	雇用期間	1	2.44%
10	従業員数	1	2.44%
	その他	1	2.44%

在職者と求職者のそれぞれについて、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-93 に示す。その結果、在職者・求職者ともに仕事の内容に興味がないこと(それぞれ 50%、66.67%)といった回答が最も多かった。その他に、在職者では雇用形態が正社員でないこと(25%)、休日が不特定であること(20%)などといった回答が比較的多かった。他方において、求職者では就業場所と自宅が遠いこと(33.33%)、就業時間が不特定であること(23.81%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-93 PDF 求人票において在職者と求職者の応募を躊躇する要因

在職者(n=20)				求職者(n=21)			
	回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)		割合(%)
1	仕事の内容	10	50.00%	1	仕事の内容	14	66.67%
2	雇用形態	5	25.00%	2	就業場所	7	33.33%
3	休日等	4	20.00%	3	就業時間	5	23.81%
4	就業時間	3	15.00%	4	賃金	3	14.29%
5	必要な経験	2	10.00%	4	職種	3	14.29%
6	試用期間	1	5.00%	6	休日等	2	9.52%
6	雇用期間	1	5.00%	6	雇用形態	2	9.52%
6	従業員数	1	5.00%	8	必要な経験	1	4.76%
	その他	1	5.00%	8	必要な免許・資格	1	4.76%
				8	試用期間	1	4.76%
				8	加入保険	1	4.76%

性別ごとに、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-94 に示す。その結果、男性・女性ともに仕事の内容に興味がないこと(それぞれ 70%、47.62%)といった回答が最も多かった。その他に、男性では就業場所と自宅が遠いこと(20%)、雇用形態が正社員でないこと(15%)などといった回答が比較的多かった。他

方において、女性では就業時間が不特定であること(28.57%)、休日が不特定であること(23.81%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-94 PDF 求人票において男性と女性の応募を躊躇する要因

男性(n=20)				女性(n=21)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	14	70.00%	1	仕事の内容	10	47.62%
2	就業場所	4	20.00%	2	就業時間	6	28.57%
3	雇用形態	3	15.00%	3	休日等	5	23.81%
4	就業時間	2	10.00%	4	雇用形態	4	19.05%
4	必要な経験	2	10.00%	5	就業場所	3	14.29%
4	職種	2	10.00%	6	賃金	2	9.52%
7	休日等	1	5.00%	7	必要な経験	1	4.76%
7	賃金	1	5.00%	7	必要な免許・資格	1	4.76%
7	試用期間	1	5.00%	7	職種	1	4.76%
7	加入保険	1	5.00%	7	試用期間	1	4.76%
7	雇用期間	1	5.00%	7	従業員数	1	4.76%
	その他	1	5.00%				

年代ごとに、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-95 に示す。その結果、30 代以下・40 代以上ともに仕事の内容に興味がな
いこと(それぞれ 66.67%、52.17%)といった回答が最も多かった。その他、30 代以下では雇
用形態が正社員でないこと(22.22%)、休日が不特定であること(16.67%)などといった回答が
比較的多かった。他方において、40 代以上では就業時間が不特定であること(26.09%)、就業
場所と自宅が遠いこと(21.74%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-95 PDF 求人票において30代以下と40代以上の応募を躊躇する要因

30代以下(n=18)				40代以上(n=23)			
		回答頻度	割合(%)			回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	12	66.67%	1	仕事の内容	12	52.17%
2	雇用形態	4	22.22%	2	就業時間	6	26.09%
3	休日等	3	16.67%	3	就業場所	5	21.74%
4	就業場所	2	11.11%	4	休日等	3	13.04%
4	就業時間	2	11.11%	4	雇用形態	3	13.04%
6	賃金	1	5.56%	6	賃金	2	8.70%
6	必要な経験	1	5.56%	6	必要な経験	2	8.70%
6	職種	1	5.56%	6	職種	2	8.70%
6	試用期間	1	5.56%	9	必要な免許・資格	1	4.35%
6	雇用期間	1	5.56%	9	試用期間	1	4.35%
	その他	1	5.56%	9	加入保険	1	4.35%
				9	従業員数	1	4.35%

以上より、PDF 求人票に関して応募を躊躇するという回答が最も多かった項目は仕事の内
容であった。その他には、就業時間・就業場所・雇用形態・休日等などといった項目が、比

較的多く挙げられていた。

(7) Web 求人情報において応募を躊躇する要因について

Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）に関して、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-96 に示す。その結果、最も回答頻度が多かった項目は仕事の内容であり、41 名中 16 名(39.02%)が回答していた。例えば、仕事の内容に興味がないこと、仕事の内容が自分に合っていないことなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。二番目に回答頻度が多かった項目は就業場所であり、41 名中 9 名(21.95%)が回答していた。例えば、就業場所と自宅が遠いこと、電車などの乗り継ぎが不便であることなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。三番目に回答頻度が多かった項目は雇用形態であり、41 名中 8 名(19.51%)が回答していた。例えば、正社員でないことなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。四番目に回答頻度が多かった項目は賃金であり、41 名中 7 名(17.07%)が回答していた。例えば、賃金が低いことなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。五番目に回答頻度が多かった項目は必要な経験・就業時間・休日であり、それぞれ 41 名中 5 名(12.20%)が回答していた。例えば、専門的な経験を必要としていること、不特定のシフトによる就業時間であること、休日が不特定であることなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。八番目に回答頻度が多かった項目は職種であり、41 名中 4 名(9.76%)が回答していた。例えば、自分の興味に合わない職種であることなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。九番目に回答頻度が多かった項目は必要な免許・資格であり、41 名中 3 名(7.32%)が回答していた。例えば、専門的な免許や資格を必要としていることなどにより、応募を躊躇してしまうようであった。その他、雇用期間、加入保険、年齢、学歴、事業内容、従業員数などといった項目が挙げられていた。

図表1-1-96 Web 求人情報において応募を躊躇してしまう要因(全体)

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	仕事の内容	16	39.02%
2	就業場所	9	21.95%
3	雇用形態	8	19.51%
4	賃金	7	17.07%
5	必要な経験	5	12.20%
5	就業時間	5	12.20%
5	休日	5	12.20%
8	職種	4	9.76%
9	必要な免許・資格	3	7.32%
10	雇用期間	1	2.44%
10	加入保険	1	2.44%
10	年齢	1	2.44%
10	学歴	1	2.44%
10	事業内容	1	2.44%
10	従業員数	1	2.44%

在職者と求職者のそれぞれについて、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-97 に示す。その結果、在職者においては雇用形態が正社員でないこと(30%)という回答が最も多かった。また、仕事の内容に興味がないこと(20%)なども比較的多く挙げられた。他方において、求職者では仕事の内容に興味がないこと(57.14%)といった回答が最も多かった。また、就業場所と自宅が遠いこと(38.10%)なども、比較的多く挙げられた。

図表 1-1-97 Web 求人情報において在職者と求職者の応募を躊躇する要因

在職者(n=20)			求職者(n=21)				
	回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)		
1	雇用形態	6	30.00%	1	仕事の内容	12	57.14%
2	仕事の内容	4	20.00%	2	就業場所	8	38.10%
3	必要な経験	3	15.00%	3	賃金	4	19.05%
3	必要な免許・資格	3	15.00%	3	就業時間	4	19.05%
3	賃金	3	15.00%	3	職種	4	19.05%
3	休日	3	15.00%	6	雇用形態	2	9.52%
7	就業場所	1	5.00%	6	必要な経験	2	9.52%
7	就業時間	1	5.00%	6	休日	2	9.52%
7	雇用期間	1	5.00%				
7	加入保険	1	5.00%				
7	年齢	1	5.00%				
7	学歴	1	5.00%				
7	事業内容	1	5.00%				
7	従業員数	1	5.00%				

性別ごとに、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-98 に示す。その結果、男性・女性ともに仕事の内容に興味がないこと(それぞれ 40%、38.10%)といった回答が最も多かった。その他に、男性では賃金が低いこと(30%)、雇用形態が正社員でないこと(20%)などといった回答が比較的多かった。他方において、女性では就業場所と自宅が遠いこと(28.57%)、休日が不特定であること(23.81%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-98 Web 求人情報において男性と女性の応募を躊躇する要因

男性(n=20)				女性(n=21)			
		回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)	
1	仕事の内容	8	40.00%	1	仕事の内容	8	38.10%
2	賃金	6	30.00%	2	就業場所	6	28.57%
3	雇用形態	4	20.00%	3	休日	5	23.81%
4	就業場所	3	15.00%	4	雇用形態	4	19.05%
5	必要な経験	2	10.00%	4	就業時間	4	19.05%
6	就業時間	1	5.00%	6	必要な経験	3	14.29%
6	職種	1	5.00%	6	必要な免許・資格	3	14.29%
6	年齢	1	5.00%	6	職種	3	14.29%
6	学歴	1	5.00%	9	賃金	1	4.76%
6	事業内容	1	5.00%	9	雇用期間	1	4.76%
6	従業員数	1	5.00%	9	加入保険	1	4.76%

年代ごとに、応募を躊躇する要因として挙げられた項目を、回答頻度が多かった順に並べたものを図表 1-1-99 に示す。その結果、30 代以下・40 代以上ともに仕事の内容に興味がないことといった回答が最も多かった(それぞれ 38.89%、39.13%)。また、40 代以上においては、就業場所と自宅が遠いことも、仕事の内容と同数の回答(39.13%)で最も多かった。その他に、30 代以下では雇用形態が正社員でないこと(33.33%)、専門的な経験を必要としていること(22.22%)などといった回答が比較的多かった。他方において、40 代以上では賃金が低いこと(17.39%)などといった回答が比較的多かった。

図表1-1-99 Web 求人情報において30代以下と40代以上の応募を躊躇する要因

30代以下(n=18)				40代以上(n=23)			
		回答頻度	割合(%)		回答頻度	割合(%)	
1	仕事の内容	7	38.89%	1	仕事の内容	9	39.13%
2	雇用形態	6	33.33%	1	就業場所	9	39.13%
3	必要な経験	4	22.22%	3	賃金	4	17.39%
4	賃金	3	16.67%	4	就業時間	3	13.04%
4	職種	3	16.67%	4	休日	3	13.04%
6	必要な免許・資格	2	11.11%	6	雇用形態	2	8.70%
6	就業時間	2	11.11%	7	必要な経験	1	4.35%
6	休日	2	11.11%	7	必要な免許・資格	1	4.35%
9	雇用期間	1	5.56%	7	職種	1	4.35%
9	学歴	1	5.56%	7	加入保険	1	4.35%
9	事業内容	1	5.56%	7	年齢	1	4.35%
9	従業員数	1	5.56%				

以上より、Web ページ全体に関して、応募を躊躇するという回答が最も多かった項目は仕事の内容であった。その他には、就業場所・雇用形態・賃金などといった項目が、比較的多く挙げられた。

(8) PDF 求人票に関するもっと知りたいと思った情報について

PDF 求人票に関して、もっと詳しく記載してほしい情報として挙げられた意見を、頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-100 に示す。その結果、最も多かった意見は、職場環境や職場の雰囲気について記載してほしいというもの(14.63%)であった。二番目に多かった意見は、仕事の内容についてもっと詳しく記載してほしいというもの(9.76%)と、記載されている賃金に幅があるため、実際にもらえる賃金について記載してほしいというもの(9.76%)であった。四番目に多かった意見は、年齢制限が存在するかどうか(7.32%)であった。PDF 求人票には年齢制限が記載されていなくても、仕事の内容や企業が求める人材として年齢が関連しているならば、記載してほしいという意見もあった。五番目に多かった意見は、時間外勤務について(4.88%)と、退職率について記載してほしいというもの(4.88%)であった。時間外勤務についての記載はあるが、繁忙期などの時間外勤務などは記載されている情報と異なることもあるため、より詳細な記載がほしいという意見もあった。退職率については、仕事の内容との関連もあるため、記載してほしいという意見があった。他には、必要な経験についてもっと詳しく記載してほしいという意見、現在勤務している従業員のコメントを記載してほしいという意見、上場しているかどうかについて記載してほしいという意見、駅から会社までの距離を記載してほしいという意見、会社の写真が見たいという意見などが挙げられた。その一方で、41 名中 19 名(46.34%)が現在 PDF 求人票に記載されている情報で十分であると回答していた。

図表1-1-100 PDF 求人票においてもっと知りたいと思った情報

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	職場環境・職場の雰囲気	6	14.63%
2	仕事の内容をもっと詳しく	4	9.76%
2	実際の賃金例	4	9.76%
4	年齢制限について	3	7.32%
5	時間外勤務について	2	4.88%
5	退職率	2	4.88%
7	必要な経験の詳細	1	2.44%
7	従業員のコメント	1	2.44%
7	上場しているかどうか	1	2.44%
7	駅から会社までの距離	1	2.44%
7	会社の写真	1	2.44%
	特になし	19	46.34%

(9) Web 求人情報に関してもっと知りたいと思った情報について

Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）に関して、もっと詳しく記載してほしい情報として挙げられた意見を、頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-101 に示す。その結果、最も多かった意見は、駅から会社までの距離を記載してほしいというもの

(14.63%)であった。二番目に多かった意見は、職場環境や職場の雰囲気について記載してほしいというもの(12.20%)であった。三番目に多かった意見は、仕事の内容についてもっと詳しく記載してほしいというもの(9.76%)と、時間外勤務について(9.76%)であった。求人情報詳細のページにおいて時間外勤務についての記載はあるが、繁忙期などの時間外勤務などは記載されている情報と異なることもあるため、より詳細な記載がほしいという意見もあった。五番目に多かった意見は、年齢制限について(7.32%)と、会社の写真が見たいというもの(7.32%)、そして手当などを含めた実際の賃金例を記載してほしいというもの(7.32%)であった。年齢制限については、Web ページには年齢制限が記載されていなくても、仕事の内容や企業が求める人材として年齢が関連しているならば、記載してほしいという意見もあった。八番目に多かった意見は、企業が求めている人材を詳細に記載してほしいというもの(4.88%)であった。その他には、企業側が求職者にアピールする会社のメリットを記載してほしいという意見や、休日出勤の有無を記載してほしいという意見、そして車通勤が可能かどうかを記載してほしいなどといった意見が挙げられた。その一方で、41名中12名(29.27%)が現在Web ページに記載されている情報で十分であると回答していた。

図表1-1-101 Web 求人情報においてもっと知りたいと思った情報

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	駅から会社までの距離	6	14.63%
2	職場環境・職場の雰囲気	5	12.20%
3	仕事の内容をもっと詳しく	4	9.76%
3	時間外勤務について	4	9.76%
5	年齢制限について	3	7.32%
5	会社の写真	3	7.32%
5	実際の賃金例	3	7.32%
8	企業が求める人材の詳細	2	4.88%
9	企業がアピールするメリット	1	2.44%
9	休日出勤	1	2.44%
9	車通勤が可能か	1	2.44%
	特になし	12	29.27%

(10) PDF 求人票に関する改善点について

PDF 求人票に関して、改善してほしいとして挙げられた意見を、頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-102 に示す。その結果、地図が見にくいという意見(31.71%)が最も多く挙げられた。PDF 求人票の裏面には、就業場所までの地図と選考場所までの地図のそれぞれが記載されているが、手書きの地図も多いため見にくいという意見が多かった。二番目に多かった意見は、文字が小さいというもの(17.07%)であった。三番目に多かった意見は、会社の情報も太枠で囲ってほしいというもの(7.32%)であった。既述のように、現在使用されているPDF 求人票において太枠で囲われている項目は、事業所名・就業場所・職種・仕事の内容・

雇用形態・雇用期間・賃金・就業時間・休日等・試用期間という九項目であり、従業員数や事業内容、会社の特徴は太枠に囲まれていない。そのため、これらの九項目と同様に、会社の情報に関する項目も太枠で囲ってほしいという意見があった。その他に、必要な経験の項目を太枠で囲ってほしいという意見や、時間外勤務の欄を大きくしてほしいという意見、そして採用担当者を明記してほしいという意見などが挙げられた。その一方で、41名中15名(36.59%)が特に改善してほしい点はないと回答していた。

図表1-1-102 PDF 求人票において改善してほしいと思った点

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	地図が見にくい	13	31.71%
2	文字が小さい	7	17.07%
3	会社の情報も太枠で囲ってほしい	3	7.32%
4	必要な経験を太枠で囲ってほしい	1	2.44%
4	時間外勤務の欄を大きく	1	2.44%
4	採用担当者を明記してほしい	1	2.44%
	特になし	15	36.59%

(11) Web 求人情報に関する改善点について

Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）に関して、改善してほしいとして挙げられた意見を、頻度の多かった順に並べたものを図表 1-1-103 に示す。その結果、Web ページのレイアウトを改善してほしいという意見(12.20%)と、検索条件の絞り込みがしたいという意見(12.20%)が同数で最も多かった。Web ページのレイアウトについては、例えば求人情報詳細のページにおいて、仕事の内容や就業時間の項目をページ上部に配置してほしいという意見があった。また、検索条件の絞り込みについては、本調査においては検索条件を均一にするために詳細条件の設定を行わなかったため、このような意見が多く出たと考えられる。実際には、Web 求人情報では詳細な条件設定を行うことができ、希望に沿った求人のみを閲覧することが可能である。三番目に多かった意見は、文字が小さいのもっと大きくしてほしいというもの(7.32%)であった。その他、就業場所に最寄りの駅を記載してほしいという意見や、企業の HP へのリンクがほしいという意見などがあった。その一方で、41名中21名(51.22%)が特に改善してほしい点はないと回答していた。

図表1-1-103 Web 求人情報において改善してほしいと思った点

	全体(n=41)	回答頻度	割合(%)
1	ページのレイアウト	5	12.20%
1	検索条件の絞り込み	5	12.20%
3	文字が小さい	3	7.32%
4	最寄り駅を記載してほしい	2	4.88%
5	企業のHPのリンクがほしい	1	2.44%
	特になし	21	51.22%

5. まとめと検討

(1) 求人情報の閲覧行動とヒアリングにおいて重要視された項目

本研究では、アイトラッキングを用いた求人情報の閲覧行動と、口頭でのヒアリングによる注目項目の検討を行った。その結果、ハローワークインターネットサービスにおける求人一覧ページでは、調査協力者全体を通して職種の注視時間が長かった。さらに、ヒアリングにおいても全員が職種に注目していると回答していた。このことから、求人一覧ページに関しては職種を重要視していることが示された。職種には一般事務・営業・大工・システムエンジニア・調理など、様々な職種が記載されている。その中から自分に合った職種を探すことから求人情報が見られている。

そして、自分に合った職種が見つかった場合には、求人情報詳細ページを閲覧し、より詳しく求人条件を検討する。ヒートマップの結果から、求人情報詳細ページの上における注視時間が長かったことがうかがえる。ページの上には、求人番号・求人情報の種類・事業内容・職種・雇用形態・産業・就業形態・雇用期間・年齢などが記載されている。これは恐らく、求人一覧ページにおいて興味を持った求人であっても、求人情報詳細ページを見ると自分の希望に沿わない部分もあり、ページ全体を見ない者も多かったためであろう。一方でヒアリングの結果から、求人情報詳細ページにおいては仕事の内容や賃金などといった項目に注目していることが示された。具体的な求人条件を検討する際に、多くの人が仕事の内容によって、応募に前向きになったり、応募を躊躇してしまったりするようであった。また、賃金に注目するという回答も多かったことから、自分の興味に合った仕事の内容であっても、必要な収入が得られるかどうかを検討する人が多いといえる。ヒートマップでは仕事の内容や賃金の注視時間がそれほど長くないが、注目したという回答は多かった。これは先にも述べたように、Web での求人情報詳細ページでは、仕事の内容や賃金が長いページの下の方に位置していることが関係している。

PDF 求人票では、調査協力者全体をとおして仕事の内容における注視時間が長かった。さらに、ヒアリングにおいても 90%が仕事の内容に注目したと回答していた。このことから、PDF 求人票を閲覧する際にも、Web 求人情報と同様、仕事の内容を重要視する人が多いことが示された。そして、仕事の内容によって、応募に前向きになったり、応募を躊躇してしまふということが示された。

以上より、求人情報においては仕事の内容をより具体的に記載した方が、求職者の検討を促すことができるといえる。例えば、仕事の内容に関する記載が曖昧であったり、不十分な場合には求職者は自分に合った求人かどうか検討することができない。その結果、求職者は応募を躊躇してしまうかもしれない。対照的に、仕事の内容に関する記載が具体的で十分な情報が提供されていれば、求職者は自分に合った求人かどうか判断でき、応募を促進させる

ことができる。企業としても求人情報に合った求職者に応募してもらいたくないはずであり、企業側の立場からも仕事の内容の記述が重要となるだろう。

(2)在職/求職・性別・年代による注視時間や注目項目の差について

在職者と求職者の間には、Web 求人情報の求人一覧ページにおける注視時間の差はみられなかったが、PDF 求人票においては注視時間の有意差がみられた。合計注視時間と事業所名や仕事の内容などといった 26 項目において、在職者の方が求職者よりも注視時間が長いという結果であった。合計注視時間の差について、在職者の中には、PDF 求人票を初めて見たという者が何人かおり、自分の必要とする情報が書いてある項目を探す時間などが多くなったため、注視時間が比較的長くなったと考えられる。その一方で、求職者はハローワークに訪れた際に PDF 求人票を見る機会が多く、自分が必要とする情報がどこに記載されているのかを知っていたため、注視時間が比較的短かったと考えられる。また、ヒアリング調査では、Web 求人情報における求人一覧と求人情報詳細の両方において、在職者よりも求職者の方が就業場所に注目しているという回答が比較的多かった。求職者の中で多かった意見としては、「自宅から通える距離で募集している求人を探している」というものであった。求職者の方がより具体的に勤務場所が通勤可能な距離であるかを検討しているといえる。

男性と女性の間には、Web 求人情報の求人一覧ページにおける合計注視時間において有意差がみられた。PDF 求人票における注視時間の差はみられなかった。求人一覧のページは 1 頁 20 職業となっているが、男性の方が女性よりもクリックして次のページに進み多くのページを見ており、このことが男性の合計注視時間が長いことに表れている。さらに、職種の項目について、男性の方が女性よりも注視時間が長かった。このことから、男性は求人一覧ページを閲覧する際に、相対的に女性よりも職種に注目している可能性がある。求人番号について、男性の方が女性よりも注視時間が長かったことは、今回調査に参加した男性の中に PC の操作にあまり慣れていない方が多かった可能性を示している。求人情報詳細ページに進むためには、求人番号をクリックする必要があるため、PC 操作にあまり慣れていない者の注視時間が長くなったと考えられる。また、ヒアリング調査では、Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）の求人一覧ページ・求人情報詳細ページと PDF 求人票の全てにおいて、男性の方が女性よりも賃金に注目していた。男性においては、仕事の内容が自分に合っているかどうかを確認した後に、求人が必要な収入を満たすかどうかも比較的重要な要因であるのだろう。特に、家族がいる男性にとっては重要なものかもしれない。

30 代以下と 40 代以上の間には、Web 求人情報の求人一覧ページにおける就業時間/休日/週休二日、沿線/就業場所と、PDF 求人票における所在地において有意差がみられた。就業時間/休日/週休二日について、30 代以下よりも 40 代以上の方が注視時間が長かったことから、40 代以上では家庭や育児などといった家庭に関する事情があるため、就業時間などに注

目していることが示唆される。また、沿線/就業場所においては 30 代以下よりも 40 代以上の方が注視時間が長かったのに対し、所在地においては 40 代以上よりも 30 代以下の方が注視時間が長かった。Web 求人情報における沿線/就業場所は、実際の勤務場所を記載した項目であるため、40 代以上は勤務場所が自宅から通える距離であるかどうかを比較的重要視しているのかもしれない。一方で、PDF 求人票における所在地は本社の所在地を記載した項目であり、勤務場所と一致している求人もあるし、一致していない求人もある。本調査の結果から、30 代以下は本社がどこにあるかを比較的重要視していることが示唆される。ヒアリング調査では、特に Web 求人情報の場合において、40 代以上よりも 30 代以下の方が雇用形態によって応募に前向きになったり、応募を躊躇したりするようであった。30 代以下にとっては、雇用形態が正社員であることが応募をする際に比較的重要な要因であることが示唆される。

以上のように、在職/求職・性別・年代による注視時間や主観的な注目度には、いくつかの項目において差がみられた。これらの差には、家族の存在などといった要因や、勤務場所に関する物理的制約などが影響していたと考えられる。一方で、職種や仕事の内容などといった項目は、調査協力者全体をとおして注視時間が長く、ヒアリングにおいても注目したという回答が多かった。このことから、既述のように、仕事の内容が重要であることが改めて示された。

(3)本研究における限界と今後の展望

本研究においては、アイトラッキングデータを用いることで、求人情報の閲覧行動について様々な分析を行った。しかし、収集されたアイトラッキングデータには、若干の欠損や注視点に関する誤差が含まれていた可能性がある。そのような測定誤差が、どの程度結果に影響を与えていたかについて、検討する必要があるかもしれない。

また、Web 求人情報（ハローワークインターネットサービス）の求人情報詳細ページについては、求人ごとに仕事の内容や賃金についての記載量が異なっているため、各項目の注視時間に関する統計量を算出することができなかった。そのため、統計的検定を行うことができず、求人情報詳細ページにおける注視時間の差が有意なものかどうか示すことができなかった。今後の調査では、求人情報詳細ページでの閲覧行動に関する、より詳細な検討を行うことが望まれる。

今回の実験のなかで、Web 求人情報の詳細ページはスクロールしなければ下の方を見ることのできない長い頁であり、この頁の閲覧に関してはアイトラッキングの結果と主観的な回答内容のズレが見られた。すなわち、あまり注視していないものであっても、最初に出てくるために視線としてはそこを見ているという結果であった。このことから、今後、ページデザインの検討を行う際には、求職者の判断に必要な情報を上部に移す等についても検討

課題の1つとすることが考えられる。

文 献

松本真作 (2011). 求人情報の閲覧行動に関する事例的研究 労働政策研究・研修機構 求人企業サービスに関する研究—仕事魅力、求人充足、求人開拓、事業所訪問、他— JILPT 資料シリーズ No. 85. pp. 25-31.